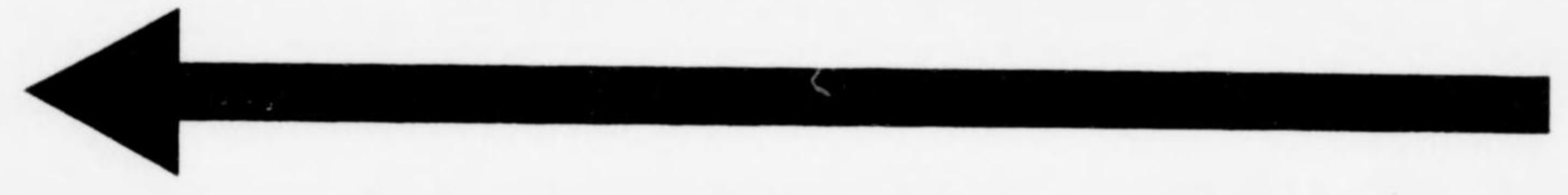


始



特274
789

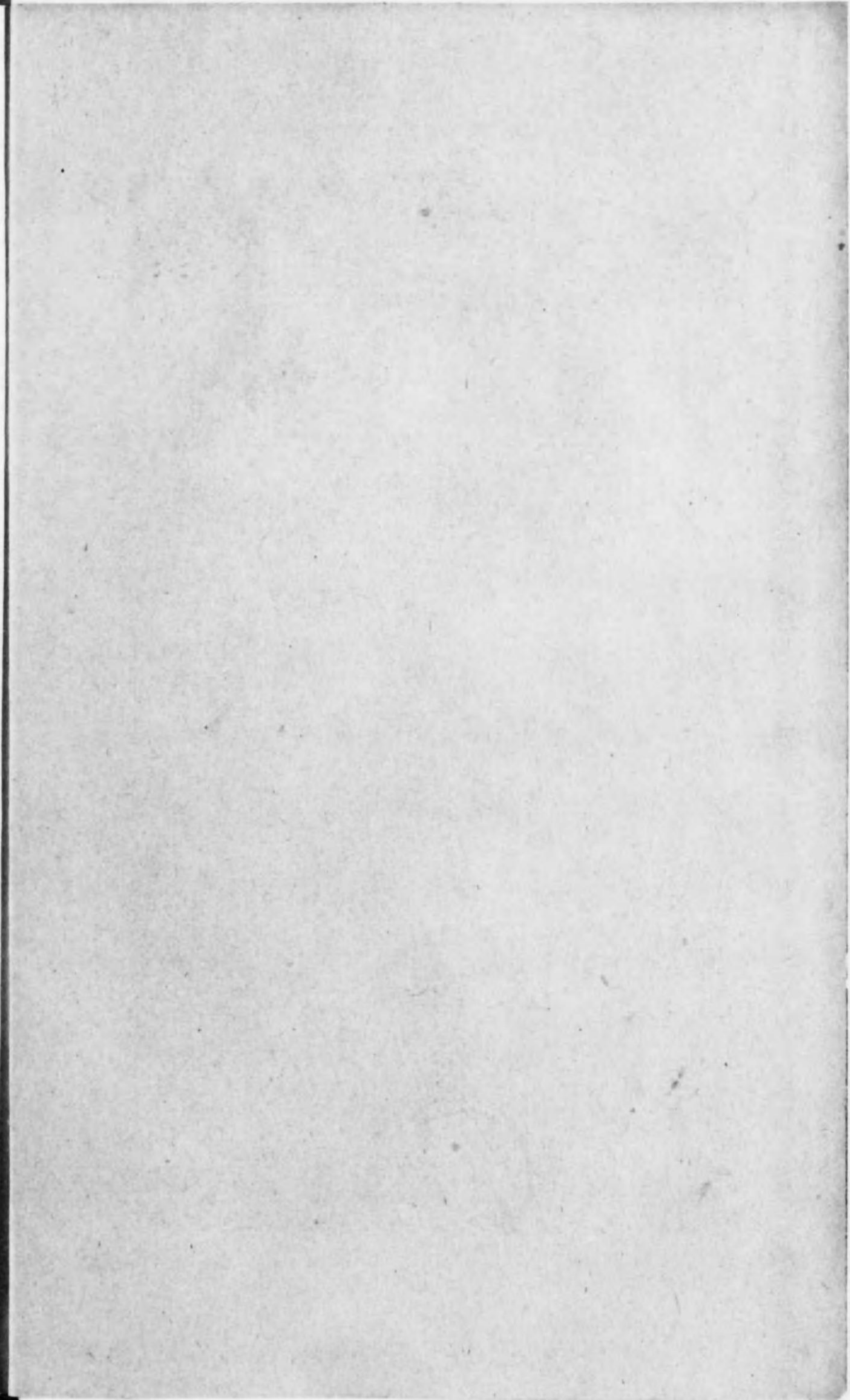


軍士鑑

(愛知縣版)



天 皇 陛 下



下 陛 后 太 皇



下 陛 后 皇





長會人軍郷在國帝
 級一功等一勳位二從將大軍陸
 下閣毅正內寺故爵伯



級二功位勳大將大軍陸帥元 裁總會人軍郷在國帝
 下殿王親仁載宮院閑



長會人軍郷在國帝
級一功等一勳位二正將大軍陸帥元
下閣明景村川故爵子



長會副會人軍郷在國帝
級二功等一勳位三正將大軍陸
下閣正安島福故爵男



長會人軍鄉在國帝
級二功等一勳位二從將大軍陸

下閣六莊木鈴



長會人軍鄉在國帝
級二功等一勳位三正將大軍陸

下閣衛兵戶 → 故



長會人軍郷在國帝
級三功等一動位三正將大軍陸
下閣郎太幾上井

剛

百

安正



鍊



長
級三
下閣

○勅諭

我國の軍隊は世々天皇の統率し給ふ所にそある昔神武天皇躬つから大伴物部の兵ともを率ゐる中國のまつろはぬものともを討ち平け給ひ高御座に即かせられて天下しらしめし給ひしより二千五百有餘年を経ぬ此間世の様の移り換るに隨ひて兵制の沿革も亦屢なりき古は天皇躬つから軍隊を率ゐ給ふ御制にて時ありては皇后皇太子の代らせ給ふこともありつれと大凡兵權を臣下に委ね給ふことはなかりき中世に至りて文武の制度皆唐國風に倣はせ給ひ六衛府を置き左右馬寮を建て防人など設けられしかは兵制は整ひたれとも打續ける昇平に狃れて朝廷の政務も漸文弱に流れければ兵農おのつから二に分れ古の徵兵はいつとなく壯兵の姿に變り遂に武士となり兵馬の權は一向に其武士どもの棟梁たる者に歸し世の亂と共に政治の大權も亦其手に落ち凡七百年の間武家政治とはなりぬ世の様の移り換りて斯くなれるは人力もて挽回すへきにあらずとはいひなから且は我國體に戻り且は我祖宗の御制に背き奉り淺間しき次第なりき降りて弘化嘉永の頃より徳川の幕府其政衰へ剩外國の事とも起りて其侮をも受けぬへき勢に迫りければ朕か皇祖仁孝天皇皇考孝明天皇いたく宸襟を惱し給ひしこそ忝くも又惶けれ然るに朕幼くして天津日嗣を受けし初征夷大將軍其政權を返上し大名小名其版籍を奉還し年を経ずして海内一統の世となり古の制度に復しぬ是文武の忠臣良弼ありて朕を輔翼せる功績なり歴世祖宗の專蒼生を憐み給ひし御

遺澤なりといへとも併我臣民の其心に順逆の理を辨へ大義の重きを知れるか故にこそあれされは此時に於て兵制を更め我國の光を輝さんと思ひ此十五年か程に陸海軍の制をは今の様に建定めぬ夫兵馬の大權は朕が統ふる所なれば其司々をこそ臣下には任すなれ其大綱は朕親之を攬り肯て臣下に委ぬべきものにあらす子々孫々に至るまで篤く斯旨を傳へ天子は文武の大權を掌握するの義を存して再中世以降の如き失態なからんことを望むなり朕は汝等軍人の大元帥なるそされは朕は汝等を股肱と頼み汝等は朕を頭首と仰きてそ其親は特に深かるべき朕が國家を保護して上天の恵に應し祖宗の恩に報いまらする事を得るも得ざるも汝等軍人か其職を盡すと盡さざるとに由るそかし我國の稜威振はさることあらは汝等能く朕と其憂を共にせよ我武維揚りて其榮を耀かさは朕汝等と其譽を偕にすへし汝等皆其職を守り朕と一心になりて力を國家の保護に盡さは我國の蒼生は永く太平の福を受け我國の威烈は大に世界の光華ともなりぬへし朕斯も深く汝等軍人に望むなれば猶訓諭すべき事こそあれいてや之を左に述へむ

一軍人は忠節を盡すを本分とすへし凡生を我國に稟くるもの誰かは國に報ゆるの心なるへき況して軍人たらん者は此心の固からては物の用に立ち得へしとも思はれず軍人にして報國の心堅固ならざるは如何程技藝に熟し學術に長するも猶偶人にひとしかるへし其隊伍を整ひ節制も正くとも忠節を存せざる軍隊は事に臨みて烏

合の衆に同かるへし抑國家を保護し國權を維持するは兵力に在れば兵力の消長は是國運の盛衰なることを辨へ世論に惑はず政治に拘らす只々一途に己か本分の忠節を守り義は山嶽よりも重く死は鴻毛よりも輕しと覺悟せよ其操を破り不覺を取り汚名を受くるなかれ

一軍人は禮儀を正くすへし凡軍人には上元帥より下一卒に至るまで其間に官職の階級ありて統屬するのみならず同列同級とても停年に新舊あれば新任の者は舊任のものに服従すべきものそ下級のものは上官の命を承ること實は直に朕が命を承る義なりと心得よ己か隸屬する所にあらずとも上級の者は勿論停年の己より舊きものに對しては總へて敬禮を盡すへし又上級の者は下級のものに向ひ聊も輕侮驕傲の振舞あるへからず公務の爲に威嚴を主とする時は格別なれとも其外は務めて懇に取扱ひ慈愛を專一と心掛け上下一致して王事に勤勞せよ若軍人たるものにして禮儀を紊り上を敬はず下を惠ますして一致の和諧を失ひたらんには啻に軍隊の毒たるのみかは國家の爲にもゆるし難き罪人なるへし

一軍人は武勇を尙ふへし夫武勇は我國にては古よりいと貴へる所なれば我國の臣民たらんものは武勇なくて叶ふまじ況して軍人は戰に臨み敵に當るの職なれば片時も武勇を忘れてよかるべきかさはあれ武勇には大勇あり小勇ありて同からず血氣にはやり粗暴の振舞なとせんは武勇とは謂ひ難し軍人たらむものは常に能く義

理を辨へ能く膽力を練り思慮を殫して事を謀るへし小敵たりとも侮らず大敵たりとも懼れず己か武職を盡さむこそ誠の大勇にはあれされは武勇を尙ふものは常々人に接るには溫和を第一とし諸人の愛敬を得むと心掛けよ由なき勇を好みて猛威を振ひたらは果は世人も忌嫌ひて豺狼などの如く思ひなむ心すへきことにこそ

一軍人は信義を重んずへし凡信義を守ることを常の道にはあれとわきて軍人は信義なくしては一日も隊伍の中に交りてあらんこと難かるへし信とは己か言を踐行ひ義とは己か分を盡すをいふなりされは信義を盡さむと思はは始より其事の成し得へきか得へからざるかを審に思考すへし臆氣なる事を假初に諾ひてよしなき關係を結ひ後に至りて信義を立てんとすれば進退谷りて身の措き所に苦むことあり悔ゆとも其詮なし始に能々事の順逆を辨へ理非を考へ其言は所詮踐むへからすと知り其義はとても守るへからすと悟りなは速に止るこそよけれ古より或は小節の信義を立てんとて大綱の順逆を誤り或は公道の理非に踏迷ひて私情の信義を守りあたらず英雄豪傑ともか禍に遭ひ身を滅し屍の上の汚名を後世まで遺せること其例尠からぬものを深く警めてやはあるへき

一軍人は質素を旨とすへし凡質素を旨とせされは文弱に流れ輕薄に趨り驕奢華靡の風を好み遂には貧汚に陥りて志も無下に賤くなり節操も武勇も其甲斐なく世人に爪はしきせらるる迄に至りぬへし其身生涯の不幸なりといふも中々愚なり此風一

四

たひ軍人の間に起りては彼の傳染病の如く蔓延し士風も兵氣も頓に衰へぬへきこと明なり朕深く之を懼れて曩に免黜條例を施行し略此事を誠め置きつれと猶も其惡習の出んことを憂ひて心安からねは故に又之を訓ふるそかし汝等軍人ゆめ此訓誠を等閒にな思ひそ

右の五ヶ條は軍人たらんもの暫も忽にすへからずさて之を行はんには一の誠心こそ大切なれ抑此五ヶ條は我軍人の精神にして一の誠心は又五ヶ條の精神なり心誠ならされは如何なる嘉言も善行も皆うはへの裝飾にて何の用にかは立つへき心たに誠あれば何事も成るものそかし況してや此五ヶ條は天地の公道人倫の常經なり行ひ易く守り易し汝等軍人能く朕か訓に遵ひて此道を守り行ひ國に報ゆるの務を盡さは日本國の蒼生舉りて之を悦ひなん朕一人の憚のみならんや

明治十五年一月四日

御名 御璽

○勅 語

(大正三年十一月三日
在郷軍人ニ下賜)

朕惟フニ國防ノ完備ハ汝在郷軍人ニ待ツモノ洵ニ多シ汝等戮力協心陸海一致シテ益々軍人精神ヲ鍛鍊シ軍事能力ヲ増進シ郷ニ在リテハ忠良ナル臣民ト爲リ軍ニ從ヒテハ國家ノ干城ト爲リ以テ其ノ本分ヲ盡サムコトヲ期セヨ

大正三年十一月三日

御名 御璽

○勅 諭

朕祖宗ノ威靈ニ頼リ萬世一系ノ大統ヲ嗣クニ臨ミ朕カ股肱タル陸海軍人ニ告ク

惟フニ皇祖考夙ニ汝等軍人ニ聖訓ヲ降シ給ヒ皇考亦申ネテ聖諭ヲ垂レ給ヘリ汝等軍人眷々服膺シ克ク匪躬ノ節ヲ効シ盡忠報國ノ偉績ヲ建テタリ

朕ハ先朝ノ慈育愛撫シ給ヘル軍隊ヲ念ヒ切ニ汝等軍人ノ忠誠武勇に信倚シ列聖ノ遺業ヲ紹述シ倍々國威ヲ顯揚シ億兆ノ慶福ヲ増進セムコトヲ冀フ

汝等軍人其レ克ク朕カ意ヲ體シ先朝ノ訓諭ニ遵由シ審ニ宇内ノ大勢ヲ察シ深ク時世ノ推移ニ鑒ミ切瑳砥礪愈々操守ヲ固クシ一意奉公ノ至誠ヲ擢テ以テ宏猷ヲ扶翼セムコトヲ期セヨ

昭和元年十二月二十八日

御名 御璽

○勅語

昭和十一年十一月三日在郷軍人ニ賜

八

朕時勢ノ推移ト國防ノ整備トニ鑑ミ茲ニ帝國在郷軍人會ノ組織ヲ確立セシム汝在郷軍人克ク先朝ノ聖諭ヲ體シ其ノ本文ニ順ミ戮力奮勵以テ朕カ倚信ニ副ハムコトヲ期セヨ

序

軍事普及の目的を以て設立せる貴會の趣旨は在郷軍人に對し善き指導と高尚なる趣味とを與ふるものにして其の裨益する所必らずしも尠なからずと信ず、蓋し時代の進運に伴ひ軍人精神の涵養は益々其の重きを加へんとするに當り之れが指導方は一に直接の言論訓練にのみ待つべからず、軍士鑑の如き趣味と教養とを兼ねたる書冊の刊行に依り能く之れが使命を間接的に助成せり、又一面在郷久しきに亘り徒らに軍事的に老衰せんとするものに對し其生氣を攝取せしめ恰も萎靡せんとする草花に水を打つに等しきものあり、而も國家の干城として其の雄々しき姿に爛漫たる軍士の偲影を後生に遺す亦好個の紀念簿冊たり、余輩は此意味に於て貴會の趣旨に讚す

大正四年秋

福 島 安 正

緒言

本書は帝國在郷軍人に必要なるものを蒐集し、且戰友名簿並に肖像を羅列し軍人諸氏の座右の伴とせり。本書編纂に當り今次日支事變に参加せる忠勇將兵の武勳名譽及名譽の戰歿將兵の寫眞を集録し大戰記念を永遠に録し郷土の精神を普及せんことを。本書編纂上助力せられし各地方諸彦の勞を多とし大に感謝の意を表す。

昭和十四年夏

編者識

名古屋市之部



故歩兵伍長 大原末廣氏
 名古屋市昭和區廣路町の士 滿洲事變に
 出征し上等兵命善行禮書附與今事變に
 召倉永部隊に屬し出征各地に奮戦し大場
 鎮西方消家宅附近の激戦に於て名譽の戰
 死を遂げ同日歩兵伍長任職功に依り叙勳
 七等青色桐葉章功七級金鷄勳章に依り叙
 勳士は同地軍人分會役員歴任旗手を拜命
 青年分團長たり

故海軍一等水兵 大原吉兼氏
 名古屋市昭和區廣路町の士 滿洲事變に
 關する從軍記章授賜る海軍二等水兵兩陸
 下より侍從御差遣御紋菓奠下賜今事變に
 從軍し戦傷死さる戦役の功に依り叙勳八
 第白色桐葉章功七級金鷄勳章授賜る

故歩兵上等兵 馬場源石工門氏
 名古屋市昭和區廣路町の士 今事變に應
 召川波部隊に屬し出征渡支各地に奮戦し
 長家湖の激戦に於て名譽の戦死を遂げら
 る同日上等兵に特進せらる



故歩兵軍曹 大原政之氏
 名古屋市昭和區廣路町の士 滿洲事變に
 征し今事變に應召倉永部隊に屬し吳淞
 附近に於ける激戦に奮戦名譽の戦死を遂
 げらる同日歩兵軍曹任日支事變の戦功に
 依り叙勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章
 を授賜ふ

故 早川 亮氏
 名古屋市昭和區廣路町前畑の士 今事變
 に應召北支に出征各地に轉戦武勳を輝し
 たる勇士にして山西省永濟縣風陵渡ノ戰
 闘に於て凶弾を食ひ腹部貫通銃創に依り
 名譽の戦死を遂ぐ

故歩兵准尉 梅村勝義氏
 名古屋市昭和區長戸町の士 今事變に應
 召各地の激戦に参加部下を指揮し拔群の
 勳功を樹てたる勇士同年十月流家湖南方
 附近の激戦に於て名譽の戦死をさる同日
 歩兵准尉任職功に依り叙勳七等青色桐葉
 章功六級金鷄勳章を授賜る生前利務所に
 勤務せらる徳望厚き士たり



故 淺井俊次氏
名古屋市昭和區本町五丁目ノ士 在隊中
精勤章善行證書附與さる同地軍人分會役
員歴任青訓指導員囑託今事變應召倉永部
隊に屬し出征各地に轉戦し長家湖附近に
於ける激戦に凶弾を負ひ名譽の戦死を遂
げらる戦功に依り敘勳八等白色桐葉章功
七級金鷄勳章を授賜る



故 近藤金三氏
名古屋市昭和區廣路川名町の士 今事變
應召倉永部隊に屬し出征各地轉戦長家湖
池甲宅附近に於ける激戦に参加し名譽の
戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等青色
桐葉章功七級金鷄勳章を授け賜る



故 鈴木定之氏
名古屋市昭和區廣路新町の士 今事變出
征木ノ下部隊に配屬北支に勇躍し各戦に
參加十三年四月台兒草に於ける戦闘に於
て頭部及腹部に貫通銃創を負ひ名譽の戦
死を遂ぐ戦功に依り敘勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章を授け賜る



故 平本重一氏
名古屋市昭和區廣瀨町の士 滿洲事變に
出征し其の功に依り敘勳八等白色桐葉章
從軍記章授賜る今事變應召倉永部隊に屬
し吳淞附近の激戦に参加し名譽の戦死を
さる戦功に依り敘勳七等青色桐葉章功七
級金鷄勳章を授賜る



故 近藤爲吉氏
名古屋市昭和區廣瀨町の士 今事變下條
部隊に屬し出征し各地に勇戦し山西省木
原附近三井嶺の激戦に参加奮戦し壯烈な
戦死を遂ぐ同日歩兵伍長任戦功に依り
敘勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授
賜る



故 飯田清一氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 今事變
倉永部隊に屬し出征十月張家橋家宅附近
の戦闘に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等
兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜
實弟數一氏も野砲兵として出征奮戦中な
り



故 野助之氏
名古屋市南區鳴尾町の士 滿洲事變に參
加戦功に依り勳八等白色桐葉章を授今事
變應召川並部隊に屬し出征し各地の激戦
に奮闘し十二年十月池溝宅東方無名部落
に於て頭部及腹部貫通銃創を負ひ名譽の
戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七
級授賜る



故 宮本秋次郎氏
名古屋市南區鳴尾町の士 特務一等兵今
事變應召征途につき各地轉戦し勳功を現
し奮戦中不幸病竈に侵され河南省信陽野
戰病院に治療中戦病死さる



故 鈴木大道氏
名古屋市南區笠寺町の士 歩兵上等兵今
事變應召上海各地に轉戦常に部下の先頭
に立ち勇躍中咽喉部に貫通銃創を受け壯
烈なる戦死を遂ぐ



故 水谷茂一氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 今事變
川並部隊に屬し出征各地に戦闘十三年五
月徐州會戰大季家橋附近の戦闘に胸部貫
通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵
上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章
下賜



故 加藤萬左衛門氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 今事變
川並部隊に屬し出征大場嶺の激戦に名譽
の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色
桐葉章功七級金鷄勳章下賜



三



故 二村 數 義氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 今事變
鈴木部隊に屬し出征各地に戦闘十三年十
一月隨縣東方雷家波附近の戦闘に頭部貫
通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる實兄
は海軍一等水兵勳七等從軍記章授與嚴父
日露役に從軍勳七等を下賜せらる



故 西川 徳 松氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 滿洲事
變に参加勳八等從軍記章下賜今事變倉永
部隊に屬し出征後川地部隊に屬し蘇州河
南京の戦闘に参加十三年一月銃創を受け
名譽の戦死を遂げらる



故 鬼頭 貫 一氏
名古屋市中川區篠原町の士 今事變出征
海軍陸戰隊として八月上海に激戦遂に名
譽の戦死を遂げらる勳八等白色桐葉章功
七級金鷄勳章下賜



四
故 高木 仙太郎氏
名古屋市中川區篠原町の士 今事變栗岩
部隊に屬し出征各地に戦闘九月負傷野戰
病院に於て名譽の戦死を遂げらる輕重兵
上等兵進級勳功者なり



故 山田 信 市氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 今事變
應召藤原部隊に屬し出征十二月北支へ出
征十四年一月各地に戦闘三月山嶽重疊積
雪を踏んで前進中孟縣庄頭東北高地に十
數倍の過激戦遂に敵手榴彈の爲頭部貫
通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる有望
の士惜かりし



故 久野 常 信氏
名古屋市中川區荒子町の士 滿洲事變に
参加勳八等從軍記章下賜歩兵伍長今事變
武田部隊に屬し出征九月劉家行附近の激
戦に名譽の戦死を遂げらる任砲兵軍曹勳
七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



故 梅村 福 一氏
名古屋市中川區野田町の士 今事變大岡
部隊に屬し出征各地の戦闘より九月保定
唐縣の戦闘に頭部貫通銃創を受け名譽の
戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七級
金鷄勳章下賜實弟利夫氏今事變出征一家
二名の軍人を出征名譽の家なり



故 坪井 力 夫氏
名古屋市中川區高畑町の士 滿洲事變に
参加勳八等白色桐葉章功百五拾圓下賜今
事變倉永部隊に屬し出征瀋陽クワーク戦
に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七
等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 中村 文 一氏
名古屋市中川區荒子町の士 今事變川並
部隊に屬し出征九月吳淞附近の戦闘に名
譽の戦死を遂げらる任衛生伍長勳八等白
色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 服部 芳 春氏
名古屋市中川區下ノ一色町の士 滿洲事變に
参加從軍記章授與今事變應召倉永部隊に
屬し出征九月吳淞の激戦に負傷野戰病院
より内地陸軍病院へ還送歩兵上等兵に進
級十三年十一月歸郷せらる



故 小 鹿 巖氏
名古屋市中川區寶神町の士 滿洲事變に参
加從軍記章授與今事變川並部隊に屬し出
征上海吳淞の激戦に名譽の戦死を遂げら
る歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金
鷄勳章下賜



五



故 大西秀吉氏
名古屋港區小碓町の士 今事變倉永部隊に屬し出征十月田道宅の激戦に敵手榴弾破片創を受け野戦病院入院十一月内地陸軍病院へ還送名譽の戦傷死去せらる



故 青木横光氏
名古屋港區小碓町の士 今事變川並部隊に屬し出征各地の戦闘に参加十三年十月羅山縣羅城南方の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵武勳者なり



故 山田思朗氏
名古屋港區小碓町の士 今事變應召星部隊に屬し出征南京仙鶴門の戦闘に名譽の戦死を遂げらる勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 佐藤信一氏
名古屋港區寛政町の士 今事變川並部隊に屬し出征各所の戦闘に参加十二月施家橋鎮の戦闘に腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜實弟二氏も出征中にて一家三名の軍人たる名譽の家庭なり



故 藤田清氏
名古屋港區寛政町の士 今事變山下部隊に屬し各所に戦闘十三年五月河南省高邱縣大莊附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳八等功七級を授けらる



故 平松米一氏
名古屋港區寛政町の士 騎兵軍曹として今事變星部隊に屬し出征十二月南京仙鶴門附近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる任騎兵曹長勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



故 坂野一雄氏
名古屋港區小碓町の士 今事變倉永部隊として出征劉家行附近の戦闘に名譽の戦死を遂げ歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を下賜



故 鬼頭太一氏
名古屋港區小碓町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記章授與今事變應召川並部隊に屬し出征西六房附近の戦に肩胸部及び腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜實弟横山部隊として出征せらる



故 鬼頭清十氏
名古屋港區小碓町の士 今事變應召出征徐州各地の戦闘参加胸膜炎の爲め内地歸還四月治療歸郷せらる砲兵上等兵一家四名の出征軍人として名譽の家庭なり



故 菅井武夫氏
名古屋千種區池ノ内の士 滿洲事變に出征同地在郷軍人分會役員を兼任し青年學校指導員拜命す滿洲事變の功に依り勳八等白色桐葉章を授けらる今事變應召倉永部隊に屬し出征大塚鎮に於て名譽の戦死を遂げ日支戦功に依り勳七等功七級を授けらる



故 步兵伍長 河合忠一氏
名古屋千種區神田町の士 滿洲守備に派遣今事變石井部隊に配屬出征ハイキョウ宅附近の激戦に於て奮戦中名譽の戦死を遂げらる日支事變の戦功に依り勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授けらる



故 竹内良吉氏
名古屋千種區本町の士 今事變倉永部隊に配屬中支に出征八月未明吳淞に於ける激戦に於勇敢にも敵銃砲火の眞只中を突戦し雨霰の如き銃砲弾も物ともせず突撃し良く敵を撃滅不幸一彈左胸部に貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる戦功に依り勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授け賜る

愛知郡
春日井郡
西之部



故歩兵伍長 小松利彦氏
名古屋千種區本町の士 今事變應召倉
永部隊に配屬し出征各地に勇戦吳淞鐵道
附近の激戦に於て頭部貫通銃創を受け壯
烈なる戦死を遂ぐ同日歩兵伍長任日支事
變の戦功に依り叙勳七等青色桐葉章功七
級金鷄勳章を授賜る



故歩兵上等兵 伊藤三郎氏
名古屋千種區本町の士 今事變應召出
征の途に上り各地の戦闘に参加し常に第
一線に在り勇戦し十月劉家行附近に於て
壯烈なる戦死を遂げらる同日歩兵上等兵
に戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級
金鷄勳章を授賜る



故 星野精一氏
名古屋千種區春岡町の士 今事變應召
川波部隊に屬し渡支各戦に参加し流家湖
附近に於ける戦闘に壯烈なる戦死を遂ぐ
日支事變戦功に依り叙勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章を授賜る



故砲兵上等兵 神野兼雄氏
名古屋西區中切りの士 今事變應召中
支に出征各地に轉戦し十二月信陽縣五里
店東方約六軒余家灣附近の討伐戦に於て
頭部に貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂
げらる同日上等兵に特進其赫赫たる勳功
實に拔群たり今は勳を語らず護國華を散
る



故輕重兵一等兵 村井周吉氏
愛知郡鳴海町の士 昭和九年同町實業補習學校研究科出身日本車輛株式會社に勤務今事變應召倉永部隊に屬し出征各地に轉戦し十二年十月十六日劉家行南方西趙家角の激戦に奮戦し頭部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる

故歩兵伍長 山口武司氏
愛知郡鳴海町の士 昭和二年縣立商業學校出身歩兵伍長 昭和九年滿洲に派遣今事變應召倉永部隊に屬し出征し吳淞附近紀家の戦場に於て胸部及背部に貫通銃創を受け野戦病院に收容され内地各地の陸軍病院に轉院し負傷癒へ再度出征江口部隊に復歸十三年三月戦傷部再發加療中九月遂に戦傷死さる

故歩兵上等兵 佐久間保氏
愛知郡鳴海町の士 同町青洲三年次修了軍旗授與紀念大相撲大會に優勝聯隊長より賞状を受く歩兵上等兵今事變應召勇躍出征各地に轉戦し奮戦中頭部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる



故歩兵上等兵 青山一男氏
愛知郡鳴海町の士 今事變倉永部隊に屬し出征張家樓家宅西方無名部落等各地に轉戦し奮戦中腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる士は現役中特別射撃に於て成績優秀賞状授與さる

故歩兵少尉 竹田征露氏
愛知郡鳴海町の士 昭和三年濟南に派遣十年十二月滿洲に派遣各地の討伐に従事し歸還今事變應召倉永部隊に配屬大場鎮總攻撃命を以て攻撃奮戦十月第三回突撃の際右胸部及個腹部に貫通銃創を受け戦死を遂げらる叙正八位勳六等受く

故工兵上等兵 二宮新三郎氏
愛知郡鳴海町の士 名古屋市丸八ガンプ製作所に勤務工兵上等兵昭和三年濟南事變に各地の勤務に従事今事變應召中嶋部隊に屬し各地に轉戦蘇州河附近の激戦に參加奮戦中胸部及頭部に砲弾創を受け名譽の戦死を遂ぐ

故歩兵上等兵
荒木 廣氏

愛知郡鳴海町の士 同町青年學校研究科を卒業君は常に學術優秀にして賞状を受くること七回に及ぶ今事變應召征途につき各地に於て奮闘せしに惜くも名譽の戦死を遂げらる

故歩兵上等兵 小 島 實氏

愛知郡鳴海町の士 昭和十年滿洲に派遣各地に轉戦し今事變應召倉永部隊に屬し出征各地の戦闘に参加十月劉家行南方西六方の激戦に於て頭部貫通銃創を受け遂に名譽の戦死を遂げらる

故 近 藤 利 治氏

愛知郡鳴海町の士 今事變應召勇躍出征し各地に奮戦し武勳赫々たるに十三年七月天津病院に於て戦病死をさる



故歩兵軍曹 岩川 光 治氏
愛知郡鳴海町の士 滿洲に派遣各地の討伐に従事し其の功に依り叙勳八等白色桐葉章授け賜ふ今事變川並部隊に應召出征し虻齊沙、鐘家宅の戦闘に参加し其の他各地に轉戦常に先頭に立ち敵陣に突入奮戦力闘したるに九月迫撃砲弾を受け壯烈なる戦死を遂ぐ戦功に依り叙勳七等功六級を授賜ふ



故 加 藤 善 吉氏
愛知郡鳴海町の士 同町消防役員にして功勞多し滿洲に派遣武勳を輝し今事變應召倉永部隊に屬し出征吳淞附近激戦に於て負傷したるも屈せず一意皇國の爲め奮戦したるに惜くも四圍兒東方突角陣地クワリクに於て肉弾に倒れ名譽の戦死を遂げらる

故歩兵伍長 西 尾 良 雄氏

愛知郡鳴海町の士 安城農林學校出身歩兵伍長昭和九年滿洲に派遣各地の匪賊討伐に従事し歸還今事變倉永部隊に應召出征し各地に轉戦奮闘中敵弾に倒れ名譽の戦死を遂げらる



故輕重兵上等兵 小 島 昇氏

愛知郡鳴海町の士 鳴海實業補習學校研究科卒業輕重兵上等兵今事變應召栗谷部隊に屬し勇躍出征徐州の激戦に漢口の攻略戦に参加後病氣に犯され十一月六日野戦病院に於て戦病死をさる

故 近 藤 利 治氏

愛知郡鳴海町の士 今事變應召中支へ出征各所に於て戦闘名譽の戦死を遂げらる勳八等功七級金鷲勳章下賜

故歩兵上等兵 淺 井 嗣 之 丞氏

幡山村の士 今事變應召倉永部隊に屬し出兵各地に轉戦長家江激戦に於て勇奮奮戦中名譽の戦死を遂げらる日事支變の戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷲勳章を授け賜る



故歩兵軍曹 伊 藤 六 郎氏
幡山村の士 滿洲事變叙勳八等白色桐葉章授善行證書下士適任證書附與今事變應召倉永部隊に屬し出征各地轉戦し名譽の戦死を遂げらる日支事變の戦功に依り叙勳七等青色桐葉章功六級金鷲勳章を授賜り歩兵軍曹に任さる

故 高 見 勝氏

幡山村の士 今事變應召渡支各地に轉戦し奮闘十三年七月江蘇省銅山縣豫備病院に於て戦傷死せらる



故歩兵上等兵
柴田 濱 次 郎 氏

幡山村の士 歩兵上等兵に昇進し善行證書附與後滿鐵從業員として勤務せらる今事變應召北支へ出兵し各地に奮戦し八月名譽の戦死を遂げらる





故歩兵伍長 高 嶋 貢氏
 幡山村の士 昭和十一年滿洲に派遣善行證書附與事變の功に依り従軍記章授けらる今事變津田部隊に屬し勇躍出征し各地に轉戦し十二年十二月名譽の戦死を遂げらる同日任歩兵伍長



故歩兵上等兵 柴 田 正一氏
 幡山村の士 今事變應召倉永部隊に屬し出征各戦に参加し劉家行南方二軒の家宅附近の戦闘に於て左胸部貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ歩兵上等兵戦功に依り叙勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜る



故 山 田 定 雄氏
 幡山村の士 今事變川俣部隊に配屬中支に出征し各戦に参加赫々たる武勳を樹て大別山西郷家台附近の激戦に於て壯烈なる戦死を遂げらる



故歩兵上等兵 山 田 昇氏
 幡山村の士 今事變應召倉永部隊に屬し出征各地に轉戦し各戦に参加奮闘し實に二ヶ年酷寒酷暑も物ともせず常に盡忠報國一意専念しつ、十四年四月大別山附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる同日任歩兵上等兵命



故歩兵上等兵 蟹 江 劍 一氏
 愛知郡日進村の士 十二年六月一等兵命八月出征川並部隊に屬し各地に轉戦良く困苦に耐え奮戦したるに遂に陽洲の戦闘に於て護國の華と散る同日上等兵に昇進せり



故歩兵上等兵 丹 羽 宇 佐 美氏
 愛知郡日進村の士 今事變應召川並部隊に屬し出征各地に轉戦し大場嶺附近の激戦に奮戦中頭部貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ戦功に依り叙勳八等功七級金鷄勳章を授賜る



故歩兵伍長 高 木 倉 野 助氏
 愛知郡日進村の士 今事變應召倉永部隊に屬し出征西六房東南端附近の激戦に奮戦し迫撃砲彈破片創を受け名譽の戦死を遂ぐ戦功に依り歩兵伍長に任叙勳八等功七級を授賜る



故歩兵伍長 加 藤 勇氏
 愛知郡豊明村の士 上等兵に昇進今事變應召倉永部隊に屬し出征十月劉家行附近の激戦に参加し良く勇戦せしも顔面爆創腹部貫通銃創を受け名譽戦死を遂げらる戦功に依り歩兵伍長に任叙勳七等功七級を授賜る君は出兵後舍弟に紀念に松木を植る様及將來を宅す來信せしこ云ふ實に武人鑑たり



故海軍二等水兵 栢 植 武 夫氏
 愛知郡豊明村の士 名古屋硝子會社勤務今事變出兵馬頭嶺攻略戦を始め各地に奮戦し小銃に国旗を結び之を打振り味方第一線を標示したるも遂に心臓部に貫通銃創を受け壯烈極りなき戦死を遂ぐ



故 寺 尾 辰 尾氏
 西春日井郡清洲町の士 今事變倉永部隊に屬し出兵吳淞縣家宅附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 加 藤 重 夫氏
 西春日井郡春日村の士 滿洲事變參加従軍記章授與今事變應召倉永部隊に屬し出兵上海方面各地に戦闘十四年三月中支寶山縣附近に於て名譽の戦死を遂ぐ歩兵伍長に任せらる嚴父日清日露の役に従軍せらる



故 川 口 松 之氏
 春日村の士 今事變倉永部隊に屬し出兵九月吳淞方面の激戦に於て頭部貫通銃創名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 鈴木 直由氏
西春日井郡春日村の士 今事變倉永部隊に屬し出征十月石家莊附近の激戦に胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 加藤 悦太郎氏
西春日井郡春日村の士 滿洲事變に参加従軍記章授與今事變應召倉永部隊に屬し出征十月劉家溝の戦闘に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ歩兵伍長に任動八等功七級に叙せらる實弟在營中にて一家二名を出す



故 丹物 貞一氏
西春日井郡西春日村の士 今事變砲兵伍長として武田部隊に屬し出征九月吳淞附近の戦闘に腹部貫通銃創を受戦死せらる砲兵軍曹に任動七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜嚴父日清日露の役に従軍せらる



故 後藤 重夫氏
西春日井郡西春日村の士 今事變應召眞野部隊に屬し北支へ出征十三年八月北支永成縣辛店村附近に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級下賜せらる



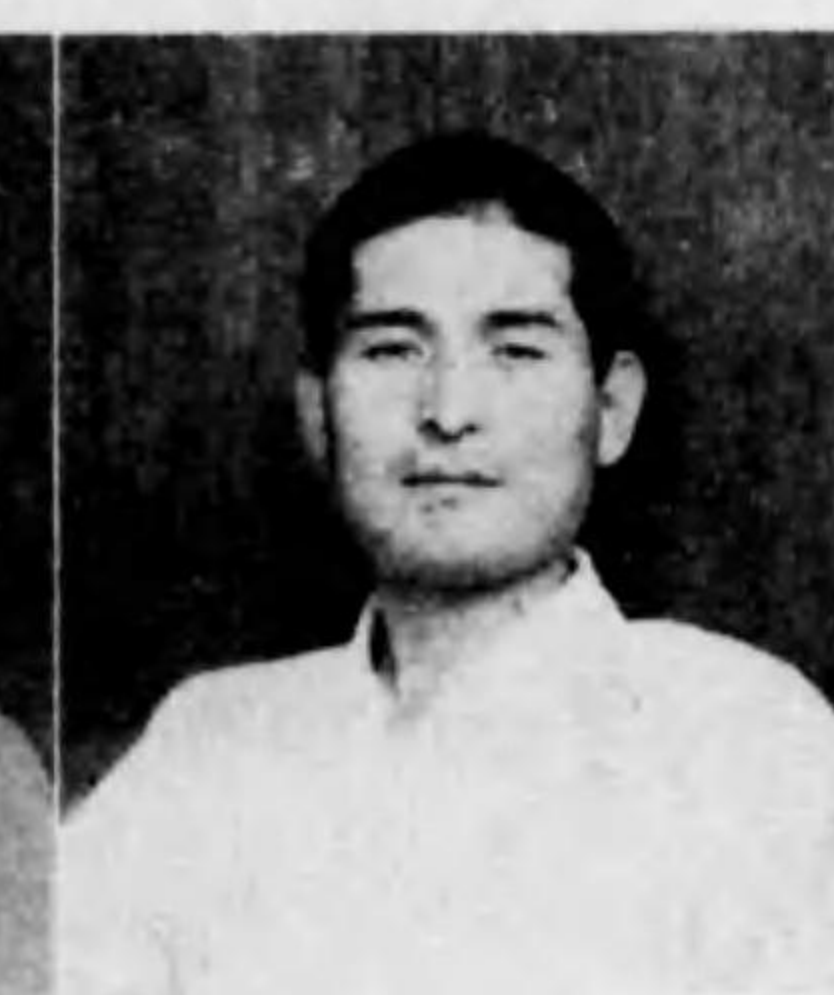
水野 劍利氏
西春日井郡豊山村の士 今事變應召倉永部隊に屬し出征九月上海の激戦に右大腿部貫通銃創を受け眞傷野戦病院へ入院内地各陸軍病院へ運送十三年十月歸郷工兵上等兵に進級



故 鈴木 善一氏
西春日井郡豊山村の士 今事變應召九月大場鎮附近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



六 故 柴田 長義氏
西春日井郡西春日村の士 今事變高品部隊に屬し出征吳淞戦より十三年十一月蘇州附近の戦闘に眞傷野戦病院入後戦傷死の名譽を遂げらる歩兵上等兵進級實兄二人共出征せられ一家三名の軍人を出す名譽の家なり



茶納 茂男氏
西春日井郡西春日村の士 同村在郷軍人分會副長を歴任し昭和六年滿洲事變に参加功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章滿洲國建國功勞章授與今事變應召倉永部隊に屬し出征十三年七月歩兵軍曹に任せられ劉家行自揚宅附近の戦闘に於て左大腿骨貫通銃創を受け野戦病院より内地へ歸還十四年三月免除せらる



故 犬飼 寛氏
西春日井郡西春日村の士 滿洲事變参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜歩兵上等兵今事變應召倉永部隊に屬し出征大場鎮の激戦に於て腹部貫通銃創を受名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任動七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜一家三名の軍人を出す名譽の家なり



故 安藤 瀧雄氏
西春日井郡豊山村の士 滿洲事變出動勳八等從軍記章下賜今事變川並部隊に屬し出征十月大場鎮の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任せられ勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 小出 三郎氏
西春日井郡豊山村の士 滿洲事變に出動勳八等從軍記章下賜今事變應召倉永部隊に屬し出征大場鎮の戦闘に参加十三年二月名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級實弟秀一氏砲兵上等兵として出征一家二名の軍人なり



舟橋 清一氏
西春日井郡北里村の士 大正九年特別大演習に参加酒肴料下賜歩兵上等兵今事變應召牧野部隊に屬し出征中支方面各所に戦闘十三年三月歸郷歸郷せらる青年學校指導員分會班長區長農會總代等の要職に在り聯隊區司令官及陸軍當局より表彰状を授與せらる

東春日井郡之部



吉田 光 義氏

西春日井郡北里村の士 今事變應召上海方面より各所に戦闘工兵上等兵に進級十四年三月歸還せらる



故 林 忠 治氏

西春日井郡北里村の士 今事變應召輻重兵として出征各所に戦闘十三年九月山西省大家房附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる輻重兵上等兵に進級實見林勝彦濟南事件に従軍一家二名の軍人を得る名譽の家なり



吉田 保 和氏

西春日井郡北里村の士 今事變應召各地攻撃戦より徐州漢口各地の戦闘に奮戦負傷又病氣の爲野戦病院より内地各陸軍病院へ還送十四年一月歸郷せらる一家より三名の軍人を出征名譽の家なり



故 舟橋 敏 雄氏

西春日井郡北里村の士 滿洲事變に出動勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今事變應召倉永部隊に屬し出征大場鎮の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任せられ勳七等功七級下賜



故 福永 俊 男氏

西春日井郡山田村の士 今事變出征各地に戦闘十三年五月安徽省大榮集橋梁附近の激戦に参加各譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 鈴木 忠 次氏

猪高村の士 日支事變に出征名譽の戦死を遂げらる勳八等功七級に叙せらる



故 中川 清 助氏
東春日井郡守山町の士 今事變應召谷川部隊に屬し出征上海附近各地の激戦に参加し奮戦中凶弾を負ひ名譽の戦死を遂げらる

故 長谷川 利 秋氏
守山町の士 今事變應召川並部隊に屬し出征し各地に轉戦奮戦し十月長河樓戰闘に参加し名譽の戦死を遂げらる戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜る

故 梅村 鏡 太郎氏
守山町の士 今事變應召倉永部隊に屬し出征し各地に奮戦したるに遂に名譽の戦死を遂ぐ日支事變の功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜る



故 白井千代 柳氏
守山町の士 今事變應召川並部隊に屬し各地に奮戦したるに十一月惜くも壯烈なる戦死を遂ぐ叙勳八等白色桐葉章授賜る

故 都 築 茂氏
守山町の士 昭和十一年善行證書附與さる今事變應召倉永部隊に屬し出征し各地の戦闘に参加奮戦したるに不幸病竈に犯され戦病死せらる

故 酒井 時 雄氏
守山町の士 今事變應召倉永部隊に屬し出征渡支各地に奮戦し徐州に於ける攻略戦に参加し名譽の戦死を遂げらる



故歩兵伍長 加藤 廣 光氏
 守山町の士 善行證書下士適任證書附與
 さる今事變應召勇躍出征し各地の激戦に
 參加奮戦し惜くも十一月戦傷死せる同日
 歩兵伍長に任戦功に依り叙勳八等白色桐
 葉章功七級金鷄勳章を授賜る



故 田 中 利 助 氏
 守山町の士 滿洲に派遣今事變倉永部隊
 に屬し出征各地に轉戦し長家宅の激戦に
 參加奮戦し名譽の戦死を遂げらる日支事
 變の戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七
 級金鷄勳章授賜る



故 服 部 春 雄 氏
 守山町の士 今事變川保部隊に屬し出征
 し各地の戦闘に參加奮戦張家大灣東方約
 一キロ高樓坊附近の戦闘に於て凶弾前額
 部に命中壯烈なる戦死を遂げ護國の華を
 散る同日歩兵上等兵に特進さる



故 川 地 由 保 氏
 守山町の士 滿洲事變に出征し善行證書
 附與今事變應召長倉部隊に配屬出征各地
 轉戦し長河江の激戦に於て壯烈なる戦死
 を遂げらる日支事變の戦功に依り叙勳七
 等青色桐葉章功七級金鷄勳章を授け賜る



故歩兵伍長 梅 村 理 吉 氏
 守山町の士 昭和九年滿洲に派遣上等兵
 命善行證書下士適任證書附與今事變應召
 出征し各地に奮戦し長家宅の激戦に於て
 名譽戦死せる同日歩兵伍長任日支事變の
 戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金
 鷄勳章を授賜る



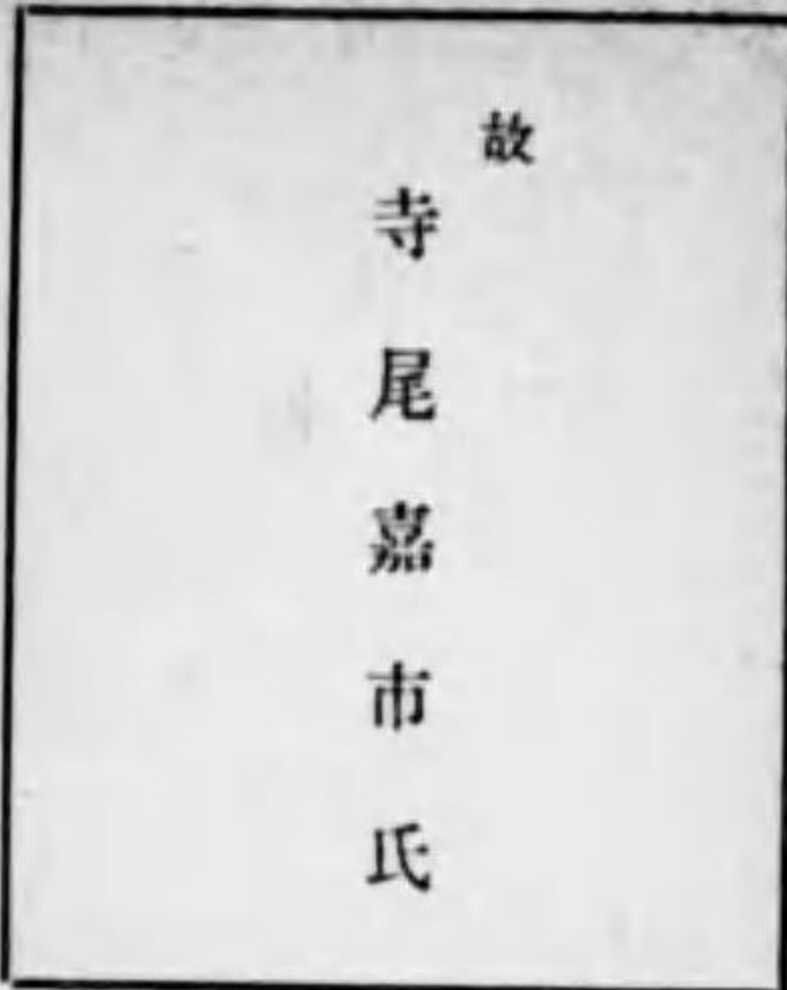
故歩兵上等兵 笹 山 銀 市 氏
 守山町大森の士 今事變應召川並部隊に
 屬し出征大場鎮附近に於て奮戦中壯烈な
 る戦死を遂ぐ同日上等兵に特進日支事變
 の戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級
 金鷄勳章を授け賜る



故歩兵伍長 白 井 秀 義 氏
 守山町大森の士 滿洲事變に派遣上等兵
 命同年十二月滿洲國岫巖縣黃花甸附近の
 戦闘に彈丸雨飛の中を勇敢に突進し奮戦
 中左膝關節に砲彈破片創を受け不幸にし
 て昭和八年一月戦傷死せり同日歩兵伍長
 に任せらる



故 長 繩 動 氏
 勝川町の士 今事變川並部隊に屬し出征
 十月湖北省安山縣二十里保附近の戦闘に
 於て後頭部貫銃創を受け名譽の戦死を
 遂げらる歩兵上等兵に進級功に依り勳八
 等功七級に叙せらる



故 寺 尾 嘉 市 氏
 守山町の士 今事變に出征十一月浙河市
 附近の戦闘に敵弾を受負傷野戦病院入院
 戦傷死せらる歩兵上等兵に進級勳八等白
 色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 入 谷 進 氏
 勝川町の士 今事變倉永部隊に屬し出征
 張家樓等各所の激戦に參加十月二十七日
 名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級
 戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄
 勳章下賜せらる



故 増 田 重 氏
 小牧町の士 滿洲事變參加勳八等白色桐
 葉章從軍記章金二百圓下賜今事變應召倉
 永部隊に屬し出征十月大場鎮攻撃戦に於
 て頭部貫銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ
 歩兵伍長任勳七等青色桐葉章功七級金鷄
 勳章下賜嚴父は日露役に從軍一家六名の
 軍人を出す名譽の家なり



故 舟 橋 文 雄 氏
 小牧町の士 濟南事變に參加戦功に依り
 金九拾五圓下賜今事變川並部隊に屬し出
 征歩兵伍長にして各方面に戦闘十三年六
 月壽縣城攻撃中腹部貫銃創を受け名譽
 の戦死を遂ぐ歩兵軍曹に任勳八等功七級
 金鷄勳章下賜在郷中同町分會副長消防組
 小頭として盡力せらる



故 舟橋 明氏
小牧町の士 今事變應召川並部隊に屬し
輜重兵として出征大場鎮初め各所に戦闘
名譽の戦死を遂げらる



大倉 俊 雄氏
小牧町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜今事變應召倉永部隊に屬し出征
十月張家樓附近の戦闘に腹部砲弾破創左
大腿貫銃創を受け野戦病院入院御下賜
繻帶御菓子料下賜歩兵伍長に任せられ歸
郷一家三名の軍人を御奉公に出す名譽
の家なり



伊藤 敬 一氏
小牧町の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶章
從軍記章下賜今事變應召倉永部隊に屬し
出征上海附近の激戦に右下腿貫銃創を
負病院より内地各陸軍病院へ運送歩兵上
等兵に進級十四年二月歸郷す



伊藤 洪 治氏
小牧町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記
章下賜今事變應召倉永部隊に屬し出征大
場鎮の戦闘に於て背部砲弾破片銃創を負
ひ野戦病院入院後内地各陸軍病院へ運送
歩兵上等兵に進級十四年三月歸郷分會役
員青年訓練指導員の要職たり



安藤 邦 一氏
坂下町の士 今事變應召武田部隊に屬し
出征十月王家宅より櫛石橋附近の戦闘に
左足關節部負傷上海病院より内地各病院
へ轉送十三年十月歸郷砲兵上等兵進級



長谷川市松氏
坂下町の士 今事變應召倉永部隊に屬し
出征上海方面の激戦に左大腿部貫銃創
大腿切断内地陸軍病院へ運送兩陸下より
御菓子料下賜せらる十三年七月歸郷せら
る



稻垣 十一氏
坂下町の士 滿洲事變に参加各所に戦闘
勳八等從軍記章下賜今事變應召上海方面
の戦闘に於ける背部手榴弾の爲め負傷を
受け野戦病院入院後内地陸軍病院へ後送
十三年十二月歸郷歩兵上等兵に進級



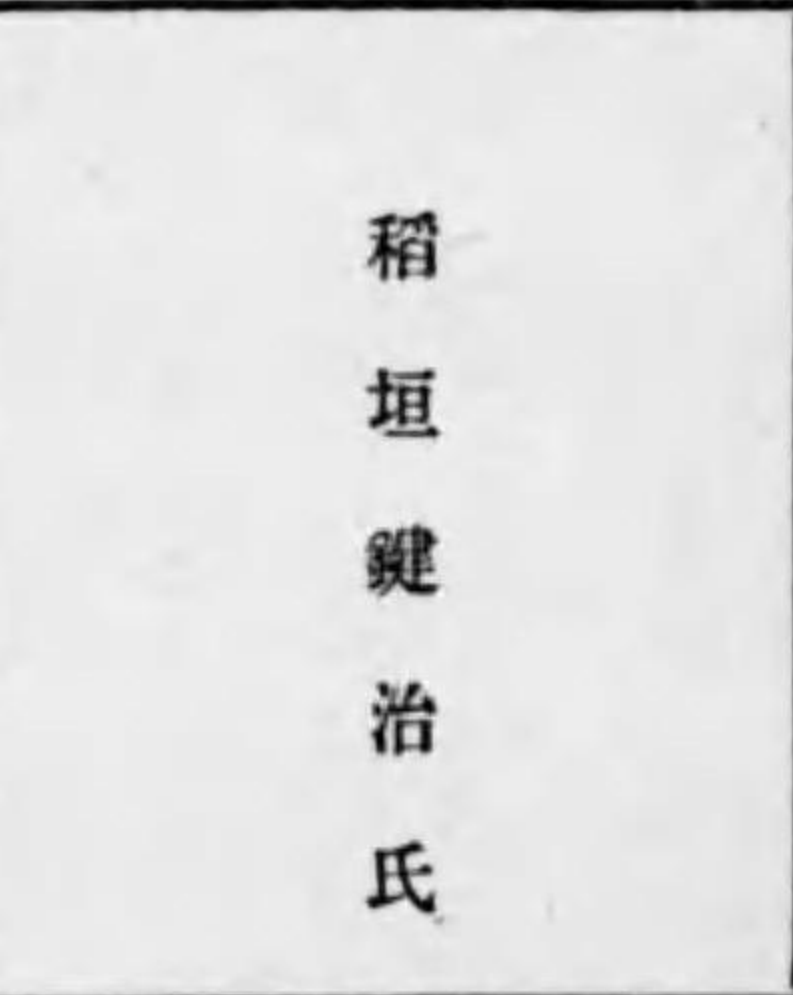
故 鈴木 兼 一氏
鷹來村の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜歩兵上等兵に進級今事變應召川
並部隊に屬し各所に戦闘十三年一月十三
日名譽の戦死を遂げらる勳功下賜せらる



故 長谷川 金 作氏
志段味村の士 滿洲事變に参加今事變應
召大洞部隊に屬し出征昭和十三年七月山
西省陽城縣 哈村附近大行山脈の激戦に
於て頭部左胸部貫銃創を受け名譽の戦
死を遂げらる工兵伍長に任せらる



森 浩 三氏
高藏寺町の士 昭和十一年三月歩兵少尉
任官叙正八位せらる士は東京高師出身現
瀬戸市赤津東明尋常高等小學校及同市立
青年學校に奉職せられ青年團理事たり



稻垣 健 治氏
高藏寺町の士 大正十年十二月上等兵に
昇進十二年十一月善行證書附與同町分會
各役員に推され昭和十一年分會副長に就
任並に青訓指導員勳績盡力せらる大正十
一年同町々會議員の要職にあり



小林 政 重氏
高藏寺町の士 大正十一年各地に於ける
各秋季演習に参加上等兵に昇進勳章二
回十二年十一月善行證書下士適任證書附與
同町分會各役員歴任し昭和十二年副長に
推され銳意郷軍向上に盡力せらる



故 加藤 武 一氏
高藏寺町の士 滿洲事變參加勳八等從軍記章下賜今事變應召倉永部隊に屬し出征江津鎮の戦闘に於て顔面負傷を受け野戦病院へ入院の途上名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 白田 正 一氏
高藏寺町の士 滿洲事變に参加伍長に任ぜられ各所の戦闘に参加勳八等從軍記章下賜滿洲國建國功勞章授與今事變應召川曲部隊に屬し出征各所の戦闘に参加十三年十月名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任ぜられ勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



小林 清 三氏
高藏寺町の士 今事變應召栗谷部隊に屬し出征各地に戦闘十三年四月徐州に前進戦闘中右胸貫通銃創を受け野戦病院入院後内地陸軍各病院へ還送十三年十月歸郷せらる



堀内 輝 應氏
高藏寺町の士 今事變應召川曲部隊に屬し各戦闘より大場鎮の激戦に於て左大腿貫通銃創を受け病院より内地陸軍病院へ還送十三年十一月全治歸郷せらる



稻垣 茂 吉氏
鳥居松村の士 輜重兵少尉に任官叙正八位せらる同村在郷軍人分會役員歴任し現副分會長並に同村將校會副會長に就任盡力せらる味噌醬油醸造の大家にして同業組合評議員に推さる



梅村 猶 三 郎氏
鳥居松村の士 明治四十年任歩兵軍曹四十四年任曹長大正四年任特務曹長六年任歩兵准尉七年二月正八位叙大正九年任歩兵少尉十年四月任歩兵中尉從七位叙大正十三年此の間支那各地へ勤務せらる帝國在郷軍人會名古屋支部審議員東春日井郡聯合分會顧問愛知縣社會教育委員等の要職にして名望家なり



故 伊藤 博 二氏
鳥居松村の士 伊藤博氏の實弟にして海軍二等兵曹勳八等瑞寶章從軍記章下賜今事變上海方面の戦闘に腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる海軍一等兵曹に任ぜらる嚴父初め一家五名の軍人を出す名譽の家なり



故 伊藤 博 氏
鳥居松村の士 今事變川曲部隊に屬し出征十月張家樓附近の戦闘に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等功七級金鷄勳章下賜一家四名の軍人を出す



故 平手 金 一氏
味岡村の士 滿洲事變に出征し今事變應召倉永部隊に屬し出征し各地に轉戦九月南塞河の攻撃に参加し頭部貫通銃創を受け壯烈なる戦死を遂げらる同日歩兵伍長に任し戦功に依り勳八等功七級を授賜



故 高木 政 雄氏
味岡村の士 今事變應召川曲部隊に屬し各地に轉戦漢口附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる同日上等兵に特選せり會弟武男氏康雄氏は共に應召せられ靈忠報國に附かる實に譽の一家なり



故 長田 悦 太 郎氏
味岡村の士 滿洲事變參加功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今事變出征中支各所に戦闘名譽の戦死を遂げらる伍長に任ぜられ勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 磯村 美 宜氏
水野村の士 滿洲事變に各所の戦闘に参加勳八等從軍記章滿洲國建國功勞章授與歩兵伍長任今事變應召川曲部隊に屬し大場鎮の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



故 尾關 雁次郎氏
水野村の士 今事變應召川並部隊に屬し出征各所に戰闘十三年四月安徽省大行山嶺方面の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任せらる勳八等功七級下賜在營中精勳章二回善行證書附與せらる



加藤 政 市氏
水野村の士 昭和九年一月滿洲事變各地に於ける匪賊討伐參加し十二月精勳章二回第二種劍術章附與上等兵に昇進戰功に依り勳八等白色桐葉章建國功勞章從軍記章授賜る



稻垣 幸 一氏
水野村の士 昭和十年度秋季演習耐寒行軍に參加精勳章善行證書附與同村青調指導員囑託す



三浦 兼 一氏
水野村の士 昭和五年精勳章三回善行證書附與昭和八年應召上等兵昇進青調指導員拜命盡力さる



日比野 兼 一氏
水野村の士 昭和七年十二月上等兵に昇進滿洲事變に參加し戰功に依り勳八等瑞寶章從軍記章を授けられ精勳章二回善行證書並に下士適任證書附與九年度秋季演習及栃木群馬埼玉縣下に於ける特別大演習に參加し昭和十一年歩兵伍長に任官す同村分會評議員に就任青調指導員拜命す



若 杉 巖 氏
水野村の士 工兵にして昭和九年二月滿洲派遣三月鐵嶺より七月哈爾濱十月綏芬河工兵一等兵命十年十二月工兵上等兵命十一年十月精勳章善行證書附與



大島 由 夫氏
水野村の士 歩兵上等兵にして精勳章三回善行證書下士適任證書附與せらる分會役員として盡力せらる



故 歩兵伍長 大 嶋 登 氏
旭村の士 滿洲事變に出征し戰功に依り勳八等白色桐葉章授賜る今事變應召倉永部隊に屬し出征し長家湖の激戦に參加奮戦し名譽の戦死を遂げらる同日歩兵伍長任戰功に依り勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜る



故 田 中 銃 三 氏
旭村の士 昭和十年滿洲に派遣善行證書下士適任證書附與滿洲事變の功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る今事變應召倉永部隊に屬し出征吳淞砲台攻界戰に參加奮戦遂に名譽の戦死を遂げらる戰功に依り勳七等青色桐葉章授功七級金鷄勳章賜る現今兄は目下出征各地に奮戦せらる、勇士なり



故 歩兵軍曹 若 杉 盛 一 氏
旭村の士 今事變應召北支に出征し各地に轉戦し山西省附近に於ける激戦に奮戦中壯烈なる戦死を遂ぐ日支事變の戦功に依り勳七等功六級を授賜る



故 酒 井 喜 太 郎 氏
旭村の士 今事變應召倉永部隊に配屬中支に出征各地に轉戦し大場嶺附近の激戦に奮戦中名譽の戦死を遂ぐ日支事變の戦功に依り勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授け賜る



故 長 谷 川 政 一 氏
旭村の士 今事變倉永部隊に屬し中支に出征し長河江附近の激戦に參加奮戦したるに凶弾を負ひ名譽の戦死を遂ぐ日支事變の戦功に依り勳八等白色桐葉章授賜る



水野 章氏

品野町の士 昭和六年十二月近衛歩兵上等兵命精勳章七年五月善行證書附與特別恩賜金下賜同町分會班長青訓指導員拜命し大に盡力さる



長江 鎌一氏

品野町の士 昭和九年四月滿洲派遣軍に參加出征各地に轉戦し警備匪賊討伐に奮戦精勳章善行證書附與戰功に依り叙勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る米穀商盛營さる



故 寺澤 丈一氏

小牧町の士 今事變應召出征中各方面の激戦に參加名譽の戦死を遂げらる勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



淺井 時雄氏

品野町の士 昭和九年四月滿洲に出征し各地の警備匪賊討伐に參加し上等兵命精勳章二回十一年一月善行證書附與戰功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る



伊藤 安一氏

品野町の士 昭和九年四月滿洲に出征各地の警備等に奮戦し精勳章附與戰功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る現菓子製造業を盛營せらる



水野 友一氏

品野町の士 大正五年度各演習並に特別大演習に參加し上等兵命神宮壽年祭儀仗兵服務精勳章下士適任證書附與九年七月伍長任官昭和二年度特別大演習に應召參加同町青訓指導員拜命盡力せられ陸軍大臣寺内閣下一戸閣下より表彰狀授與士は又地方に於ける有力家にして區長消防組副頭經濟更生實行委員國勢並に農業各調査委員養蠶組合役員等の要職にあり



水野 爲一氏

品野町の士 昭和七年一月滿洲に出征熱河附近匪賊討伐各地の警備等に奮戦し八年六月上等兵に昇進戰功に依り勳八等白色桐葉章建國功勞章從軍記章授賜る同町分會各役員歴任現理事に推さる



水野 叶三氏

品野町の士 昭和九年滿洲に出征各地に於ける匪賊討伐に參加奮戦し精勳章三回善行證書附與上等兵に昇進戰功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る現青年會幹事長の要職にあり



長江 登氏

品野町の士 昭和九年十二月滿洲に出征東齊附近討伐に參加各地に轉戦し上等兵命精勳章銃劍術善行證書附與戰功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る



加藤 利逸氏

品野町の士 昭和九年一月滿洲事變に出征各地に轉戦し匪賊討伐に參加奮戦し十年十二月上等兵命劍術勳章第一種輕機射撃章及下士適任證書附與



高見 秋市氏

品野町の士 昭和四年秋季演習に參加し精勳章五年七月善行證書附與同町青訓指導員囑託せられ盡力さる建築業家なり



加藤 敬夫氏

品野町の士 昭和九年十二月滿洲に出征各地に轉戦討伐に參加奮戦し歸還上等兵に命精勳章馬術賞勳章善行證書附與十二年三月伍長に任官し戰功に依り叙勳八等瑞寶章從軍記章授賜る陶器製造業家なり

海 部 郡 之 部

深見 義孝 氏

品野町の士 昭和八年度特別大演習に參加し海軍二等水兵命服役優等賞附與八年度成績優等第三種銀盃授與同町分會副班長たり

水野 泰二 氏

品野町の士 昭和五年七月歩兵上等兵命精勳章附與同町分會理事青訓指導員拜命盡力せらる陶器製造家なり

長江 透之 丞 氏

品野町の士 大正十二年十二月上等兵命精勳章善行證書附與青訓指導員拜命し盡力さる土器製造家なり



品野町の士

深見 一 郎 氏



加藤 忠雄 氏

品野町の士 大正十一年十二月騎兵上等兵命精勳章二回善行證書並に下士適任證書附與同町分會各役員歴任し副長に推され青訓指導員拜命名古屋聯隊區司令官より表彰狀授與昭和十年國勢調査員囑託す土器置物製造家たり

加藤 正 美 氏



瀬戸市印所町の士 昭和五年二月侍從武官御差遣酒肴料下賜伍長勳務命六年九月滿洲事變に出征各地に轉戦し戦功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る精勳章善行證書附與七年四月伍長に任官現瀬戸市印所に練炭製造販賣業盛營せらる



故 山田 繁雄氏

蟹江町の士 今事變應召大命を奉じて出征十月山西省孟縣興道村附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵に進級勲八等功七級に叙せらる



故 山田 清氏

其目寺町の士 今事變本間部隊に屬し出征各地に戦闘十一月崇陽附近の戦闘に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる任歩兵伍長出征に際して家人を通じ村役場及軍事後援會青年會日參子供會に對し各五十圓及三十圓寄贈を實行せらるる實弟兼之氏も出征せらる



故 歩兵上等兵 山田 良一氏

蟹江町船入の士 今事變應召渡支各地に轉戦し湖北省隨縣浙河西方余家灣附近の戦闘に於て胸部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる同日上等兵に特進せらる



故 渡邊 喜代一氏

其目寺町の士 今事變川並部隊に屬し出征十月劉家行西南西房宅附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵勲八等白色桐葉章功七級金鷄勲章下賜一家より四名の出征を出す名譽の家なり



故 奥田 義弘氏

其目寺町の士 濟南事件に參加慰勞金七十五圓下賜今事變川並部隊に屬し出征十二年十月決死隊として戦闘前頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勲八等白色桐葉章功七級金鷄勲章下賜



故 渡邊 安雄氏

其目寺町の士 今事變任騎兵伍長佐久間部隊に屬し出征十四年三月任騎兵軍曹綏部部隊に轉戦湖北省黑龍河附近の戦闘に頭部及頸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる任曹長武勳者たり實兄は倉水部隊に屬し出征せらる



故 杉本國太郎氏
 甚目寺町の士 滿洲事變に参加今事變應
 召武田部隊に屬し出征十一月河北省隨縣
 浙家市北方の激戦に胸部貫通銃創を受け
 名譽の戦死を遂げらる砲兵上等兵勳八等
 功七級に叙せらる實兄砲兵にして一家二
 名出征の名譽の家なり



故 村瀬嘉康氏
 甚目寺町の士 今事變倉永部隊に屬し出
 征十月上海劉家行附近の激戦に右顔面貫
 貫銃創を受け野戦病院へ收容間もなく戦
 死を遂げらる歩兵伍長に任勳八等白色桐
 葉章功七級金鷄勳章下賜



故 高桑末留氏
 甚目寺町の士 今事變伍長として出征十
 二年九月白頭嶺附近の激戦に名譽の戦死
 を遂げらる任軍曹勳七等青色桐葉章功六
 級金鷄勳章下賜



故 伊藤春男氏
 彌富町の士 今事變應召出征吳淞の戦闘
 に名譽の戦死を勤げらる歩兵上等兵に進
 級武勳者なり



故 丹羽隆弘氏
 大治村の士 今事變木村部隊に屬し出征
 各地に戦闘十三年三月河南省季源地聯附
 近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる工兵上
 等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜實兄滿洲
 事變に参加勳八等從軍記章建國功勞章下
 賜實父日露出征の勇士なり



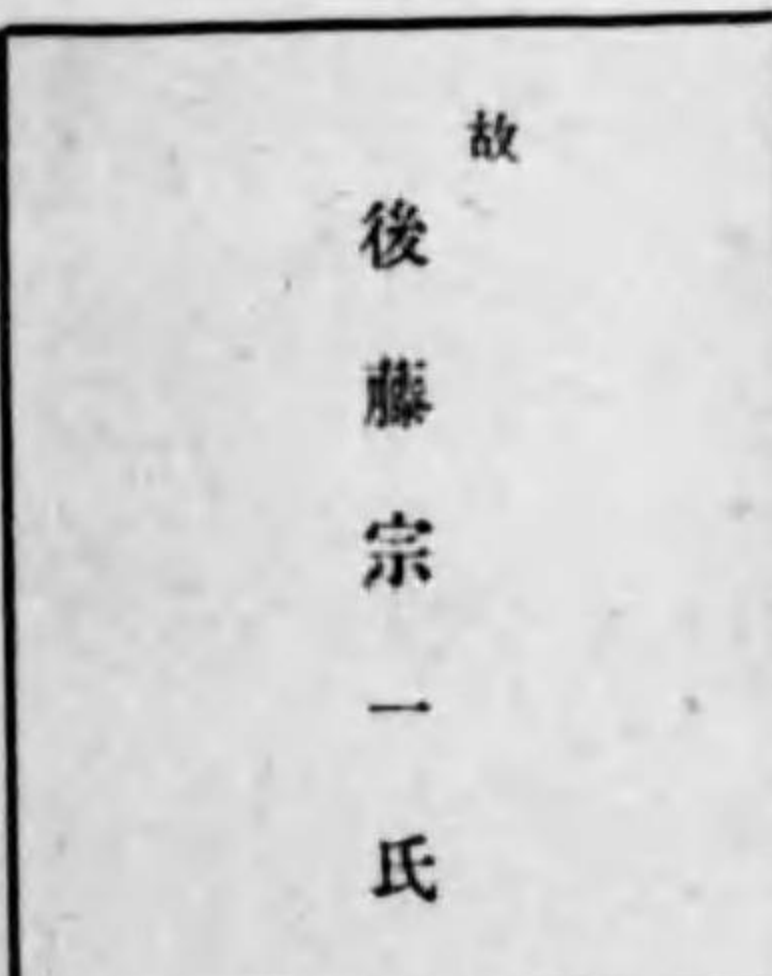
故 角田秀一氏
 大治村の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
 記章滿洲建國功勞章授與今事變應召出
 征十月大場鎮の激戦に名譽の戦死を遂げ
 らる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下
 賜實兄歩兵として出征せらる



故 伊藤政義氏
 彌富町の士 今事變川並部隊に屬し出征
 支那各所に戦闘十四年四月應山縣蘇家店
 の戦闘に名譽の戦死を遂げらる



故 服部重信氏
 彌富町の士 今事變川並部隊に屬し出征
 各地に戦闘十四年四月應山縣廟帝廟の激
 戦に腹部及左腕貫通名譽の戦死を遂げら
 る歩兵伍長に任せらる



故 後藤宗一氏
 彌富町の士 今事變倉永部隊に屬し出征
 各地に戦闘十月大場鎮の激戦に名譽の戦
 死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉
 章功七級金鷄勳章下賜



故 大竹信芳氏
 大治村の士 滿洲事變に参加從軍記章功
 勞章下賜歩兵上等兵精勳章二回善行證書
 附與今事變倉永部隊に屬し出征上海周家
 宅の激戦に胸部胸部を貫通銃創を受け戦
 死任歩兵伍長勳八等白色桐葉章功七級金
 鷄勳章下賜善行證書下士適任證書附與



故 鈴木昌調氏
 大治村の士 今事變川並部隊に屬し出征
 各地に戦闘十三年五月安徽省劉府集山稜
 地点の激戦に左胸部貫通銃創を受け名譽
 の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級せら
 る武勳者なり



故 恒川得氏
 大治村の士 今事變倉永部隊に屬し出征
 十四年一月川並部隊に屬し各地に戦闘四
 月蘇家店附近の戦闘に名譽の戦死を遂げ
 らる從七位歩兵中尉に任せらる滿洲事變
 の際勳七等下賜一家六名の現役兵を出征
 末弟秋雄氏は滿洲事變に勳八等從軍記章
 建國功勞章授與せらる



故 淺井 秋 廣氏
飛嶋村の士 昭和九年滿洲に派遣今事變
應召出征各地に轉戦し大場鎮の激戦に參
加奮闘したるに頭部に砲彈破片創を受け
名譽の戦死を遂げらる



故 小塚 梅 吉氏
飛嶋村の士 今事變應召出征し各地に於
ける戦闘に參加奮戦し大場鎮長河樓の激
戦に於て名譽の戦死を遂げらる日支事變
の戦功に依り敘勳八等白色桐葉章功七級
金鷄勳章を授け賜る



故 坂倉 伊 造氏
飛嶋村の士 滿洲事變に出征し功に依り
敘勳八等白色桐葉章を授らる今事變應召
出征し上海各地の激戦に參加し奮戦中右
側胸部に貫通銃創を蒙り名譽の戦死を遂
げらる同日歩兵上等兵命戦功に依り敘勳
七等青色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜る



故 村 上 益氏
飛嶋村の士 今事變應召出征各地に轉戦
し赫々たる勳功を輝したる勇士にして惜
くも陽華江の激戦に奮戦中名譽の戦死を
遂げらる戦功に依り敘勳七等功五級を授
け賜る



故 若葉 重 丸氏
飛嶋村の士 今事變出征各地に轉戦奮闘
トネケン北方約三里水運河附近に於ける
激戦にて凶戦を受け名譽の戦死を遂げら
る戦功に依り敘勳八等白色桐葉章功七級
金鷄勳章授賜ふ士の一家より令兄及び舍
弟と共に三人の出征軍人を出したる名譽
の家庭たり



故 飯田 芳 春氏
飛嶋村の士 滿洲事變に出征し各地に轉
戦匪賊討伐に従事し歸還銃創傷優秀賞狀
善行證書附與今事變應召出征渡支各地に
奮戦し九月吳淞長河附近に於ける激戦
に於て名譽戦死さる同日伍長に任ぜらる



立 松 重 氏
飛嶋村の士 昭和十三年善行證書下十通
任證書附與今事變應召倉永部隊に屬し出
征上海附近に於ける激戦に參加奮戦中名
譽の戦死を遂げらる日支事變の戦功に依
り敘勳七等功六級を授賜る



故 都築 德 農氏
飛嶋村の士 善行證書附與今事變應召倉
永部隊に屬し出征各地に轉戦しリユウカ
湖田宅附近に於ける戦闘に參加奮戦中名
譽の戦死を遂ぐ戦功に依り敘勳八等白色
桐葉章功七級金鷄勳章を授け賜ふ



渡 邊 茂 氏
八開村の士 今事變應召倉永部隊に屬し
中支に出征吳淞鐵道倉庫附近に於ける激
戦に參加し奮戦したるに砲彈破片創を左
眼に受け失明野戦病院に入院し内地各陸
軍病院に加療退院せられ歸郷現農業及家
畜に精勵し銃後を守らる



故 飯田 芳 春氏
八開村の士 滿洲事變に出征有功勇士た
り今事變應召倉永部隊に屬し中支に出征
吳淞同地鐵道倉庫附近に於ける激戦に勇
敢に奮闘したるも腰部に貫通銃創を受け
壯烈なる戦死を遂げらる同日上等兵に戦
功に依り敘勳七等功七級を授け賜る



福 田 節 氏
八開村の士 今事變應召倉永部隊に屬し
出征十月張家樓の激戦に勇敢に奮戦中右
眼眼に擦過銃創を受け第一野戦病院に收
容さる皇后陛下皇太后陛下より恩賜品を
拜授じ十三年十二月退院目下自宅精養中



故 桑 原 專 一 氏
佐織村の士 今事變中支に出征し武田部
隊に屬し各地に轉戦し某地の激戦に奮戦
武勳を輝したる勇士十三年九月惜くも凶
彈を負ひ十三兵站病院に收容加療中遂に
戦傷死護國の華と散る同日特に上等兵命
ぜらる



故歩兵伍長 後藤 泰次郎氏
佐織村の士 今事變應召片桐部隊に屬し
出征南京湖北省浙河市に奮戦し赫々たる
勳功を樹て奮闘中病に犯され十四年一月
戦病死せらる一家兄弟二名戦死者を出し
たるは盡忠報國たる譽の一家なり



故歩兵上等兵 後藤 享賢氏
佐織村の士 今事變倉永部隊に屬し中支
に出征し孫家宅附近に於ける激戦に奮戦
中不幸胸部に貫通銃創を受け名譽の戦死
を遂げらる同日上等兵に特進し戦功に依
り叙勳八等功七級を授け賜る



故歩兵上等兵 櫻 井清兒氏
佐織村の士 今事變應召川並部隊に屬し
出征田堵宅に於ける激戦に参加奮戦中頭
部貫通銃創を受け遂に壯烈なる戦死を遂
ぐ同日上等兵に特進し戦功に依り叙勳八等
功七級を授け賜る



故歩兵上等兵 杉野 順一氏
佐織村の士 濟南事變に出征せらる今事
變應召片桐部隊に屬し上海大場鎮より行
軍中病に犯され野戦病院を經内地陸軍病
院に於て加療中戦病死され護國の華と散
る同日上等兵特進せらる



故歩兵伍長 鷺尾 嘉四郎氏
立田村の士 今事變應召川並部隊に屬し
中支に出征奮闘攻略戦に於て第一線に參
加し東方一里半自家部附近に於て中隊長
敵弾を受け勇敢にも中隊長を理敵陣に引
入れしに凶弾は君の腹部に命中し隊長と
共に手を握り中支の華と散る



故歩兵上等兵 大内 孝市氏
立田村の士 在隊中精勵章二回善行證書
附與さる今事變應召川並部隊に屬し出征
し各地に轉戦し張家樓宅無名部落附近
の戦闘に於て迫撃弾を受け胸部に貫通銃
創を貰ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵
戦功に依り叙勳八等功七級を授け賜る



故歩兵上等兵 伊藤 正七氏
立田村の士 今事變應召川並部隊に屬し
中支に出征各地に轉戦し大場鎮の激戦に
於て頭部に貫通銃創を受け壯烈なる戦死
を遂ぐ同日上等兵命戦功に依り叙勳八等
功七級を授け賜る



故歩兵上等兵 堀田 義一氏
立田村の士 今事變應召川並部隊に屬し
中支に出征田堵宅東南無名部落及地構宅
の各戦に陣地構築中敵砲彈の猛撃を受け
砲彈爆烈し遂に破片創を受け壯烈なる戦
死を遂ぐ同日上等兵命戦功に依り叙勳八
等功七級を授けらる



故歩兵伍長 木下 榮太郎氏
永和村の士 今事變中支に出征川並部隊
に配屬各地に轉戦し十月應山縣三十里鋪
の戦闘に敵大部隊を猛射中右胸部に貫通
銃創を受け遂に壯烈なる戦死を遂ぐ君は
死の直前に戦友に種々禮を言ひ階下の萬
歳を唱へて中支の華と散る



故歩兵上等兵 三輪 重雄氏
永和村の士 今事變應召川並部隊に屬し
中支に出征各地に轉戦し湖北省應山縣應
山西方十二軒關帝廟附近の激戦に最後の
一人として死守し遂に壯烈鬼神を泣しむ
る戦死を遂ぐ同日上等兵命ぜらる



故陸軍歩兵中尉 大野 正男氏
市江村の士 昭和十一年三月任歩兵少尉
敘正八位同村青年學校指導員今事變應召
倉永部隊に屬し出征上海吳淞戦を始め各
地に轉戦し良く部下を指揮し皇軍の威武
を示し十月奮闘中敵弾命中し遂に壯烈な
る戦死を遂ぐ歩兵中尉に任ぜられ從七位
に敘せらる戦功に依り叙勳六等功五級を授
け賜る



故歩兵上等兵 加藤 武夫氏
市江村の士 滿洲事變に參加今事變應召
中支に出征各地に轉戦劉家行陳家宅の激
戦に於て後頭部に貫通銃創を受け戦死を
遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七
等功七級を授け賜る



故歩兵伍長 大河内 鐵二氏
市江村の士 今事變應召倉永部隊に屬し
中支に出征吳淞附近各地に轉戦鐵家宅の
激戦に敵前僅三十米良く任務を遂行し身
に數弾を受けて名譽の戦死を遂げられ同
日歩兵伍長特任し戦功に依り叙勳八等功
七級を授らる



故歩兵上等兵 佐藤 新一氏
市江村の士 今事變應召川並部隊に屬し
中支に出征各地に轉戦大場鎮附近張家樓
下宅の激戦に彈丸雨飛の中を突破中前額
部に貫通銃創を受け戦死を遂げらる同日
上等兵命戦功に依り叙勳八等功七級を授
賜る



故歩兵上等兵 三浦 博氏
市江村の士 滿洲事變に参加し各地に奮
戦討伐に参加し有勳者たり今事變應召倉
永部隊に屬し中支に出征し各地に轉戦吳
淞の激戦に武勳赫々たる勇士にして九月
五日周家宅の戦闘に名譽の戦死を遂ぐ



故歩兵伍長 佐藤 桂一氏
市江村の士 滿洲事變に出征し功に依り
叙勳八等授けられ今事變應召川並部隊に
屬し張家樓の激戦に奮戦左胸部に貫通銃
創を貰ひ遂に壯烈なる戦死を遂げらる同
日伍長戦功に依り叙勳七等青色桐葉章功
七級金鷄勳章を授賜る



故歩兵軍曹 佐藤 信一氏
佐屋村の士 滿洲事變に出征し上等兵命
劍術賞狀四回授與す今事變歩兵伍長任倉
永部隊に屬し征途につき大場鎮池溝宅附
近の戦闘に於て顔部に貫通銃創を受け名
譽の戦死同日歩兵軍曹に特進戦功に依り
叙勳七等功六級授賜る尙令兄與佐松氏及
竹一氏は中支に奮戦中盡忠報國の一家た
り



故歩兵上等兵 加藤 信行氏
佐屋村の士 今事變應召川並部隊に屬し
中支に出征各地の戦闘に奮戦し張家樓下
宅の激戦に於て戦闘中左側胸部に手榴彈
破片創を受け兵站病院に收容加療全治再
び前戦に立ち奮戦二子山附近の戦闘に於
て頭部に貫通銃創を受け壯烈なる戦死を
遂ぐ同日上等兵に特進せり



故歩兵上等兵 加藤 幸吉氏
南陽村の士 滿洲事變に派遣今事變出征
倉永部隊に屬し各地に轉戦東張行宅の激
戦に奮闘中左腹に貫通銃創を貰ひ膝下
の萬歳を三唱しつゝ、護國の華を散る戦功
に依り上等兵に命叙勳八等功七級を授け
賜る君は七歳にして父を失ひ母に母に使
へ隊に在りては模範兵として真く表彰せ
られたる士なり



故歩兵軍曹 布田 正雄氏
南陽村の士 滿洲事變に参加し功に依り
從軍記章賜金賜る今事變川並部隊に屬し
各地に轉戦し安徽省劉府州西南方に於て
名譽の戦死を遂げらる同日軍曹任士は地
方に在りては模範青年在隊中は軍人の本
分を盡さる君が訃報に接したる父清一氏
は急死せらる母は男子も及ばぬ氣健の主
婦妹弟と共に農業に精勵せらる



故歩兵伍長 水谷 一耶氏
鍋田村の士 滿洲に派遣上等兵命精勳章
二回銃劍術賞狀劍術勳章附功に依り賜
金從軍記章授賜る今事變應召倉永部隊に
屬し出征各地に轉戦國家宅の激戦に壯烈
なる戦死を遂ぐ君は劍士として中隊長よ
り期待せられし遂に護國の華と散る戦
功により伍長任叙勳八等功六級を授賜る



立田村の士 大内 金之助氏



故歩兵伍長 近藤 司耶氏
七寶村の士 滿洲事變に派遣戦功に依り
從軍記章恩賜金授賜る精勳章劍術勳章附
與上等兵命今事變應召倉永部隊に屬し出
征各地に轉戦大場鎮の激戦に戦死を遂ぐ
同日伍長に任戦功により叙勳八等功七級
を授賜る

渥美郡之部

故
鈴木 吉太郎氏



豊橋市大村町の士 今事變出征大場嶺の戦闘に於て臈部頭部の貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳八等白色桐葉章功七級金鷲勳章下賜せらる

小野田 登氏
豊橋市草間町の士 大正十五年特別大演習參加御紋章御菓子下賜昭和三年北支へ派遣今事變應召中支へ出征各地の激戦に參加十二月南京攻略戦に參加武勳を顯し十三年七月内地へ歸還上等兵命名譽者なり

村上喜之氏
豊橋市下条西町の士 今事變應召出征大場嶺蘇州河の激戦に參加十一月右手指銃創を受け野戦病院入院内地陸軍病院へ還送兩陛下より金一封御菓子御下賜各宮殿下より御下賜品を賜ふ



金子政雄氏
豊橋市横須賀町の士 陸軍騎兵にして今事變出征中支各地に戦闘十三年十月戦病死を遂げらる陸軍騎兵伍長に任せらる

渡邊文四氏
故歩兵上等兵 滋美郡福江町の士 昭和十二年三月一等兵命十月山西省廣靈縣郡家庄附近の戦闘に於て頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる同日歩兵上等兵命戦功に依り叙勳八等功七級を授け賜ふ

渡會泰夫氏
故歩兵伍長 福江町の士 滿洲に派遣上等兵命滿洲事變の功に依り叙勳八等白色桐葉章従軍記章授けらる今事變應召出征し吳淞附近の各戦闘激戦に於て胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日伍長任戦功に依り叙勳七等功七級授け賜ふ



故歩兵伍長 宮川 信氏
 福江町の士 滿洲に派遣上等兵命下士連任證附與滿洲事變の功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る今事變應召出征し治土部隊に屬し吳家宅北方附近クリーク戦闘中頭部貫通銃創を受け戦死同日歩兵伍長任職功に依り叙勳七等功六級授賜る



故歩兵伍長 鈴木 菊 市氏
 福江町の士 滿洲に派遣滿洲事變の功に依り叙勳八等授らる今事變應召各戦に參加奮闘し江蘇省滬江大學北方八〇米附近に於て奮戦中頭部貫通銃創を受け戦死を遂げらる同日伍長任職功に依り叙勳七等功七級を授けらる

故砲兵上等兵
 荒木 仲 示 氏

福江町の士 昭和十二年蘆溝橋の戦闘正定各激戦轉戦實に十數回酷寒酷暑もいごはず奮闘し深縣の戦闘に於て後頭部腹部へ砲戦破片創を受け戦死同日上等兵命功に依り叙勳八等功七級授け賜る



故歩兵伍長 小川 勉氏
 福江町の士 同町小學校に奉職陸軍部隊に屬し出征五月山西省永濟西姚温の戦闘に於て左胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日歩兵伍長任職功に依り叙勳八等功七級授け賜る



故航空兵中尉 荒木 正 四氏
 福江町の士 大正九年伍長任昭和九年少尉に任せられ正八位勳六等に叙せらる今事變應召各地に於て戦事勤務に従事し奮闘中敵爆弾を受け戦死を遂ぐ同日航空兵中尉任職功に依り勳五等旭日章功五級金鷄勳章を授け賜ふ



故歩兵上等兵 本田 清氏
 福江町の士 滿洲事變に参加し戦功に依り勳八等從軍記章授賜る今事變出征龍江碼頭王家宅附近激戦に於て顛頂部穿透貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる戦功に依り勳七等功七級授賜る



故輜重兵一等兵 杉 浦 輝 一氏
 福江町の士 同町在郷軍人分會々計理事青年團會計幹事等歴任す今事變應召出征各地に轉戦し劉家行寶山縣北站宅の戦闘に於て後肩胸部貫通爆弾破片創を受け戦死する戦功に依り叙勳八等功七級授賜る



故騎兵上等兵 鈴木 立 二氏
 福江町の士 今事變應召加藤部隊に屬し出征し各地に轉戦中支に岡村部隊に轉属漢口攻略湖北省京山縣三陽店附近の激戦に右眼高盲貫銃創を受け名譽の戦死を遂げらる戦功に依り叙勳八等功七級授賜る



故 大谷 春 雄氏
 田原町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し上海附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵にして勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 菰 田 正 之氏
 田原町の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征上海附近の激戦に壯烈なる戦死を遂げらる歩兵伍長に任せられ勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 神 谷 銀 次氏
 田原町の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征各地に戦闘大揚鎮の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵にして勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 野 川 行 夫氏
 高豊町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征各地激戦に参加十月吳淞クリーク附近に於て名譽の戦死を遂げらる任歩兵伍長勳七等功七級金鷄勳章下賜



故 金子 功氏
二川町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征
各地戰闘十一月吳家宅附近の激戦に左下
眼に砲彈破片重傷を受け名譽の戦死を遂
げらる勳七等青色桐葉章功七級金鷲勳章
を下賜在營中精勳章二回善行證書附與せ
らる

中川喜久二氏
二川町の士 滿洲事變に参加勳八等白色
桐葉章從軍記章授與歩兵上等兵今事變應
召出征の途に就き劉家嶺宅附近の戰闘に
於て負傷野戰病院入院十三年五月内地陸
軍病院へ還送七月歸郷在營中精勳章二
回善行證書附與十三年五月歩兵伍長に任
せらる

村田 次 郎氏
二川町の士 滿洲事變に参加勳八等白色
桐葉章從軍記章下賜歩兵上等兵今事變應
召出征の途に就き揚行鎮に於ける戰闘に
腹部貫通銃創を受け内地陸軍病院へ還送
十四年二月歸郷武者たり



鈴木猪都司氏
二川町の士 今事變應召各地の戰闘に參
加劉家行の戰闘に於て右下腹部擦過創を
受け入院十月大場鎮戰闘にて右膝骨折創
左臀部砲彈破片創野戰病院より内地陸軍
病院へ還送歸郷十一月二十日歩兵上等兵
に進級せらる

故 村田 靜 夫氏
二川町の士 滿洲事變に参加從軍記章授
與今事變應召石井部隊に屬し出征十月大
場鎮の戰闘に於て名譽の戦死を遂げらる
嚴父日露役に出征の名譽の家なり

村田 誠 一氏
二川町の士 今事變應召北支征途に就き
石家莊より各地の會戰に参加各所の戰闘
に武勳を擧げて十四年一月歸還砲兵上等
兵に進級せらる



故 廣田 茂 作氏
二川町の士 今事變應召出征大場鎮附近
の戰闘に於て頭部貫通銃創を受け名譽の
戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐
葉章功七級金鷲勳章下賜

故 伊藤 久 吉氏
二川町の士 滿洲事變に参加勳八等白色
桐葉章從軍記章下賜今事變應召出征十二
月江蘇省王丸房附近の戰闘に於て頭部貫
通銃創を受け各譽の戦死を遂げらる歩兵
伍長に任せられ勳七等青色桐葉章功七級
金鷲勳章下賜

小出 小一 郎氏
二川町の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶
章從軍記章下賜今事變應召碩家宅の戰闘
に於て右膝關節左上骨折貫通創を受け入
院内地病院へ還送歸郷歩兵上等兵なり



石田 駒次 郎氏
二川町の士 昭和七年特別大演習參加御
菓料下賜上等兵命今事變應召上海顧家宅
附近の戰闘に於て左膝部貫通銃創を受け
入院全治後十月吳淞クワク附近に於て
左胸部砲彈破片負傷を受野戰病院より内
地へ還送歸郷精勳章善行證書下士連任證
書附與一家三名の出征者を出す名譽の家
なり

故 歩兵伍長 瓜生 信 夫氏
野田村の士 昭和九年滿洲に派遣功に依
り勳八等白色桐葉章授賜今事變應召勇
躍出征江南附近の激戦に胸部貫通銃創を
受け名譽の戦死を遂ぐ同日伍長任職功に
依り叙勳七等功七級を授賜る

故 歩兵上等兵 淺野 徳 一氏
野田村の士 今事變應召蘇州河各戰に勳
功を樹て頭部に貫通銃創を受遂に戦死同
日上等兵命戰功に依り叙勳八等功七級を
授け賜る



故歩兵伍長 河合 榮氏
野田村の士 滿洲に派遣上等兵命事變の功に依り叙勳八等白色桐葉章從軍記章授賜る今事變應召出征張家宅附近の戦闘に頭部貫通銃創を受戦死同日歩兵伍長任戦功に依り叙勳七等功七級を授け賜る



故歩兵軍曹 花井 英 雄氏
杉山村の士 滿洲に派遣十一年一月伍長任官戦功に依り叙勳八等せらる今事變應召瀧澤濱クリク附近の戦に悪戦苦闘し胸部貫通銃創の爲壯烈なる戦死を遂ぐ戦功に依り叙勳七等功六級授賜る士は生前杉山青年團團長青年學校指導員の要職にあり其の任に盡力さる



故歩兵伍長 楠原 嘉平氏
泉村の士 今事變應召出征し北支各地に轉戦實に數十ヶ所に及び十三年二月山西省磁縣黃家庄の激戦に於て心臟部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる同日任伍長戦功に依り叙勳八等功七級を授賜る



故歩兵上等兵 河合 行夫氏
泉村の士 滿洲事變に出征各地の戦闘事變の功に依り從軍記章賜金授賜る今事變應召出征上海附近各地の激戦に参加し右肩に手榴彈破片創を受け内地病院へ歸還中戦傷死せらる同日上等兵命戦功に依り叙勳八等功七級を授け賜る



故歩兵伍長 福井 一二氏
赤羽根村の士 滿洲事變從事上等兵命事變の功に依り勳八等賜金賜る今事變應召出征各地に轉戦し九月王丸房附近の戦闘に頭部貫通銃創を受け遂に名譽の戦死を遂げらる即日任伍長戦功に依り勳七等功七級を授賜る



故歩兵伍長 太田 和男氏
赤羽根村の士 昭和四年十二月上等兵命射撃及銃劍術に於て各競技會優等賞授與昭和五年度射撃及銃劍術優等賞狀授與同村在郷軍人分會役員青訓指導員兼任す今事變應召征途に付各地轉戦し葛家神樓宅附近の戦闘に胸部貫通銃創を受け惜くも戦死せらる同日歩兵伍長任功に依り叙勳八等功七級を授賜る



故歩兵伍長 杉原 義久氏
赤羽根村の士 滿洲事變に参加功に依り從軍記章賜金を賜る十二年五月上等兵命今事變應召瀧澤東南方の激戦に奮戦中左側後頭部貫通銃創を受け戦死さる功に依り叙勳八等功七級を授賜る



故歩兵上等兵 伊藤 辰雄氏
赤羽根村の士 今事變出征上海附近顧家宅の激戦に参加し以來各地に轉戦し九月二十日瀧澤北方の戦闘に於て凶戦を受け頭部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる即日上等兵命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜る



故歩兵上等兵 深井 正一氏
赤羽根村の士 滿洲事變に從事し一等兵命功に依り勳八等旭日章從軍記章授賜る今事變應召出征各地に轉戦し十月瀧澤クリク渡河戦に於て左下腿貫銃創を負ひ野戦病院に治療中戦傷死さる同日上等兵命せらる勳七等青色桐葉章功七級賜金勳章下賜



故 高瀬 隆男氏
伊良湖村の士 今事變應召淺井部隊に屬し各地に幾多苦難を排し困苦欠乏に堪へ日夜精勵活動し重要任務に服すること一年有餘偶々中支に公務出張中傳染病に犯され十月七日兵站病院に治療中十一月十三日正午遂に戦病死さる

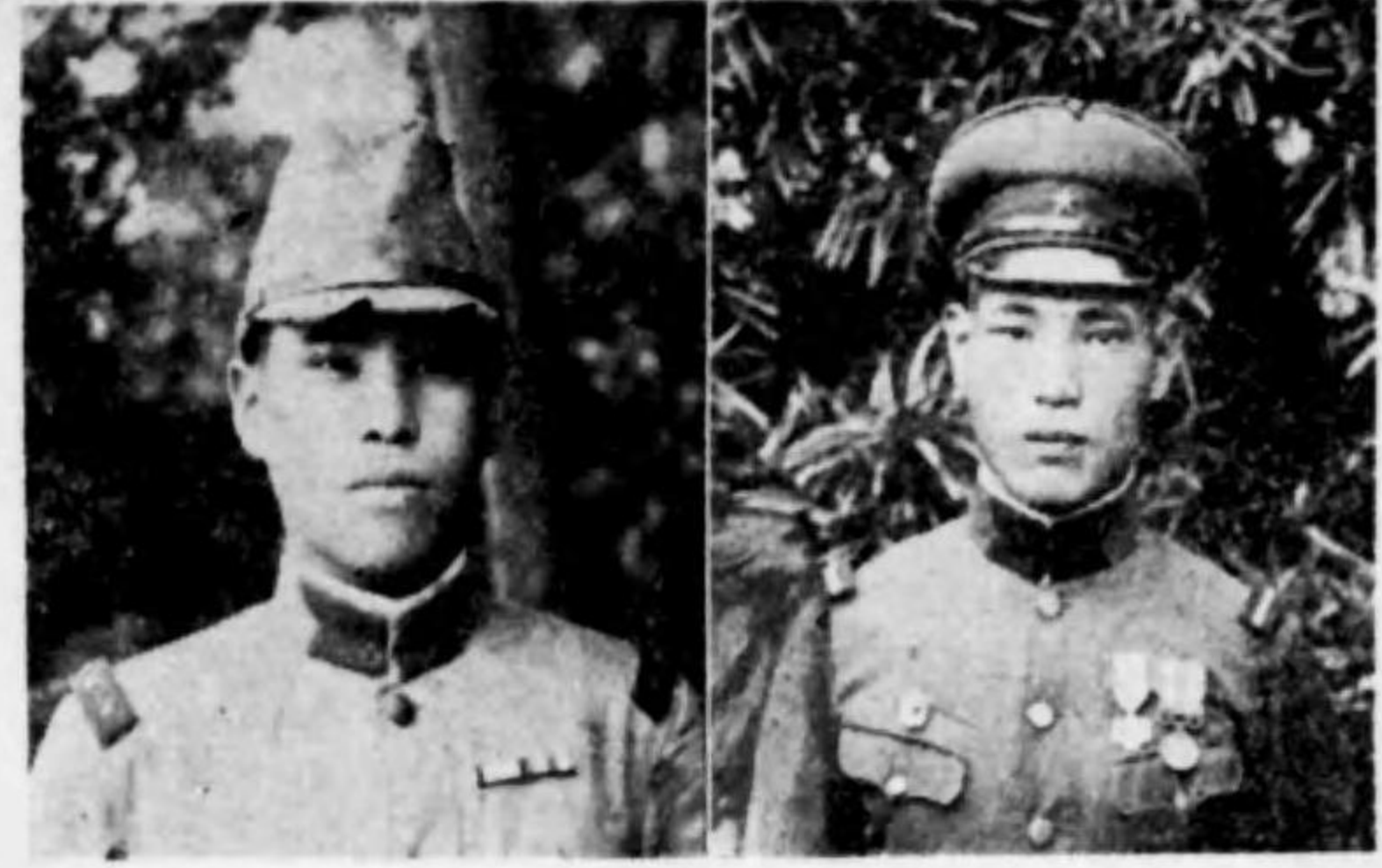


故歩兵上等兵 河合 金次氏
伊良湖村の士 昭和十二年九月一等兵命十三年四月瀧澤戦に参加各地に轉戦清水嶺附近の激戦に於て左側胸部貫銃創を負ひ遂に戦死さる勳八等功七級に叙せらる



故歩兵上等兵 葉山 未男氏
伊良湖村の士 今事變應召勇躍出征十月癸嶽クリク敵前渡河に拔群の戦功を樹てしに惜くも十月十二日チブス病に罹り野戦病院入院治療中戦病死せらる

額岡
田崎
郡市
之部



故歩兵軍曹 太田 一 美氏
伊賀湖岬村の士 滿洲に出征し討伐に従事し伍長任善行證書附與功に依り勳八等從軍記章授與青年學校指導員拜命盡力する今事變應召出征し江蘇省張家附近の激戦に奮戦し胸部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる戦功に依り勳七等功六級を授賜る

故歩兵軍曹 岡本 三 男氏
伊賀湖岬村の士 滿洲各地の討伐に従事し伍長勤務功に依り勳八等從軍記章授與今事變應召揚家宅附近の激戦に於て名譽負傷し又々奮戦を續け大場嶺附近に於て胸部貫通銃創を負ひ戦死さる戦功に依り勳七等功六級を授賜る



故 柴田 福 夫氏
岡崎市岡町の士 満洲事變に参加勲八等
白色桐葉章従軍記章下賜今事變應召石井
部隊に屬し出征九月七日上海附近の戦闘
に参加名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に
任せられ勲七等青色桐葉章功七級金鷄勲
章下賜せらる



故 鶴田 治 三 郎氏
岡崎市稻熊町の士 満洲事變に参加勲八
等従軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬
し出征大場鎮の激戦に参加壯烈名譽の戦
死を遂げらる歩兵上等兵にして勲七等青
色桐葉章功七級金鷄勲章下賜せらる



故 柴田 九 一 氏
岡崎市欠町の士 満洲事變に参加勲八等
従軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し
出征大場鎮等各激戦に参加名譽の戦死を
遂げらる歩兵伍長に任せられ勲七等青色
桐葉章功七級金鷄勲章下賜せらる



故 加藤 徳 松氏
岡崎市大手町の士 満洲事變に出勲戦功
に依り勲八等従軍記章下賜今事變應召石
井部隊に屬し出征大場鎮各所に戦闘十三
年十月名譽の戦死を遂ぐ歩兵伍長に任せ
られ勲七等青色桐葉章功七級金鷄勲章下
賜せらる實見目下出征中にして一家二名
の軍人を出す名譽の家たり



故 峰 澤 三 郎氏
岡崎市日名町の士 今事變石井部隊に屬
し出征各地の戦闘より徐州大戦に参加負
傷病氣の爲入院十一月二日遂ひに戦病死
を遂げらる歩兵伍長に任せられ勲八等及
功七級金鷄勲章下賜一家三名の出征者
を出す名譽の家なり



故 市 川 一 郎氏
額田郡岩津町の士 今事變石井部隊に屬
し出征各地より蘇州河の激戦に参加名譽
の戦死を遂げらる歩兵上等兵にして勲八
等白色桐葉章功七級金鷄勲章下賜せらる



故 岩瀬 正氏
岩津町の士 今事變應召森長部隊に屬し
出征各地に戦闘十三年四月山東省十字街
鎮附近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる戦
功に依り勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳
章下賜



故 宇野 高二氏
豊富村の士 昭和九年砲兵伍長に任今事
變出征各地の戦闘に参加大場鎮の激戦に
頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げら
る砲兵軍曹任勳七等青色桐葉章功六級金
鷄勳章下賜



故 粟瀬 信治氏
豊富村の士 今事變出征各地の戦闘に參
加安慶九江攻撃戦に於て頭部貫通銃創を
受け名譽の戦死を遂げらる任工兵伍長勳
八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 宇野 安次氏
豊富村の士 今事變石井部隊に屬し出征
十月上海附近の戦闘に名譽の戦死を遂げ
らる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章下賜



故 鈴木 一夫氏
豊富村の士 滿洲事變參加勳八等白色桐
葉章從軍記章下賜今事變應召石井部隊に
屬し出征大場鎮各戦闘より十三年十月羅
灣附近の激戦に臂部貫通右前膊貫通銃創
を負ひ名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵
進級勳七等及功七級に叙せらる



故 小林 秋雄氏
豊富村の士 滿洲事變に参加勳八等白色
桐葉章授與今事變應召石井部隊に屬し出
征碩家宅附近の戦闘に右腰部貫通銃創を
負ひ名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐
葉章功七級金鷄勳章下賜一家五名の出征
者を出す名譽の家なり



故 酒井 辰秋氏
豊富村の士 今事變應召出征中支各方面
に戦闘名譽の戦死を遂げらる勳八等白色
桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 杉浦 松應氏
常盤村の士 砲兵上等兵にして今事變應
召出征十三年二月名譽の戦死を遂げらる
砲兵伍長に任せられ勳八等白色桐葉章功
七級金鷄勳章下賜



山田 長十氏
形野村の士 昭和十年滿洲事變に参加今
事變應召砲兵上等兵にして十月大場鎮の
激戦に参加右足負貫通銃創を負ひ内地
陸軍病院へ後送御菓子御煙草を下賜在郷
中分會監事の要職たり



故 鈴木 時雄氏
形野村の士 滿洲事變參加勳八等從軍記
章今事變應召中支派遣出征十月大場鎮附
近の激戦に名譽の戦死を遂げらる上等兵
勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 高橋 茂氏
本宿村の士 今事變應召出征十月瀧澤濱
クリーク附近の戦闘に於て頭部貫通銃創
を負ひ名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵
勳八等功七級に叙せらる



本宿村の士 昭和十二年工兵上等兵命今
事變出征各所に戦闘高碑店凍水易州道附
近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる勳八等
功七級に叙せらる

幡豆郡之部



故 小林 始氏
本宿村の士 昭和十二年八月騎兵伍長に任ぜられ十三年七月騎兵軍曹に任藤田部隊として漢口攻略戦に於て名譽の戦死を遂げらる騎兵軍曹に任ぜらる



故 小林 彌七氏
山中村の士 今事變應召出征江蘇省吳淞西威家の戦闘に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級に叙せらる



故 小林 喜久雄氏
山中村の士 今事變應召出征北平南口懐來宣化附近の戦に咽喉部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等功七級に叙せらる



四
故 内田 時輔氏
山中村の士 今事變應召出征吳淞より各地に戦闘胸部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等功七級に叙せらる



本田 基爾氏
幸田村の士 今事變應召三嶋部隊に屬し中支に出征各地に轉戦し奮闘中負傷したるも屈せず激戦に参加し復々負傷を受け遂に内地後送加療全治歸郷となる



故歩兵上等兵 山本 七五三氏
幸田村の士 昭和十年滿洲に派遺事變の功に依り従軍記章賜金賜る今事變應召石井部隊に屬し中支に出征各地に轉戦し十一月遂に名譽の戦死を遂げらる同日上等兵命功に依り叙勳八等功七級を授賜る



故輜重兵曹長 石川 晶氏
 西尾町の士 昭和十三年十一月三日佳節に陽新より武昌威寧に向ひ指揮して前進中陽新西方荻田橋附近にて敵と遭遇勇敢に敵を撃退せるも手榴弾を受け負傷戦死せる武勳者なり

故 比 樂 清氏
 西尾町の士 今事變應召出征各地の激戦に奮闘し勳功を現し和十二年九月十七日唐家宅敵前三十米の地点に於て頭部右肩胛部右足部に受傷戦死せる戦功に依り叙勳八等功七級授賜る

故 榑 原文 一郎氏
 西尾町の士 今事變應召藤田部隊に屬し中支に出征各地に轉戦奮戦したるに凶弾を受け名譽の戦死を遂ぐ嚴父文衛門氏も日露戦役に出征したる勇士にして父子共に殉忠報國の一家たり



故歩兵上等兵 坂部 政 男氏
 西尾町の士 今事變應召江蘇省各地の戦闘に参加し遼家宅東方三〇〇米附近の激戦に於て頭部貫通銃創に依り名譽の戦死をされ護國の華と散る

故工兵上等兵 高原 章氏
 西尾町の士 今事變應召草間部隊に配屬北支に出征各地に轉戦し山西省淳縣源平鎮基点五〇軒三〇〇附近に於て名譽の戦死を遂げらる

故歩兵上等兵 川 澄 豊氏
 西尾町の士 昭和八年滿洲に派遣匪賊討伐に参加し今事變應召各地に轉戦劉家行鎮の戦闘に参加し左右下肢に手榴弾破片創を負ひ野戦病院に於て加療中遂に戦病死さる



故歩兵上等兵 稻垣彌一郎氏
西尾町の士 今事變應召出征し江蘇省吳淞鎮附近の戦場に右胸擦過銃創を負ひしに風せす十月王宅附近の戦場に右大腿部貫通銃創を受け野戦病院に於て戦傷死せらる戦功に依り叙勳八等功七級授賜ふ



村井庄吉氏
西尾町の士 歩兵上等兵今事變應召勇躍出征各地に轉戦蘇洲河附近の激戦に於て左下肢貫通銃創を負ひ内地病院に轉送加療し退院四月歸郷



大塚 勝氏
三和村の士 昭和十年滿洲に派遣各地の討伐に参加し今事變應召中支に出征各地に轉戦し武動赫々奮闘中九月大宅附近に於て負傷野戦病院入院十月内地に轉院し十三年十一月全快退院即日歸郷す



故歩兵上等兵 大河内好次氏
三和村の士 昭和九年十二月滿洲に派遣各地に轉戦し奮闘十年七月七日湯原附近の戦場に於て敵と交戦撃退せるも凶弾の爲め壯烈なる戦死を遂げらる



齋藤 爲作氏
三和村の士 昭和四年十一月伍長任今事變應召せられ内地勤務し十三年四月砲兵軍曹任歸郷西尾蠶糸學校出身同村分會役員歴任し青年團役員の要職にあり



大塚庄太郎氏
三和村の士 上等兵大正十四年四月滿洲に派遣昭和二年歸郷同三年より六年迄滿洲事變に参加し今事變應召勤務し十三年七月歸郷



吉見政一氏
三和村の士 大正十三年度機動演習及東參地方に於ける師團對抗演習十四年度靜岡縣地方に於ける秋季演習に参加し今事變應召勇躍出征し各地に轉戦蘇洲河附近の戦場に於て武動赫々十三年六月歸郷上等兵



柴川 義金氏
三和村の士 今事變應召渡支南京攻略戦に参加前進勤務し十三年七月歸郷同村在郷軍人會役員歴任盡力せられ青洲指導員現在實行組合評議員として活躍せらる



大塚 一治氏
三和村の士 今事變應召各地激戦に参加し蘇州河南京攻略戦に参加し赫々たる武功を樹て十三年三月無事歸郷



岩瀬喜太郎氏
三和村の士 今事變應召勇躍出征各地轉戦し武動赫々たる中に歸郷銃後の守り完きを期し活躍家業に精勵同村に於ける模範の士たり



故砲兵少尉 石川 勝三氏
三和村の士 昭和三年滿洲守備拜命同四年軍曹に進級各地に於ける討伐戦に参加し奮戦ハイラル着任今事變應召出征し三月戦死護國の華を散る即日少尉任官叙正八位せらる



故輜重兵特務兵一等兵 矢藤和一氏
三和村の士 今事變應召吳淞江蘇省老義宅附近の激戦に名譽の戦死を遂ぐ戦功に依り敘勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 久 永 實氏
三和村の士 昭和九年滿洲に派遣各地の戦闘に参加し十一年度愛知縣下に於ける特別大演習に参加す今事變應召出征各地に轉戦し九月淺壽附近の激戦に奮闘中戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七級授賜る



故歩兵上等兵 犬塚 庄 一氏
三和村の士 滿洲に派遣各所の戦闘に参加し歸還今事變應召中支に出征上海附近の激戦に右側胸部貫通銃創を受野戦病院に收容内地病院に入院加療中九月遂に戦傷死を遂げらる



故歩兵上等兵 杉浦 正 位氏
三和村の士 昭和九年滿洲に派遣今事變出征し江蘇省王宅附近の激戦に参加し顛頂部爆創及肘關節擦過銃創を受け九月二十七日陽行鎮野戦病院にて戦傷死即日上等兵に特命さる



故歩兵伍長 大河内 稔氏
三和村の士 昭和九年滿洲に派遣各地に轉戦十一年四月歸還今事變應召中支に出征各地に轉戦し江蘇省孟灣附近の戦闘に於て頭部穿透性貫通銃創を受け戦死す即日伍長任戦功に依り敘勳七等功七級授賜る



故海軍兵曹長 杉山 伍 一氏
三和村の士 戦技成績優等賞昭和九年第一種賞優等章十一年海軍褒賞令により艦砲射撃優等賞各授與滿洲事變の功に依り敘勳八等白色桐葉章恩賜金授賜る今事變應召十三年九月象山田家嶺攻略戦に参加し左上膊左右下肢手榴彈破片創により戦傷死せらる



故歩兵伍長 古居 敏 雄氏
平坂町の士 滿洲事變に参加勳八等従軍記章授與十一年度愛知縣下に於ける秋季演習に参加今事變應召勇躍渡支各地に轉戦王丸房附近の激戦に於て戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七級授賜る



故歩兵上等兵 高須 進氏
平坂町の士 滿洲事變参加勳八等従軍記章授與今事變應召出征十一月八日龍天家宅附近の激戦に於て背部爆創に依り戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七級授賜る



故歩兵伍長 稻垣 吉 平氏
平坂町の士 滿洲事變に派遣勳八等従軍記章授與今事變應召江蘇省小朱宅附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七級授賜る



故 佐野 富 治氏
幡豆町の士 今事變石井部隊に屬し出征各地に戦闘十三年十月蘇州河附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵にして勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 尾崎 真 夫氏
幡豆町の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章従軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征九月上海附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任せられ勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜せらる



故 榎原 一 夫氏
幡豆町の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章従軍記章下賜今事變應召石井部隊として出征各地に戦闘上海附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任せられ勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 三浦 政 美氏
幡豆町の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章従軍記章下賜今事變應召武田部隊に屬し出征上海附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる砲兵伍長に任せられ勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



星野福太郎氏
 幡豆町の士 今事變石井部隊に屬し出征各地の戦闘より九月王家房附近の戦闘にて貫通銃創を受け兵站病院入院後内地病院へ後送十三年五月歸郷歩兵上等兵に進級兩陛下より金一封御下賜品を賜る



故 深谷安吉氏
 幡豆町の士 今事變應召中支に出征各地に戦闘十月黄宅の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜せらる



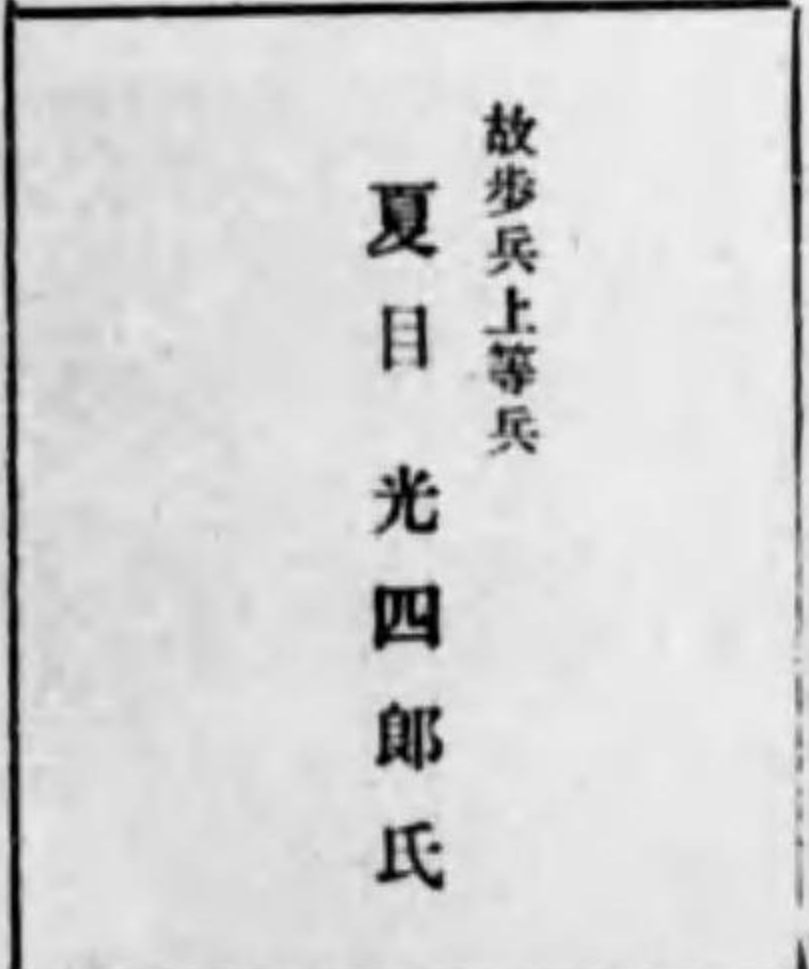
故 渡邊政雄氏
 幡豆町の士 今事變應召水上部隊に屬し出征十三年三月江蘇省橋村附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる輻重兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故歩兵軍曹 加藤春美氏
 豊坂村の士 昭和七年西尾中學校出身同九年滿洲事變に参加勳八等從軍記章授與今事變應召各地に轉戦江蘇省王丸房附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七級授賜る



故歩兵伍長 長谷茂氏
 豊坂村の士 今事變應召出征し各地の戦闘に参加勳功多く奮戦したるに十月七日病竈に犯され濟南病院に加療中遂に盲腸にて病死さる



故歩兵上等兵
 夏日光四郎氏
 豊坂村の士 今事變應召中支に出征揚行經劉家行の各地に轉戦し十月十二日の激戦に於て腹部貫通銃創に戦死を遂げらる戦功に依り敘勳八等功七級授賜る



故 牧孝一氏
 福地村の士 滿洲事變に参加勳七等青色桐葉章從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征頂家宅附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵少尉正八位叙せられ勳六等單光章功五級金鷄勳章下賜在郷中同村分會副長として名望の士たり



故歩兵上等兵 越山正巳氏
 豊坂村の士 今事變應召勇躍出征し富田部隊に配屬各地の激戦に参加奮戦拔群の勳功を樹て鎮江の戦闘に於て奮戦中左胸部貫通銃創を貰ひ名譽の戦死を遂げらる



故歩兵伍長 天野好雄氏
 豊坂村の士 昭和九年滿洲事變に参加勳八等從軍記章授與今事變應召出征各地に轉戦し陽行鎮攻撃中腹部貫通銃創を貰ひ名譽の戦死を遂げらる戦功に依り叙勳七等功七級を授賜ふ



故 山本清氏
 福地村の士 今事變應召出征八房宅附近の戦闘に於て胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる特務一等兵に進級實兄茂氏は騎兵上等兵として出征一家二名を御奉公に出す名譽の家なり



故 鈴木勝彦氏
 福地村の士 今事變出征北支順德北方の激戦に於て頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任せられ勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



石川 豊氏
 福地村の士 滿洲事變に参加昭和八年十二月任歩兵伍長九年十二月任軍曹滿洲各地に戦闘戦功に依り勳七等青色桐葉章從軍記章下賜今事變應召部隊に屬し出征北支方面各地に戦闘談家宅戦闘にて左前胸創を受け野戦病院へ入院十一月内地病院へ還送任歩兵曹長十三年九月歸郷



磯貝 淺太郎氏
 福地村の士 昭和九年滿洲事變參加各地に戰闘勳八等瑞寶章從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征吳淞クリク附近にて戰闘右胸貫通銃創を受け野戰病院上海兵站病院より内地病院へ還送十三年十月退營歸郷せらるる歩兵上等兵に昇進



鈴木 光誠氏
 福地村の士 滿洲派遣各地に戰闘今事變應召中支へ出征九月寶山縣鎮家宅の戰闘に於て左掌平貫通銃創を受け野戰病院より内地病院へ還送十四年三月歸郷せらるる御菓子料下賜歩兵上等兵に進級



鈴木 精一氏
 福地村の士 昭和四年濟南事件に出動金七十圓從軍記章下賜今事變應召石井部隊に屬し出征各地に戰闘大場鎮葛家神樓の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵にして勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



香村 治太郎氏
 福地村の士 滿洲事變に参加從軍記章授與今事變石井部隊に屬し出征上海附近の戰闘に於て中腿部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵にして勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



吉田 佐市氏
 一色町の士 今事變出征大場鎮の戰闘に参加名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



三矢 秀雄氏
 一色町の士 今事變應召石井部隊に屬し出征十月大場鎮の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



前田 七郎氏
 一色町の士 今事變應召中支へ出征十二月江陰房激戦の際左頸部及背部に砲彈破片創を受け病院入院後名譽の戦死を遂げらるる砲兵上等兵にして部隊長村上大尉より感狀の手紙寄せらるる勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



服部 四郎氏
 一色町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記章を下賜今事變應召上等兵として石井部隊に屬し十月蘇州河の激戦に腰部及胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



鳥居 富之助氏
 一色町の士 今事變千田部隊に屬し北支へ出征十三年五月山西省に於て左胸部を貫通名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵勳八等功七級下賜



加藤 悦郎氏
 一色町の士 今事變應召出征十三年六月江蘇省鎮江市南方に於て遊撃隊と激戦頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる砲兵伍長に任せられ勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



高須 興三郎氏
 一色町の士 昭和八年滿洲事變に参加各所に戰闘勳八等從軍記章下賜歩兵伍長に任せらるる今事變應召上海より揚行鎮附近の激戦に参加九月十日右大腿貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵軍曹任勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



伴 乙五郎氏
 一色町の士 今事變應召出征各方面の戰闘より虜虜の激戦に頸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる工兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 鈴木愛五郎氏
一色町の士 今事變應召藤田部隊に屬し
出征各地に戦闘十二月南京方面の激戦に
名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵に進級
勳八等白色桐葉章下賜



故 内藤安一郎氏
一色町の士 滿洲事變參加勳八等從軍記
章下賜今事變石井部隊に屬し出征大場嶺
附近の戦闘に於て右肩背部貫通銃創を受
け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵勳七
等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 杉浦武雄氏
一色町の士 今事變出征各地の戦闘に參
加名譽の負傷後十三年十一月天津陸軍病
院にて戦傷死を遂げらるる砲兵伍長に任せ
らるる一家三名の出征軍人を出す名譽の家
なり



故 小林徳松氏
一色町の士 今事變應召中島部隊鈴木隊
に屬し出征各地の戦闘より蘇州河の激戦
に砲弾片偏にて頭部を傷し名譽の戦死を
遂げらるる工兵伍長に任せられ勳八等白色
桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 平野專吉氏
一色町の士 今事變田口隊に屬し出征各
所に戦闘十三年十一月漢口の激戦に名譽
の戦死を遂げらるる輜重兵上等兵に進級勳
八等功七級金鷄勳章下賜



故 犬塚久四郎氏
一色町の士 滿洲事變に參加今事變應召
出征王家房附近の戦闘に參加腰頭部に
貫通銃創名譽の戦死を遂げらるる歩兵伍長
に任せられ勳八等白色桐葉章功七級金鷄
勳章下賜



故 中田知太郎氏
一色町の士 尼子部隊に屬し出征昭和十
三年四月京漢線沙河驛に於て敵と大激戦
を交へ頭部貫通銃創を受け壯烈なる戦
死を遂げらるる歩兵上等兵に進級勳八等白
色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 加藤都吉氏
吉田町の士 今事變應召石井部隊に屬し
出征各地の戦闘に參加九月蘇州河の激戦
に頭部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げ
らるる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章下賜



故 石川正八氏
吉田町の士 今事變應召石井部隊に屬し
出征葛家神樓附近の戦闘に於て頭部貫通
銃創を受け名譽の戦死を遂げらるる歩兵上
等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下
賜



故 松井龍四郎氏
吉田町の士 滿洲より北支へ進出征各所
の戦闘に參加歩兵伍長に任せられ蘆子附
近内蒙各地に進み十二年九月十八日名譽
の戦死を遂げらるる一家二名の出征者を出
す名譽の家なり



故 鈴木安信氏
吉田町の士 滿洲事變參加勳八等從軍記
章授與今事變應召石井部隊に屬し出征王
家房附近の戦闘に頭部貫通銃創を受け名
譽の戦死を遂げらるる歩兵上等兵勳七等青
色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せらる



故 小山梅雄氏
吉田町の士 今事變出征大場嶺附近の戦
闘に參加名譽の戦死を遂げらるる歩兵上等
兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳
章下賜

知半
多田
郡市
之部



故 石川 三 松氏
吉田町の士 滿洲事變各戦闘に参加勲八
等従軍記章授與今事變應召石井部隊に屬
し出征大場嶺各地の激戦に奮闘頭部貫通
銃創を負ひ遂ひに名譽の戦死を遂ぐ歩兵
上等兵にして勲七等青色桐葉章功七級金
鷲勲章下賜せらる

故 荒川 光 治氏
横須賀村の士 滿洲事變に参加勲八等白
色桐葉章従軍記章授與今事變應召石井部
隊に屬し出征上海附近の激戦に名譽の戦
死を遂げらる歩兵伍長に任せられ勲七等
青色桐葉章功七級金鷲勲章下賜せらる

故 藤井 甫氏
横須賀村の士 今事變石井部隊に屬し出
征各所に激戦十月唐橋東側クリーク合流
点附近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる歩
兵上等兵勲八等白色桐葉章功七級金鷲勲
章下賜



故 星野 仙 次氏
横須賀村の士 今事變應召淺井部隊に屬
し出征北支河北省塘沽星山家北方五十米
附近に於て激戦に参加兩大腿上部貫通銃
創を負ひ名譽の戦死を遂げらる輜重兵一
等兵に進級勲八等白色桐葉章功七級金鷲
勲章下賜せらる



故航空兵少尉 岩橋 學氏
 牛田市字成岩町の士 牛田商業學校卒業
 滿洲事變に出動参加し叙勳七等瑞寶章下
 賜さる陸軍士官學校を卒業す今次事變に
 出征し各地の戦闘に参加奮戦し山西省冀
 寧道太原縣高村附近の戦闘に於て壯烈な
 る戦死を遂ぐ同日叙正八位任歩兵少尉戦
 功に依り叙勳六等功五級を授賜はる



故 間瀬 清次氏
 牛田市の士 滿洲事變に参加殊勳の勇士
 たり今次事變に應召藤田部隊に属し出征
 各激戦に参加奮戦し昭和十二年十月姜家
 宅附近の戦闘に右下腹部に貫通銃創を負
 ひ壯烈なる戦死を遂ぐ戦功に依り叙勳八
 等功七級を授賜はる



故輜重兵一等兵 牧野 卯太郎氏
 牛田市乙川平地の士 濟南事變に派遣奮
 闘せらる士は帝國在郷軍人會長閣下及名
 古屋支部長閣下より表彰せらる今次事變
 に應召鷹村部隊に属し出征し各地に轉戦
 し河北省晋郡に於て決死隊員に志願し奮
 戦中頭部に貫通銃創を受け名譽の戦死を
 遂ぐ同日一等兵特選し戦功に依り叙勳八
 等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 新美 正一氏
 牛田市乙川若宮の士 滿洲事變に派遣其
 の功に依り叙勳八等功に從軍記章下賜今
 次事變に應召川並部隊に属し出征し上海
 附近の各戦に参加奮戦し吳淞鎮附近張家
 樓下宅に於て腹部に貫通銃創を受け名譽
 の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依
 り叙勳七等功七級を授賜はる士は應召の
 際兩親に宛たる遺書は實に軍人の龜鑑た
 り(名古屋紀念館に保存さる)



故歩兵伍長 榑原 芳夫氏
 牛田市字榑下の士 滿洲事變に派遣精勤
 章三回善行證書附與功に依り叙勳八等從
 軍記章を下賜はる今次事變に應召倉永部
 隊に属し出征上海吳淞戦に参加し赫々た
 る武勳を立て張家樓家宅の戦闘に於て左
 胸部に貫通銃創を受け名譽戦死を遂ぐ同
 日任伍長戦功に依り叙勳七等功七級を授
 賜はる



故歩兵伍長 松 下 義久氏
 牛田市榑下の士 滿洲に派遣叙勳せられ
 たる勇士なり今次事變に應召松本隊に属
 し出征し各地に轉戦勇戦に奮闘武勳を立
 て吳淞鎮西方約二千三百米地点の大敵陣
 地を攻撃中全身敵弾を貰ひ名譽の戦死を
 遂ぐ同日任伍長戦功に依り叙勳七等功七
 級を授賜はる



故歩兵軍曹 野村 律 勇氏
 牛田市極下の士 昭和十一年恩賜の御賞
 下賜勳章第一種及第二種勳章並に御賞
 證書下士適任證書附與さる今次事變に應
 召勇躍出征上海に於ける各激戦に参加し
 奮闘したるに吳淞鐵道橋附近に於て頭
 部に貫通銃創を受け壯烈なる戦死を遂ぐ
 同日任軍曹戦功に依り叙勳七等功六級授
 賜はる



故歩兵上等兵 石川 銀 一氏
 半田氏西小坂の士 今次事變に應召萬城
 日部隊に屬し出征各地に轉戦し山西省平
 定縣閣村附近の戦闘に於て敵手榴弾破片
 創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵
 に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜
 はる



故歩兵上等兵 鈴木 新 一氏
 知多郡横須賀町の士 今次事變に應召勇
 躍出征し各地に轉戦し張家樓池溝宅附近
 に於ける戦闘にて頭部に貫通銃創を受け
 名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功
 に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳
 章を授賜はる



故歩兵上等兵 野村 律 勇氏
 横須賀町の士 昭和十二年皇太后陛下元
 名古屋離宮に御容泊儀伏兵服務し御賞
 個酒肴料賜はる今次事變に應召勇躍出征
 し張家樓下宅附近に於ける激戦に参加し
 胸部に貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂ぐ
 同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等白
 色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜はる



故砲兵上等兵 水野 孝 一氏
 横須賀町の士 今次事變に應召勇躍出征
 し各地に轉戦奮闘し昭和十三年六月山西
 省に於て名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に
 特命す



故歩兵上等兵 太村 悦 門氏
 横須賀町の士 滿洲守備に派遣各地の討
 伐功に依り叙勳八等授らる今次事變に應
 召勇躍出征上海戦に参加奮闘し吳淞鎮の
 激戦に再度の頭部に貫通銃創を受け壯烈
 なる戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に
 依り叙勳七等功七級を授賜はる



故特務兵一等兵 山口 惠 治氏
 大府町の士 大府第三青年學校卒業し同
 校研究科修業す今次事變に栗岩部隊に屬
 し出征廣徳西仇湖趙庄橋の各地に参加奮
 戦し赫赫たる勳功を立て周家附近の激
 戦に勇敢奮闘したるに手榴弾作烈し顔面
 無数の破片を浴び壯烈なる戦死を遂ぐ



故歩兵上等兵 安藤 玉 治氏
 大府町の士 滿洲事變に出動参加奮闘せ
 られたる勇士なり今次事變に應召出征し
 大場鎮の堅壘を抜き殊勳の勇士にして南
 京八城等赫赫たる戦果を納めたるに不幸
 病竈に犯され十二年十一月惜しくも戦病
 死す同日上等兵戦功に依り叙勳七等功七
 級を授賜はる



故歩兵上等兵 深谷 平 一氏
 大府町の士 今次事變に應召早瀬部隊に
 屬し出征し各地に轉戦し抜群の勳功を立
 て奮闘し昭和十三年三月京漢線道清輝道
 季源屯附近の戦闘に於て壯烈なる戦死を
 遂ぐ戦功に依り叙勳八等功七級授賜はる



故歩兵上等兵 竹内 壹 郎氏
 大府町の士 今次事變に應召出征し上海
 附近に於ける戦闘に於て砲煙彈雨の中を
 勇敢に突進し昭和十二年十月王家宅附近
 に於て頭部に貫通銃創を負ひ名譽の戦死
 を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳
 八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 鈴木 茂 氏
 大府町の士 滿洲事變に出征各地の匪賊
 討伐戦に参加今次事變に應召勇躍出征し
 上海各地の戦闘に参加し南趙家角附近に
 於て顔面に貫通銃創を受け壯烈なる戦死
 を遂げらる同日上等兵に特命す



故歩兵伍長 久野 孝 氏
 大府町の士 滿洲事變に派遣各地に於け
 る討伐参加今次事變に應召上海各地の戦
 闘に参加し大場鎮に於ける激戦に突撃敢
 行戦に加り劉家行南方田堵宅に於て胸部
 に貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ戦
 功殊勳に依り叙勳七等青色桐葉章功六級
 金鷄勳章を授賜はる



故歩兵准尉 加藤 彌 一氏
大府町の士 昭和三年濟南事變に今次事變に出征各地に轉戦し張家樓下宅の激戦に於て奮戦勇敢に敵陣に突入の際左胸部に貫通銃創を受け野戦病院にて戦傷死する戦功に依り叙勳七等功六級を授賜はる士は應召前同町在軍分會長に就任し良く盡力せられ愛知縣社會教育委員に列せらる



故歩兵軍曹 富田 啓 一氏
大府町の士 昭和九年滿洲に派遣精勳章善行證書銃創優秀勳章附與る今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海附近に於ける各戦に參加し敵陣の爲右膝關節部爆創を受くるも勇敢に前進奮闘を續け張家樓の激戦に活躍中頭部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日軍曹任職功に依り叙勳七等功六級を授賜はる



故歩兵伍長 後藤 英 一氏
大府町の士 町立農學校出身滿洲守備に派遣せられ建國功勞章授られ銃創衝賞狀善行證書附與る今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海附近に於ける各戦に參加奮戦し昭和十二年十月西六房敵前十米にて頭部貫通銃創を受け壯烈なる戦死を遂ぐ



故歩兵伍長 岡田 外 次氏
大府町の士 町立農學校出身滿洲守備に派遣今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海附近の戦闘に參加奮戦し手榴弾創を受くるも風せす奮闘續けしも追撃砲彈落下し左肩右大腿部及上肢等無數の爆創を負ひ後送され陸軍病院にて戦傷死さる



故歩兵軍曹 谷川 芳 一氏
常滑町の士 精勳章善行證書附與伍長任滿洲事變に派遣各地の戦闘其の功に依り叙勳八等功四章從軍記章下賜今次事變に應召勇躍出征し各地に轉戦し劉家行附近の激戦に奮戦中頭部に貫通銃創を受け壯烈なる戦死を遂ぐ同日任軍曹職功に依り叙勳七等功六級を授賜はる



故歩兵伍長 伊奈 利 吉氏
常滑町の士 滿洲事變に參加奮闘し叙勳の勇士今次事變に應召出征し各地に轉戦し昭和十三年七月安徽省山頭店東方千米地点に於て頭部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日伍長任職功に依り叙勳七等功七章從軍記章功七級金鷄勳章を授賜はる嚴父は日露の戦役に出征せられたる勇士なり



故歩兵上等兵 新美 要 藏氏
常滑町の士 濟南事變に參加の勇士今次事變に應召川並部隊に屬し出征上海各戦に奮闘し昭和十二年十月劉家行田堵宅附近に於ける戦闘に右胸部及頭部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 岩田 克 巳氏
常滑町の士 同町陶器學校青年學校並に研究科卒業士は孝心深く性温順なり陶器製造に精勵さる、模範青年なり今次事變に應召倉永部隊に屬し上海各地の戦闘に參加し吳淞南方西張華地方六〇〇地点に於て顔面に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 山田 清 衛氏
常滑町の士 滿洲守備に派遣各地に轉戦したる勇士なり今次事變に應召出征し各地の激戦に參加し殊勳を輝し江蘇省池溝宅東方無名部落附近の戦闘に於て右胸部に貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 筒井 正 巳氏
常滑町の士 滿洲事變に參加奮闘せられたる勇士今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海戦に參加勇戦し昭和十二年十月劉家行南方西六房に於て左胸部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 山下 駒 和氏
師崎町の士 今次事變に應召出征各地に轉戦奮闘し江蘇省劉家行南方姜家宅附近の戦闘に於て右胸部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 神谷 常 尾氏
野間村の士 今次事變に應召出征し中支各地に轉戦し武漢攻略戦に奮戦し共産軍の討伐に赫々たる武功を輝したるに當塗縣黃蘆村の激戦に敵二名を倒した際内彈を受け名譽の戦死を遂げらる同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 都 筑 嘉 七氏
野間村の士 今次事變に山口部隊に屬し
出征し曲澤平野の大會戰に奮戦し負傷再
度戦線に立ち山西省南端無名部落に於て
敵衆兵と深夜數回に渡り激戦を交へ猶敵
は新手を加え群がる敵中に突入したる際
頭部に貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂
ぐ同日上等兵命戦功に依り叙勳八等功七
級を授賜はる



故輜重兵上等兵 畑 中 義 雄氏
野間村の士 今次事變に應召出征し北支
に轉戦昭和十三年二月大平の激戦に名譽
の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依
り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章授
賜る士は性温順精勵にして同地の青年團
消防組在郷軍人分會の各役員歴任せられ
村内青年の中堅たり



故陸軍歩兵少尉 西 田 正 平氏
野間村の士 濟南事變に派遣奮闘せられ
たる勇士にして特務曹長に累進す今次事
變に出征上海附近に於ける激戦に參加第
一線に立ち常に部下を勇敢に指揮し赫々
たる武勳を輝し凶彈は君の頸筋部に貫通
を負ひ壯烈なる戦死を遂げらる同日歩兵
少尉に任官戦功に依り叙勳六等單光章功
五級金鷄勳章を授賜はる



故歩兵上等兵 夏 目 行 通氏
野間村の士 今次事變に應召柴田部隊に
屬し出征上海附近に於ける戦闘に參加奮
戦し大場嶺の激戦に於て腹部に貫通銃創
を受け名譽の戦死を遂げ護國の華と散る
同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功
七級を授賜はる



故歩兵伍長 片 岡 一 雄氏
野間村の士 滿洲に派遣其の功に依り叙
勳八等並に従軍記章下賜今次事變に應召
上海附近に於ける戦闘に參加奮戦し吳淞
鎮劉家濱部落攻撃戦に第一線に前進中大
腿部に貫通を負ひ屈せず前進を續けしに
第二弾は胸部に受け壯烈なる戦死を遂げ
らる同日任歩兵伍長戦功に依り叙勳七等
功七級を授賜はる



故歩兵中尉 樋 口 要氏
野間村の士 神戶關西中學卒業同校高等
商業科卒業し不働銀行應召片桐部隊に屬
し支隊各地方に於ける戦闘に參加奮戦し
名譽の戦死を遂げ同日任歩兵中尉戦功に
依り叙勳六等功五級同病院に於て下腹に
戦死を遂げ同日任歩兵中尉戦功に依り叙
勳六等功五級同病院に於て下腹に戦死を
遂げ同日任歩兵中尉戦功に依り叙勳六等
功五級同病院に於て下腹に戦死を遂げら
る同日任歩兵中尉戦功に依り叙勳六等功
五級同病院に於て下腹に戦死を遂げらる
同日任歩兵中尉戦功に依り叙勳六等功五
級同病院に於て下腹に戦死を遂げらる



故砲兵中尉 磯 部 平 八 郎氏
野間村の士 東北帝國大學卒業在學中高
等文官を受け大分區裁判所檢事等任官今
次事變に應召勇躍出征し北支の各地に轉
戦し十三年四月隊受班の激戦に於て奮戦
中砲彈破片創を受け名譽の戦死を遂げら
る同日砲兵中尉任戦功に依り叙勳六等單
光章功五級金鷄勳章を授賜はる



故歩兵軍曹 猪 口 力氏
野間村の士 今次事變に應召勇躍出征上
海附近に於ける激戦に參加し吳淞嶺の戦
闘に勇敢に奮闘中頭部に貫通銃創を受け
名譽の戦死を遂ぐ同日軍曹任戦功に依り
叙勳七等功六級を授賜はる



故輜重兵上等兵 片 岡 十 郎氏
野間村の士 今次事變に應召長谷隊に屬
し出征中支に於ける各地に轉戦し奮闘不
幸病に犯され野戦病院に入院後戦闘中
死す嚴父は明治三十八年戦役に出動勇士
三男秀吉君は中支に奮戦し四男四郎君は
服務中一家四名の軍人を以て國家に盡忠
せらるる譽の一家なり



故砲兵上等兵 澤 田 嘉 明氏
小鈴谷村の士 今次事變に應召梶野部隊
に屬し出征中支各地に轉戦奮闘し大別山
を突破し應山縣陳河灣に於て名譽の戦死
を遂げらる同日上等兵特命戦功に依り叙
勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 明 壁 秀 吉氏
小鈴谷村の士 滿洲事變活躍せられたる
勇士にして従軍記章賜金下賜今次事變に
應召出征し上海に於ける各戦に參加奮闘
し吳淞鎮孫家宅西方にて奮戦中胸部に貫
通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日上
等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を
授賜はる



故歩兵上等兵 大 岩 林氏
小鈴谷村の士 今次事變に應召川並部隊
に屬し出征中支各地に於ける戦闘に參加
し淮南鐵附近の戦闘に奮戦後病に犯され
各野戦病院を經内地陸軍病院に加療中愈
へず戦病死す同日上等兵に特命す



故歩兵上等兵 菅田茂平氏
小鈴谷村の士 滿洲守備に派遣其の功に依り叙勳八等並に賜金賜はる今次事變に應召川並部隊に屬し出征各地の戦闘に參加奮闘し江蘇省防宅附近に於ける激戦に胸部貫銃創右大腿部貫銃創を受け野戦病院に收容名譽の戦死を遂げらる同日上等兵に特命



故海軍二等機関兵曹 森本正元氏
小鈴谷村の士 滿洲事變の功に依り従軍記章賜金賜はる今次事變に應じ支那海岸警備の任に常り晝夜の別なく長く任務を盡したるに十三年十一月公務の爲めに負傷を受け頭蓋腔内出血の爲め戦死す同日二等機関兵曹に任ぜらる



故歩兵上等兵 澤田庄市氏
小鈴谷村の士 今次事變に應召出征し上海各戦に參加奮闘劉家行省家宅附近の激戦に於て奮戦中顔部及胸部に數ヶ所の貫銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 廣澤秀雪氏
小鈴谷村の士 滿洲に派遣奮闘せられ叙勳の勇士にして今次事變に應召出征上海附近に於ける戦闘に參加奮闘し劉家行南方東趙家角に於ける戦闘に胸部に貫銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功七級授賜



故歩兵軍曹 沼田正治氏
小鈴谷村の士 滿洲事變に派遣各地の戦闘に討伐戦に十數回參加奮闘せられ叙勳の勇士にして今次事變に應召川並部隊に屬し出征し劉家行西六房附近に於ける激戦に胸部に貫銃創を負ひ名譽の戦死を遂ぐ同日軍曹任戦功に依り叙勳七等功六級を授賜はる



故陸軍軍醫少尉 辻嶺吉氏
河和町の士 東京醫科專門學校卒業見習軍醫に任ぜられ陸軍病院勤務今次事變に應召小西部隊に屬し出征し山西省周村鎮泌水固鎮等各地に轉戦し赫々たる武勳を立て東場山嶺強行突破の際に名譽の戦死を遂げらる同日軍醫少尉に任官す



故歩兵上等兵 磯貝茂氏
河和町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征し上海各地の戦闘に參加奮闘し吳淞鐵道倉庫附近に於ける激戦に勇敢に突進したるに胸部に貫銃創を受け壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り勳八等功七級を授賜はる



故歩兵伍長 横田秋二氏
河和町の士 大阪製鋼株式會社に勤務せられ滿洲に派遣各地に奮闘精勳章授與今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海附近に於ける各戦に參加奮闘大場鎮張家樓家宅に於て胸部に貫銃創を受け壯烈なる戦死を遂ぐ同日伍長任戦功に依り叙勳八等功六級を授賜はる



故歩兵上等兵 木原正三氏
河和町の士 滿洲事變に出征し叙勳の勇士なり今次事變に應召川並部隊に屬し出征上海附近に於ける各激戦に參加奮闘し劉家行田堵宅附近の激戦に眞先に突進中兩上膊部に貫銃創を受け屈せず戦ひしも戦友に依り後方野戦病院に收容せられ名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故海軍一等水兵 新美只平氏
阿久比村の士 今次事變に出征上海恒業路方面に於て奮闘し友軍の有利に轉換したるに青雲路廣場に於て頭部貫銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日一等水兵に特命し戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 忠夫氏
阿久比村の士 今次事變に倉永部隊に屬し出征上海に於ける各戦に參加し吳淞鎮の激戦奮闘中病に犯され戦病死を遂げらる同日上等兵に特命す戦父は同縣巡査拜命十八ヶ年勳績表彰せらる



故歩兵上等兵 森田甚三氏
富貴村の士 滿洲に派遣其の功に依り叙勳八等並に従軍記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し出征上海附近の戦闘に參加大場鎮の激戦に於て左肩腹部に貫銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功七級授賜はる



故歩兵上等兵 小坂 一平氏
富貴村の士 滿洲に派遣各地に奮闘其の功に依り叙勳八等從軍記章授らる今次事變に應召川並部隊に屬し上海戦に参加し吳淞鐵道倉庫附近に於ける激戦に於て壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 田中 福吉氏
富貴村の士 滿洲守備に派遣叙勳勇士たる今次事變に應召川並部隊に屬し上海戦に参加し吳淞鐵道倉庫附近に於ける激戦に於て決死隊に志願し重大任務を遂行中腹に貫通銃創を受け戦死を遂げらる同日上等兵に叙勳七等功七級を授賜はる先づ奮闘一家三名の出征者を出し大阪毎日及母の會より感謝状を受く



故歩兵上等兵 井田 二郎氏
富貴村の士 今次事變に出征し上海に於ける戦闘に参加奮戦し吳淞鐵道倉庫附近に於ける激戦に名譽の負傷を負ひ野戦病院に於て再度第一線に加り無名部落に於て勇敢に奮闘中腹部に貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂ぐ同日上等兵特選戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵軍曹 石川 國男氏
八幡町の士 滿洲事變に派遣伍長勤務命精勳章二回善行證書下士適任書附與今次事變に應召石丸隊に屬し出征伍長任吳淞鐵道附近の戦闘に於て奮闘勇躍前進中胸部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日任軍曹戦功に依り叙勳七等功六級を授賜はる



故陸軍砲兵中尉 阿知波 徳衛氏
八幡町の士 昭和三年濟南事變並に同九年滿洲事變等に出征各地に奮闘し砲兵特務曹長に累進同十二年任少尉叙正八位勳六等を授賜はる今次事變に中支に出征し各地の戦闘に勇敢に奮闘し徐州會戦に参加し名譽の戦死を遂げらる同日任砲兵中尉戦功に依り叙勳五等功五級を授賜はる



故歩兵上等兵 山口 飢二郎氏
八幡町の士 今次事變に應召出征吳淞鐵道の戦闘に参加し勇敢に決死隊に志願して重大任務を敢行し日章旗打立てた際に背部に負傷を受け江蘇省張家樓下宅無名部落の激戦に奮闘中胸部に貫通銃創を負ひ壯烈なる戦死を遂げらる同日上等兵特任戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故 土井 愛一氏
八幡町の士 昭和十年東京青山學院卒業滿洲事變に参加勳八等從軍記章一時金百圓下賜上等兵命今次事變に應召征途中に就き上海附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳七等功七級金鷄勳章下賜



故 相川 汎氏
師崎町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海方面周家宅占領戦の激戦に於て敵の手榴弾に依り右肩胛部を失し野戦病院に入院十月二十九日遂に戦死せらる歩兵上等兵勳八等功七級下賜



故 天木 大六郎氏
豊濱町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海吳淞附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 齋藤 桐義氏
豊濱町の士 今次事變に應召中支へ出征上海附近の激戦に参加名譽の負傷を受け第二野戦病院入院遂に戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故歩兵上等兵 青木 善一氏
旭村の士 今次事變に應召勇躍出征各地に轉戦奮闘し赫々たる武功を立て大別山を突破し十三年十一月湖北省に於て病に犯され野戦病院に修養中戦死す同日歩兵上等兵に特命戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章を授賜はる



故歩兵軍曹 吉川 浩氏
旭村の士 昭和七年上海事變に参加し歩兵伍長任功に依り叙勳八等旭日章勳金を授賜る今次事變に應召勇躍出征各地に轉戦し江蘇省大場鎮西北方沈家橋附近の戦闘に於て腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる同日任軍曹戦功に依り叙勳七等功六級を授賜る士は出征前同村軍人分會長として就任盡力さる



故歩兵上等兵 江端 米 吉氏
旭村の士 滿洲守備に派遣其の功に依り叙勳八等從軍記章賜金下賜今次事變に應召勇躍出征し各地に轉戦活躍したるに不幸病竈に犯され戦病死す同日上等兵に特命す



故歩兵伍長 青木 錠 一氏
旭村の士 滿洲事變に派遣其の功に依り叙勳八等瑞寶章從軍記章を授らる今次事變に應召各地の戦闘に参加奮戦せられ上海公墓附近に於て頭部貫通銃創を受け名譽戦死を遂ぐ同日伍長戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故歩兵伍長 宮本 松 三氏
旭村の士 在隊中成績優良たり上等兵命精勳章二回善行證書第一種射撃手徽章附與さる今次事變に應召上海に出征し各地に轉戦江蘇省張下樓下宅の激戦に於て頭部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日伍長戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 鈴木 音 松氏
旭村の士 滿洲警備に派遣今次事變に應召上海戦に参加奮闘し劉家行南方西六房に於て頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵特命戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 小田 正 行氏
東浦村の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海附近に於各戦に参加奮戦し吳淞鎮の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 新美金次郎氏
東浦村の士 今次事變に應召野野部隊に屬し出征北支の各地に轉戦し赫々たる武功を輝し昭和十三年十月山西省虞鄉縣東伍姓の戦闘に於て勇戦中全身數ヶ所に貫通銃創を受け壯烈なる戦死を遂げらる同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故海軍航空特務少尉 間瀬 平 一 郎氏
東浦村の士 名古屋商業學校一學年修業海軍潜水學校入校す昭和十一年滿洲皇帝陛下より訪日紀念章拜受す今次事變に應召出征し松江方面に爆撃に出で十三年十一月名譽の戦死を遂げらる戦功に依り叙勳六等功六級金鷄勳章を授賜はる



故 梶野 忠 一 氏
有松村の士 歩兵上等兵今次事變に應召中支出征十月劉家行南方姜家宅附近の戦闘に右下腹部砲弾創を貰ひ名譽の戦死を遂げらる



故歩兵上等兵 西山 重 太 郎氏
内海町の士 今次事變に應召千田部隊に屬し出征内蒙派遣隊として北支方面各地に轉戦し殊勳赫々たり昭和十三年三月北支奥地に於ける戦闘に於て壯烈なる戦死を遂げらる同日上等兵に特命戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故工兵一等兵 井上 賴 一 氏
鬼崎村の士 今次事變に應召大岡部隊に屬し出征北支各地に奮戦を續け昭和十三年七月山西省陽城縣蕃谷村附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる戦功に依り叙勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章授賜はる



故歩兵上等兵 平野 恒 次 氏
大野町の士 君は資性温厚勤勉なる青年なり學業は常に優等の成績を以卒業す今次事變に應召勇躍出征上海戦に参加奮闘し吳淞鎮鐵道倉庫附近の激戦に敵陣に突入自兵戦の際頭部貫通銃創を貰ひ壯烈なる戦死を遂げらる戦功に依り叙勳八等功七級を授賜はる



故歩兵伍長 相羽 孝 行 氏
大野町の士 滿洲に派遣各地の討伐其の功に依り叙勳八等從軍記章授らる今次事變に應召川並部隊に屬し出征劉家行東趙家角附近の戦闘に参加奮戦中敵弾を受け戦死す戦功に依り叙勳七等功七級を授賜はる



故歩兵上等兵 小野 定一氏
上野村の士 滿洲事變に派遣其功に依り
各動八等白色桐葉章下賜今次事變に應召
各地に奮闘上海張家橋下宅西方部落の激
戦に於て左胸部に貫通銃創を負ひ名譽の
戦死を遂げらる其の死に望み白己の中血
に依り綴る血書に實に鬼神を泣しむ誠
軍人の徳を現同氏宅に寫眞面として
保存せらる戦功に依り叙勳七等功七級
賜はる



故歩兵軍曹 皆川 米一氏
三和村の士 昭和十年滿洲に派遣伍長勤
務に命今次事變に應召倉永部隊に屬し伍
長任出征各地に轉戦し周家宅附近の戦
に於て赫々たる殊勳を立て顔頭宅南方部
落小吉輔を攻撃中砲弾破片創を受け名譽
の戦死を遂ぐ同日任軍曹戦功に依り叙勳
七等功七級を授賜る



故歩兵上等兵 村上 兵太郎氏
三和村の士 滿洲守備に派遣各地に於け
る匪賊討伐其の功に依り叙勳八等旭日章
を授けらる今次事變に應召勇躍出征し上
海附近に於ける各激戦奮闘し昭和十二年
十月張家橋下宅に於て名譽の戦死を遂ぐ
同日上等兵に特命戦功に依り叙勳七等功
七級を授賜る



故輜重兵一等兵 林 登喜男氏
三和村の士 今次事變に應召川並部隊に
屬し出征各地に奮戦し昭和十二年十月後
頭部に擦過銃創を受け野戦病院に於て戦
傷死せり同日一等兵命戦功に依り叙勳八
等白色桐葉章賜金授賜る



故輜重兵軍曹 竹内 正邦氏
三和村の士 昭和十三年皇太后陛下名古
屋地方行啓の砌り隨行師團長閣下の乗用
運轉す今次事變に應召武田部隊に屬し出
征伍長任十三年八月山西省沁水縣東嶺嶺
附近に於ける戦闘にて名譽の戦死を遂ぐ
同日任軍曹戦功に依り叙勳七等青色桐葉
章功七級金鷄勳章を授賜る



故歩兵上等兵 岡田 佐登次氏
篠島村の士 在隊中成績優異射撃競技及
銃創術競技會に常優勝賞状受け善行證書
附與さる今次事變に應召倉永部隊に屬し
出征中支の各地に轉戦し昭和十二年十月
名譽の戦死を遂げらる同日命上等兵戦功
に依り叙勳八等功七級を授賜る



故歩兵上等兵 新見 新六氏
篠島村の士 滿洲事變に参加奮戦し其の
功に依り叙勳八等白色桐葉章賜金下賜今
次事變に應召倉永部隊に屬し出征し中支
各地の戦闘に参加奮闘赫々たる武勳を立
て名譽の戦死を遂ぐ同日命上等兵戦功に
依り叙勳七等功七級を授賜る



故歩兵上等兵 宮崎 虎雄氏
篠島村の士 滿洲事變叙勳の勇士にして
今次事變に應召倉永部隊に屬し出征中支
各地に於ける激戦に参加奮戦したるに昭
和十二年十月附の戦闘に名譽の戦死を遂
ぐ同日命上等兵戦功に依り叙勳八等功七
級を授賜る



故輜重兵上等兵 中村 高雄氏
篠島村の士 今次事變に應召出征中支各
地に轉戦昭和十三年七月の戦闘於て名譽
の戦死を遂げらる同日命上等兵戦功に依
り叙勳八等功七級を授賜る士は家業精勵漁
船の機關士を勤め村内に於ける模範青年
たり



故歩兵伍長 小久保 富雄氏
篠島村の士 滿洲事變に参加せられ殊勳
の勇士なり今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征中支の各地に奮戦し其傷再度南京
攻略戦に参加し昭和十三年六月中支奥地
に於ける戦闘に於て名譽の戦死を遂ぐ同
日任伍長戦功に依り叙勳八等功七級を授賜
る

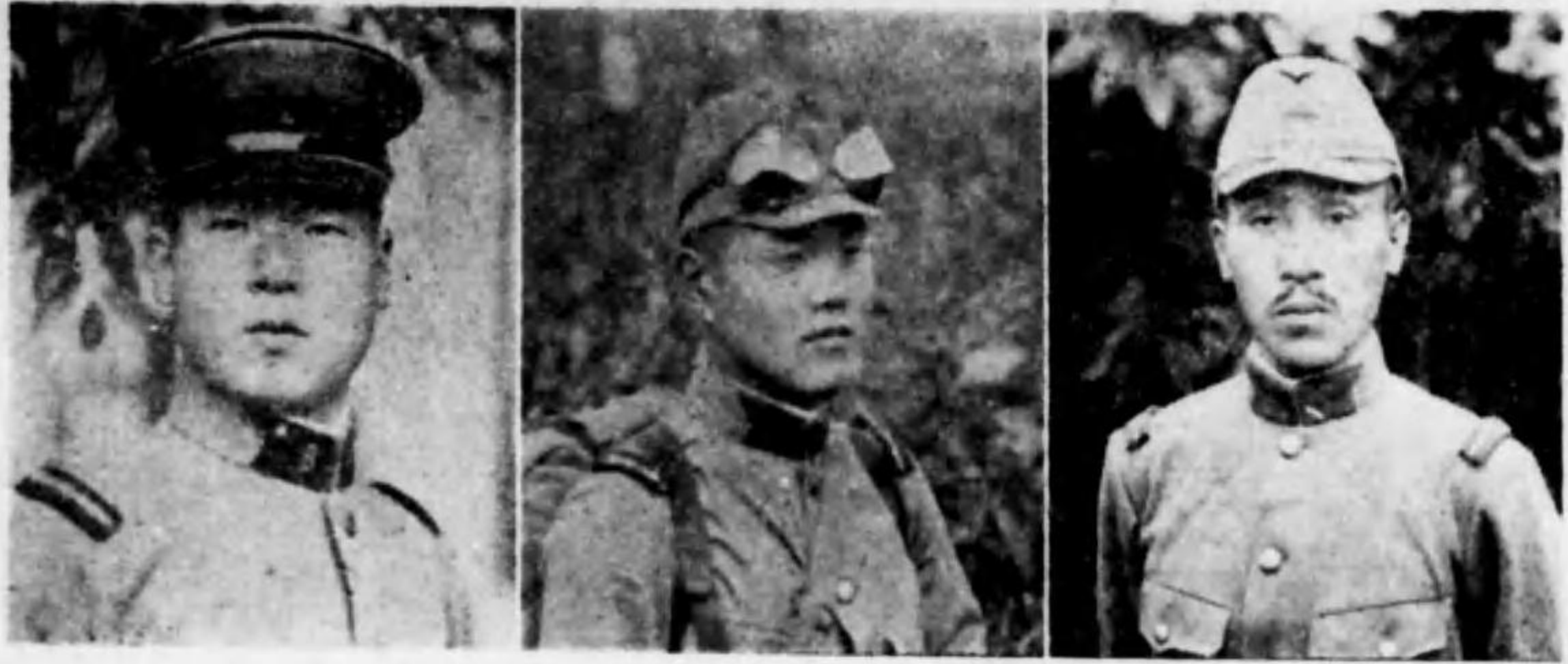


故歩兵上等兵 山本 市松氏
篠島村の士 濟南事變参加奮戦し殊勳の
勇士にして其の功により従軍記章賜金を
下賜大禮紀念章賜る今次事變に應召倉永部
隊に屬し出征中支各地に轉戦し赫々武勳
を立て、名譽の戦死を遂げらる同日命上等
兵に昇進戦功により叙勳八等功七級を授
賜る



故歩兵上等兵 小久保 久雄氏
篠島村の士 今次事變に應召倉永部隊に
屬し出征中支各地に轉戦奮闘せられしも
昭和十二年十月名譽の戦死を遂げらる同
日命上等兵戦功に依り叙勳八等功七級を授
賜はる

葉丹
栗羽
郡郡
之部



故 盛田 貞市氏
西浦村の士 今次事變に應召支那各地の
戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる勳八等
功七級金鷲勳章下賜

故 福田 正男氏
西浦村の士 今次事變に参加支那各地の
戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる勳八等
功七級下賜

故 入山 忠行氏
西浦村の士 今次事變に應召中支へ出征
各戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる勳八
等功七級下賜



故 松田 金衛氏
西浦村の士 今次事變に應召支那各地の
戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる勳八等
功七級下賜

故 間野 福松氏
西浦村の士 今次事變に参加支那各地の
戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる勳八等
功七級下賜

故 久田 清吉氏
西浦村の士 今次事變に應召中支出征名
譽の戦死を遂げらる勳八等功七級下賜



故 石 黒 凱 氏
丹羽郡岩倉町の士 滿洲事變參加勳八等
從軍記章下賜今次事變に應召上海附近の
激戦に参加胸部貫通銃創を受け名譽の戦死
を遂げらる歩兵伍長任勳七等功七級金鷄
勳章下賜一家三名の軍人を出征する名譽
の家なり



故 櫻 井 良 一 氏
丹羽郡岩倉町の士 今次事變に應召川並
部隊に屬し出征上海吳淞各地の激戦に頭
部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる
歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄
勳章下賜在隊中善行證書附與一家二名の
出征者を出す名譽の家なり



故 樋 口 高 治 氏
丹羽郡岩倉町の士 今次事變應召大備部
隊に屬し出征各地に戦闘十三年十月戦傷
を受け野戦病院にて戦傷死せらる



故 服 部 守 明 氏
丹羽郡岩倉町の士 今次事變應召川並部
隊に屬し出征大場鎮の激戦に於て腹部貫
通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵
上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章
下賜一家四名の出征者名譽の家なり父は
日露出征の勇士なり



故 奥 田 廣 氏
丹羽郡布袋町の士 滿洲事變に参加從軍
記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬し
出征十二年八月上海附近の激戦に名譽の
戦死を遂げらる歩兵伍長任勳八等白色桐
葉章功七級金鷄勳章下賜



故 眞 能 要 氏
丹羽郡丹陽村の士 歩兵伍長にして今次
事變に應召中支各地の戦闘大場鎮の激戦
に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げ
らる歩兵軍曹任勳七等功六級金鷄勳章下
賜出征前同村分會副長の要職たり



故 三輪金吾氏
丹羽郡丹陽村の士 中央大學經濟部卒業
今次事變に應召武田部隊に屬し出征江蘇
省寶山縣顧家宅の激戦に名譽の戦死を遂
げらる砲兵軍曹に任勳七等功六級金鷄勳
章下賜一家四名の戦士を出征する名譽の
家なり



故 湯淺清正氏
丹羽郡丹陽村の士 今次事變に倉永部隊
に屬し出征中支上海附近の激戦に名譽の
戦死を遂げらる歩兵軍曹に任滿洲事變に
勳八等從軍記章今次事變に勳七等青色桐
葉章功六級金鷄勳章下賜



故 吉田滿壽光氏
丹羽郡西成村の士 滿洲事變に參加從軍
記章一時金下賜今次事變應召任伍長中支
へ出征劉家行南方田堵宅の激戦に參加名
譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任勳七等功
六級金鷄勳章下賜



故 瀧龍男氏
丹羽郡古知野町の士 滿洲事變に參加勳
八等從軍記章下賜今次事變に應召川並部
隊に屬し出征各地に戦闘十月劉家行田堵
宅南方の激戦に胸部貫通銃創を受け名譽
の戦死を遂げらる上等兵に昇進勳七等青
色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 熊澤一晴氏
丹羽郡西成村の士 滿洲事變に參加勳八等
從軍記章下賜今次事變に應召吳松の戦闘
に於て名譽の戦死を遂げらる勳七等功七
級金鷄勳章下賜



故 山田東太郎氏
丹羽郡西成村の士 滿洲事變に參加勳八等
從軍記章下賜今次事變に應召川並部隊に
屬し出征大場鎮附近の激戦に參加名譽の
戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七等功七級
金鷄勳章下賜



野村國光氏
西成村の士 滿洲事變に參加勳八等從軍記
章下賜今次事變に參加張家樓宅の激戦に
背部貫通銃創を受け野戦病院入院後内地
陸軍病院へ轉送十四年一月全治歸郷御眞
綿御煙草御菓子等下賜せらる分會班長た
り



山口仙一氏
丹羽郡西成村の士 今次事變に應召上海
方面へ出征各所の激戦に參加十月南張家
宅に於て右胸貫通銃創を受け野戦病院入
院内地へ歸還信州山田温泉療養所入院十
四年二月上等兵命歸郷



故 宮田福松氏
丹羽郡西成村の士 今次事變に出征野田
部隊に屬し准尉として部下を指揮北支保
定附近の激戦に胸部貫通銃創を受け名譽
の戦死を遂げらる歩兵少尉に任正八位勳
六等功六級に叙せらる



故 丹羽高重氏
丹羽郡千秋村の士 滿洲事變に參加勳八
等從軍記章下賜今次事變に應召川並部隊
に屬し出征各地に戦闘十三年十一月漢口
附近の激戦に背部貫通銃創を受け名譽の
戦死を遂げらる勳七等功七級金鷄勳章下
賜



故 後藤直臣氏
丹羽郡千秋村の士 滿洲事變に參加勳八
等從軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊
に屬し出征伍長に任せられ中支南支中山
堂附近の激戦に胸部貫通銃創を受け名譽
の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任勳七等功七
級金鷄勳章下賜



故 伊藤福太郎氏
丹羽郡千秋村の士 今次事變に應召倉永
部隊に屬し出征各地に戦闘安徽省壽縣附
近の戦闘に胸部貫通銃創を受け名譽の戦
死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金
鷄勳章下賜



故 伊神重昌氏
丹羽郡千秋村の士 今次事變に應召出征北支各地に戦闘名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳八等功七級金鷄勳章下賜 嚴父日露出征一家三名の軍人を出す名譽の家なり



長谷川兼久氏
丹羽郡樂田村の士 今次事變に應召北支出征各地に戦闘十二月于草輪送中車輪の爲め胸部打撲傷を負ひ野戦病院入院輸重兵一等兵命十三年八月内地陸軍病院へ還送九月歸郷せらる



故 大島信夫氏
丹羽郡樂田村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征中支各地に戦闘大揚嶺の激戦に敵四五十名を倒し遂に名譽の戦死を遂げらる上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 大藪林作氏
丹羽郡扶桑村の士 昭和九年東洋大學專門部出身者滿洲事變の有勳者にして今次事變に應召歩兵伍長任川並部隊に屬し出征各地の戦闘に參加十月安徽省易家宅附近の戦闘に腹部貫通銃創を受け野戦病院入院十一月名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任せられ武勳者たり



故 梅村辰三氏
丹羽郡樂田村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征吳淞鐵道橋附近の激戦に左胸部及左足首に負傷したるに軍人精神を發揮して敵を倒し遂に又腹部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂げらる上等兵に昇進武勳者たり



梅村昇氏
丹羽郡樂田村の士 梅村辰三氏の實兄にして今次事變に應召出征大揚嶺附近の激戦に名譽の負傷左眼失明傷を受け陸軍病院へ入院中士は柔道有段者にして巡查部長の官戦にあり陸軍歩兵少尉なり

故 倉地保氏
丹羽郡扶桑村の士 今次事變に出征各所の戦闘に參加漢口攻略中病の爲め野戦病院より内地陸軍病院へ轉じ遂に戦病死を遂げらる嚴父日露從軍一家三名の出征者を出す名譽の家なり

故 龜井鑑市氏
丹羽郡城東村の士 今次事變に應召北支出征十三年二月齊山大原附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる勳六等功六級金鷄勳章下賜

高木一見氏
丹羽郡城東村の士 滿洲事變に參加勳八等從軍記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し中支出征十月大揚嶺附近池溝宅の激戦に名譽の負傷を受け野戦病院入院内地轉送陸軍病院へ入院全治後自宅療養せらる歩兵軍曹に任せらる

故 酒井万年氏
丹羽郡大口村の士 今次事變に應召小村部隊に屬し出征北支山西省各地の戦闘に參加石門方面の激戦に胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる輸重兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜

故 舟橋兵一氏
丹羽郡大口村の士 今次事變に應召小西部隊に屬し各地の戦闘に參加十三年八月山西省東島嶺附近の戦闘に左腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる工兵上等兵に昇進勳八等功七級下賜

故 高木薰氏
丹羽郡扶桑村の士 今次事變應召倉永部隊に屬し出征各地に轉戦九月張家樓宅の激戦に名譽の戦死を遂げらる上等兵に昇進勳八等功七級下賜

故
千田倉十氏

丹羽郡扶桑村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征各地に戦闘十二年十月張家樓宅の激戦に於て頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる上等兵昇進勳八等功七級金鷄勳章下賜

故
澤木榮氏

丹羽郡扶桑村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征中支各地に戦闘十三年六月壽縣城の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 伊藤政一氏
葉栗郡淺井町の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征十四年四月玉山縣に於て激戦奮闘頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる任歩兵伍長滿洲事變に參加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜



岩田昇氏
葉栗郡淺井町の士 滿洲事變に參加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召倉永部隊に屬し出征上海附近の戦闘に右足貫通銃創を受け兵站病院入院内陸軍病院へ轉送十三年十月歸郷す實見砲兵として出征せらる



大竹義雄氏
葉栗郡淺井町の士 濟南事變參加功に依り金七十五圓下賜御紋章煙草酒料下賜今次事變應召昭和十二年十月大場鎮附近の激戦に右肩胸部貫通銃創を受け野戦病院入院十一月内地陸軍病院轉送十三年十二月全治退院歸郷せらる歩兵上等兵たり



故 柴垣正一氏
葉栗郡淺井町の士 滿洲事變に參加從軍記章授與今次事變に應召倉永部隊に屬し出征各地に戦闘十二年八月歩兵伍長任十三年五月軍曹任十四年四月名譽の戦死を遂げらる歩兵曹長任中隊長賞狀二通川並部隊長より感狀授與せらる

野田藤光氏
葉栗郡淺井町の士 今次事變に出征八月吳淞戦闘に於て右足關節及下腿部貫通銃創を受け野戦病院入院後内地陸軍病院轉送歸郷せらる歩兵上等兵命嚴父日露戦役に從軍せらる

故 寺西榮氏
葉栗郡木曾川町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征上海方面の激戦に右胸部貫通銃創を受け遂に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



小島重義氏
葉栗郡木曾川町の士 砲兵上等兵にして出征せらる一家三名の軍人名譽の家なり



小島光義氏
葉栗郡木曾川町の士 歩兵上等兵として出征各地の戦闘に參加名譽の負傷を受け全治せらる



故 中村八郎氏
葉栗郡木曾川町の士 今次事變應召中支各地に戦闘十三年十月漢口激戦に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵命一家兄弟三名出征せらる名譽の家なり



故 小島 博氏
 葉栗郡木曾川町の士 今次事變に出征各地に戦闘漢口より十三年十一月河北省の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵命勳功者たり



故 戸松 高義氏
 葉栗郡葉栗村の士 滿洲事變に應召倉永部隊に屬し出征大場鎮の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



岩田 健次 郎氏
 葉栗郡葉栗村の士 滿洲事變に參加今次事變に應召昭和十三年七月山西省旭陽附近の激戦に腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵命勳八等功七級下賜せらる



故 野々垣 桂市氏
 葉栗郡葉栗村の士 滿洲事變參加戦功に依り金七十五圓下賜今次事變應召倉永部隊に屬し出征十月劉家行の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜嚴父日露役に出征の勇士たり



故 八橋 鐵之丞氏
 葉栗郡宮田町の士 滿洲事變に參加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し出征十一月劉家宅の激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任せらる實見砲兵軍曹として出征せらる



故 山口 兼太郎氏
 葉栗郡北方村の士 歩兵上等兵下士適任證書附與せられ青年訓練指導員にして今次事變に應召川並部隊に屬し出征九月歩兵伍長任上海張家樓宅附近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹に任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜嚴父日露日露に出征一家四名の軍人を出す名譽の家なり



故 葛谷 悦藏氏
 葉栗郡北方村の士 海軍一等水兵にして今次事變に參加上海陸戦隊として激戦に奮闘負傷九月南京方面に再戦し遂に名譽の戦死を遂げらる海軍三等兵曹に任せらる一家二名の戦士を出す名譽の家なり



故 野垣 勇一氏
 葉栗郡北方村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征上海各地の激戦に參加名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵命勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 岩井 正義氏
 葉栗郡草井村の士 今次事變に出征倉永部隊に屬し上海各地の激戦に參加名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 川瀬 喜義氏
 葉栗郡草井村の士 滿洲事變に參加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬し出征吳淞の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜

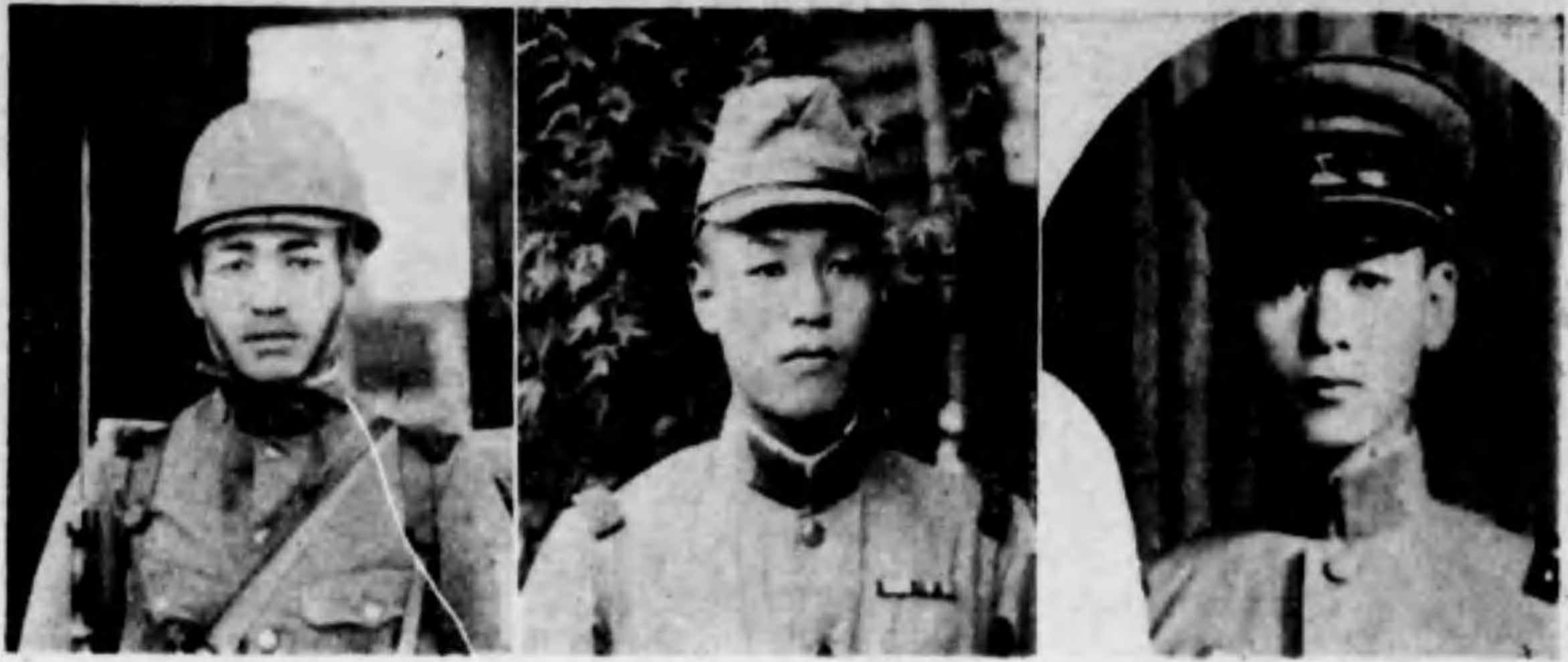


林 本定 男氏
 葉栗郡草井村の士 濟南事變に參加今次事變に應召川並部隊に屬し出征虹江碼頭張家宅等激戦に參加左胸部左手等各所に負傷を受け野戦病院より内地陸軍病院へ轉じ全治退院歸郷せり



故 長谷 政義氏
 葉栗郡草井村の士 今次事變に倉永部隊に屬し出征十二年八月張家宅の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹任勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜現役中滿洲事變に參加從軍記章授與善行證書附與

東加茂郡之部



故特務兵一等兵 澤田 健一氏
東加茂郡阿摺村の士 今次事變應召藤田部隊に屬し出征各地に奮戦十三年十月の激戦に名譽の戦死を遂げらる。

故歩兵伍長 林 市 夫氏
東加茂郡阿摺村の士 昭和九年滿洲に派遣各地の討伐に従事し武勳を樹て内地に歸還今次事變應召中支に勇躍出征各地に轉戦奮闘したり九月福村附近の戦闘に於て胸部及側腹部に貫通銃創を受け名譽の戦死を遂ぐ

故歩兵上等兵 金子 一三一氏
東加茂郡阿摺村の士 今次事變應召各地の激戦に参加奮闘し十三年三月「ミーン」附近の戦闘に於て壯烈なる戦死を遂ぐる



故歩兵上等兵 安藤 十四一氏
東加茂郡阿摺村の士 歩兵上等兵滿洲に派遣各地に於ける討伐に参加し十四年二月陛下より御下賜品授け賜る内地歸還事變の功に依り賜金從軍記章を賜り今次事變應召各地に轉戦吳淞附近の激戦に参加し王宅附近の戦闘に於て名譽の戦死を遂げらる

故歩兵上等兵 中 澤 士 郎氏
東加茂郡阿摺村の士 昭和九年滿洲に派遣各地の討伐に参加し 天皇陛下 皇后陛下 皇太后陛下より御下賜品を賜り今次事變應召蘇江省頓家屯附近の激戦に於て名譽の戦死をせらる

故歩兵伍長 宇 井 増 雄氏
東加茂郡阿摺村の士 滿洲各地の事變勤務に従事し善行證書下士適任證書附與事變の功に依り敘勳八等從軍記章建國功勞章を授け賜る今次事變應召上海戦を始め各地に轉戦勇戦したるに名譽の戦死を遂げらる



横山正一氏
東加茂郡阿摺村の士 今次事變應召藤田部隊下に屬し各地に轉戦し南京附近の激戦に参加武勳赫々歸還十三年七月歩兵上等兵たり

故工兵上等兵 横山久松氏
東加茂郡阿摺村の士 昭和九年滿洲に派遣各地の討伐に参加し歸還今次事變應召勇躍出征各地に戦闘し蘆漢濱等各地に轉戦し公病にて同年十二月五日公病死さる

故 鈴木男氏
東加茂郡阿摺村の士 日支事變に参加各所に戦闘名譽の戦死を遂げらる 輻重兵上等兵進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



鈴木政一氏
足助町の士 昭和四年二月侍從武官御差遣酒肴料下賜四月上等兵に昇進支那事變勤務精勳章二回善行證書附與同町分倉班長に推され盡瘁せらる

澤井永次郎氏
足助町の士 滋賀縣高島郡新儀村出身精勳章附與今次事變應召上海に出征各地に奮戦五月上等兵に昇進戦功に依り叙勳八等瑞寶章從軍記章賜金授け賜る

小野政市氏
東加茂郡賀茂村出身足助町居住昭和三年十月八日歩兵一等兵命四年十一月善行證書附與昭和六年十一月秋季演習に参加す



橋本定義氏
足助町の士 昭和九年四月滿洲事變に出征し各地に轉戦し十二月上等兵に昇進戦功に依り叙勳八等瑞寶章從軍記章賜金授け賜る

(舊姓鈴木氏)深見學氏
足助町の士 賀茂村出身昭和五年十二月上等兵命精勳章善行證書附與今次事變應召出征廟江灣の戦闘の戦功に依り叙勳八等瑞寶章從軍記章賜金授け賜る

岡元氏
足助町の士 昭和六年度各演習並に特別大演習に参加し御紋葉下賜精勳章附與九年度施行特別大演習に應召参加し御紋葉下賜せらる

竹内鏡一氏



(舊姓佐瀬氏)本田鏡雄氏
足助町の士 西加茂郡石野村出身昭和四年工兵精勳章附與同町軍人分會班長に就任し盡力せらる

鈴木才一氏
足助町の士 昭和九年二月滿洲派遣軍に参加出征し各地に轉戦し警備に討伐に奮戦し四月精勳章二回附與戦役の功に依り叙勳八等瑞寶章從軍記章賜金授け賜る

故
大山金好氏

東加茂郡旭村の士 今次事變應召中支に出征各地に轉戦し十三年十一月新陽附近に於ける激戦に参加奮戦中名譽の戦死を遂げらる



故歩兵伍長 鈴木秋雄氏
東加茂郡旭村の士 昭和九年滿洲に派遣各地の匪賊討伐十二月内地歸還勳八等従軍記章授與今次事變應召各地に轉戦奮闘九月虬江碼頭西方軍工路東方に於て名譽の戦死さる



故歩兵上等兵 鈴木良治氏
東加茂郡旭村の士 昭和九年四月滿洲に派遣各地討伐に従事し九年十二月内地歸還今次事變應召各地に轉戦し九月虬江碼頭西方に於ける戦間に壯烈なる戦死を遂げらる戦功に依り敘勳七等功七級を授け賜る



故歩兵上等兵 渡邊秋雄氏
東加茂郡旭村の士 今次事變應召中支に出征各地に轉戦錢宅附近の戦間に奮闘中同年十月左前胸貫通銃創及左胸部盲貫銃創を負ひ戦死戦功に依り敘勳八等功七級を授け賜る



柴田鏡吉氏
松平村の士 昭和八年十二月伍長勤務昇進九年四月滿洲に出征横道河子の戦闘を始め各地に轉戦討伐に奮闘に奮戦し十二月伍長任官精勤章善行證書附與戦功に依り敘勳八等白色桐葉章従軍記章建國功勞章賜金授け賜る

加藤梅三郎氏

松平村の士 昭和四年一月豊橋衛戍病院に編入し看護學卒業精勤章善行證書附與



(舊姓青木氏)加藤鈴太郎氏
松平村の士 昭和六年十二月踏鐵修業の爲め砲兵聯隊分遣七月修了精勤章二回善行證書踏鐵修了證書附與



宮川誠司氏
松平村の士 昭和六年六月近衛歩兵七月伍長勤務昇進精勤章善行證書並に下士適任證書附與七年十一月特別恩賜金下賜



青木鏡治氏
松平村の士 昭和九年一月海兵團十一年特別大演習に参加し御紋菓下賜一等主計兵命善行證書服役優等賞下賜



高倉和義氏
松平村の士 昭和九年一月近衛騎兵八年十一月九年度特別大演習に参加御紋菓下賜上等兵に昇進精勤章三回射擊章善行證書並に下士適任證書附與

杉浦一雄氏

松平村の士



藤田錫逸氏
松平村の士 昭和五年一月精勤章善行證書附與



古川 金十郎氏
松平村の士 昭和四年七月上等兵に進級
精勤章附與七年度施行特別大演習に應召
參加御紋葉下賜



高木 俊一郎氏
松平村の士 昭和三年一月山東に出征防
子著高密各地に奮戦し四年戦功に依り賜
金授け賜る



三田 源一氏
松平村の士 昭和六年六月滿洲事變に出
征高麗門大子河を始め各地に轉戦上等兵
命精勤章善行證書附與戦功に依り鼓動八
等白色桐葉章從軍記章建國功勞章賜金授
け賜る



松井 正雄氏
松平村の士 昭和六年一月歩兵青訓檢定
に合格



宇野 秋雄氏
松平村の士 昭和十一年十二月砲兵一等
兵に進級同村分會評議員たり



安藤 安市氏
賀茂村の士 昭和六年十一月砲兵上等兵
に進級



成瀬 唯四郎氏
賀茂村の士 昭和八年一月滿洲に出征洮
南洮安警備各地に轉戦十一年三月上等兵
に昇進精勤章善行證書附與戦功に依り鼓
動八等白色桐葉章從軍記章並に建國功勞
章賜金授け賜る



安藤 富夫氏
賀茂村の士 昭和八年二月滿洲に出征し
各地に於ける討伐並に戦間に參加奮戦し
戦功に依り鼓動八等瑞寶章從軍記章賜金
授け賜る



池野 元治氏
賀茂村の士 昭和九年十二月滿洲に出征
天皇皇后兩陛下より御下賜品下賜各地に
於ける戦間並に討伐に參加奮戦し滿洲皇
帝陛下より御下賜品賜り五月精勤章附與
戦功に依り鼓動八等白色桐葉章從軍記章
賜金授け賜る



安藤 榮氏
賀茂村の士 昭和四年歩兵各地に於ける
秋季演習に參加し精勤章銃劍術賞狀附與
昭和七年度大阪地方下に於ける特別大演
習に應召參加し御紋葉隊武道大會に於
て優勝賞狀を授與す



高山 八十八氏
賀茂村の士 昭和七年五月滿洲事變に出
征し各地に於ける匪賊討伐に參加し精勤
章善行證書附與戦功に依り鼓動八等瑞寶
章從軍記章建國功勞章授け賜る



松井 千代松氏
賀茂村の士 昭和六年近衛歩兵七月青訓
檢定に合格精勤章善行證書附與酒肴料下
賜



安藤金三氏
賀茂村の士 昭和七年九月補助看護兵服務看護學卒業

内藤久二氏
賀茂村の士 昭和八年上等兵命九年四月滿洲事變に出征し各地に轉戦し討伐に警備に奮戦し十二月精勤章善行證書附與步兵伍長任官戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章從軍記章建國功勞章賜金授け賜る

鈴木録郎氏
賀茂村の士 昭和七年七年度特別大演習に參加御紋葉下賜精勤章二回善行證書附與



田口數榮氏
賀茂村の士 昭和三年五月山東派遣軍に編入各地に於ける警備に服し戦功に依り賜金授け賜る

榎津仲造氏
賀茂村の士 昭和六年十二月滿洲事變に出征琿春著各地に轉し討伐に參加奮戦し八年六月善行證書附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章從軍記章並に建國功勞章賜金授け賜る

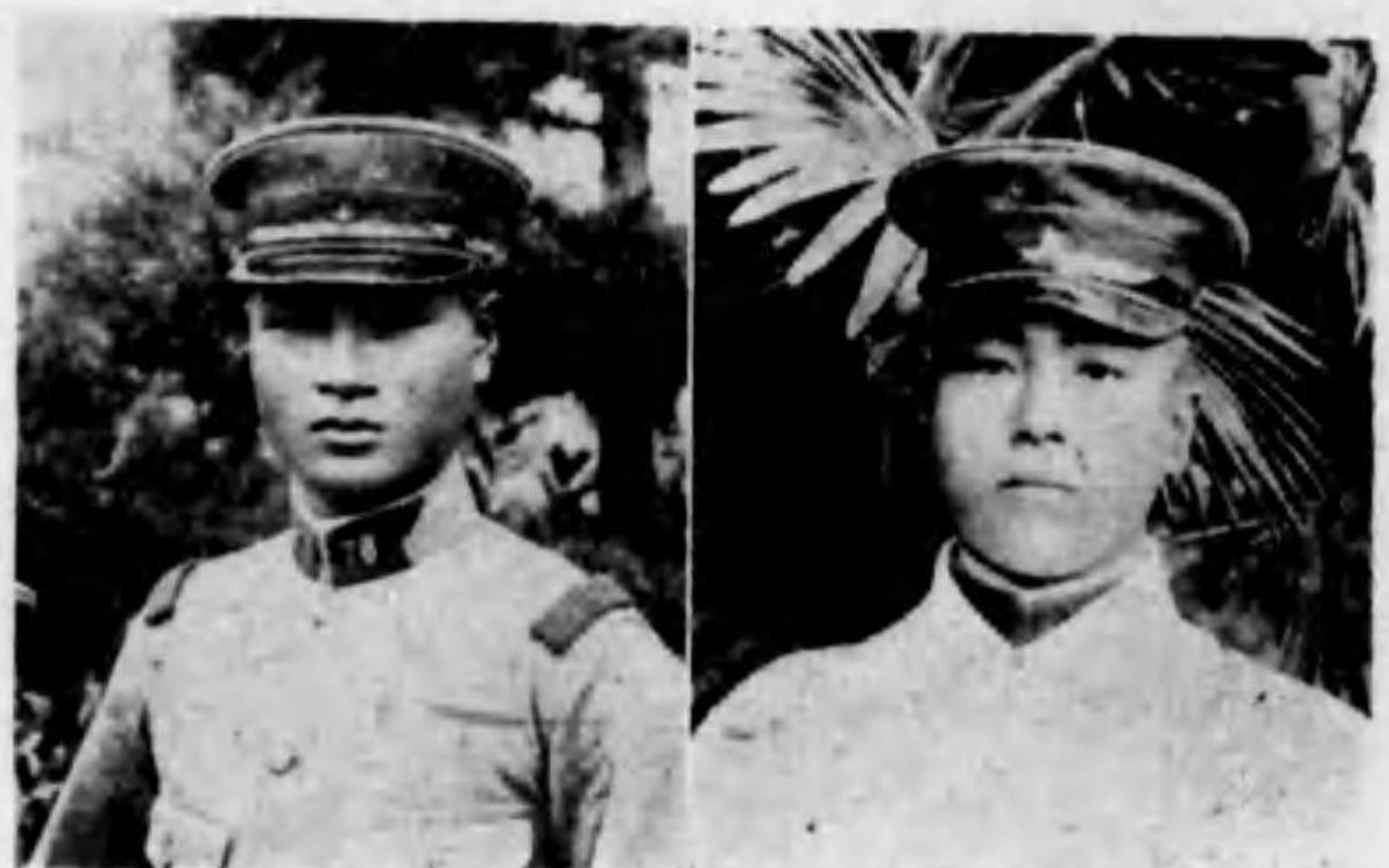
近藤道正氏
賀茂村の士 昭和三年十二月騎兵上等兵に昇進精勤章善行證書附與



大山榮氏
賀茂村の士 昭和二年度秋季演習並に特別大演習に參加し御紋葉下賜三年五月支那事變に出征し青島濟南警備に服し三年十月射撃徽章附與上等兵に昇進戦功に依り賜金下賜同村分會各役員に歴任し盡力さる

中根勝成氏
賀茂村の士 昭和十一年九月輜重兵

後藤新一氏
賀茂村の士 昭和三年山東派遣軍に編入し濟南事變に關する勤務に服す

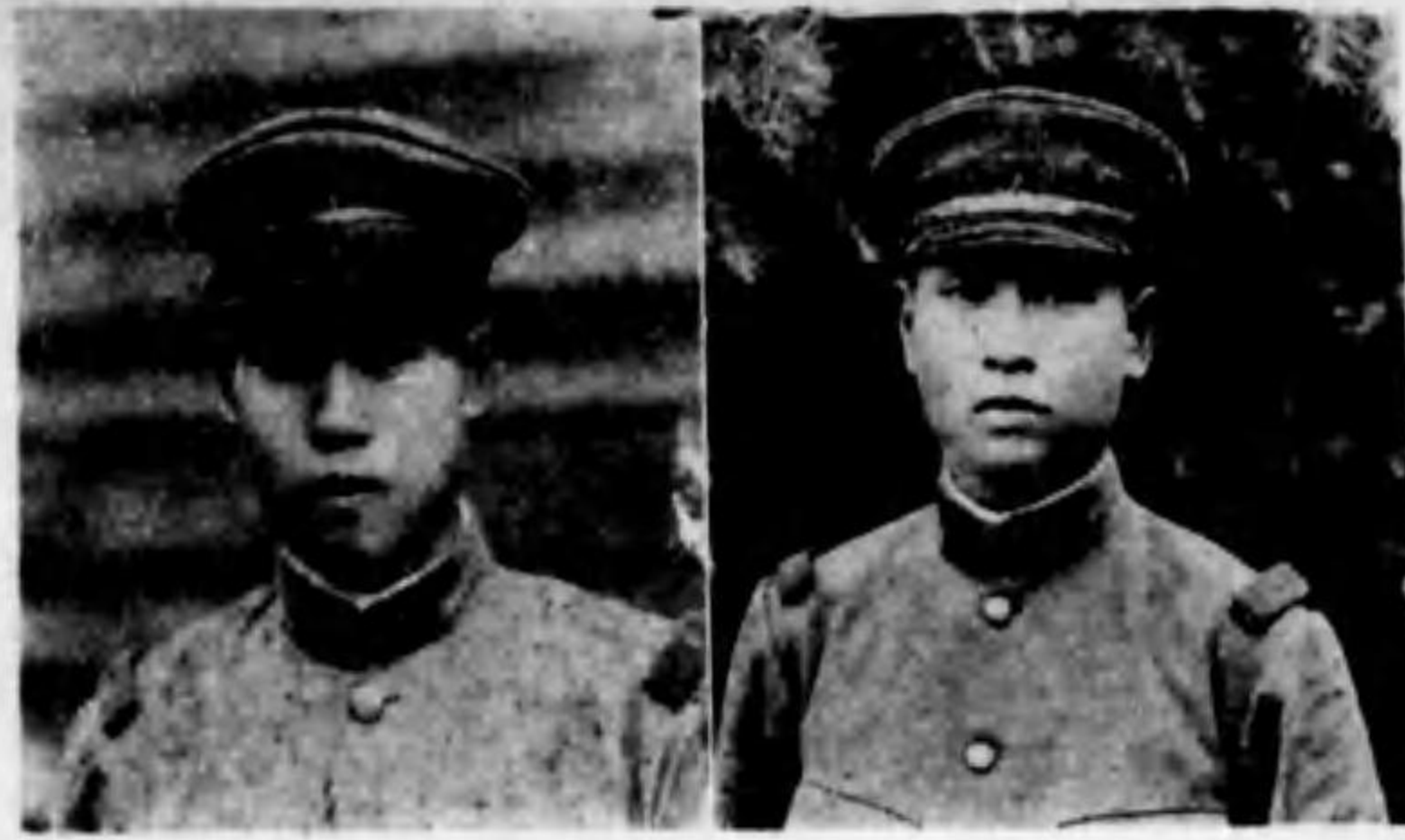


後藤清一氏
賀茂村の士 昭和十年九月看護兵命衛戍病院に勤務

大山鐵一氏
賀茂村の士 昭和五年六月上等兵に昇進精勤章善行證書並に下士適任證書附與同村分會班長青調指導員に就任専心郷軍の向上に努めらる

河合豊氏
賀茂村の士 昭和八年六月滿洲事變に出征し各地に於ける匪賊討伐に奮戦善行證書下士適任證書附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章從軍記章建國功勞章授け賜る

河合 健一 氏



賀茂村の士 昭和七年五月理春各地に轉戰匪賊討伐に参加奮戦し上等兵に昇進善行證書附與戦功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章建國功勞章授け賜る

大山 義平 氏

賀茂村の士 昭和八年滿洲事變に關する勤務に服し伍長勤務に昇進精勤章善行證書下士適任證書附與戦功に依り從軍記章慰勞金授け賜る同村青訓指導員囑託さる

(舊姓三宅氏)岩本 四郎 氏

賀茂村の士 足助町出身昭和十一年八月福重兵

山田 福保 氏

賀茂村の士 昭和八年十二月歩兵上等兵命近衛兵として特別恩賜金二圓五十錢下賜善行證書附與九年十一月特別大演習の爲め群馬縣下へ出張昭和九年七月以降同村青年學校指導員昭和十二年五月より同村役場兵事主任たり

鈴木 正男 氏

賀茂村の士 昭和三年十二月一等看護兵命十一月大禮酒餼料下賜四年旅順衛戍病院へ侍從武官御差遣酒肴料下賜七月善行證書附與昭和六年濟南事件論功賞金を賜ふ

落合 銳雄 氏

盛岡村の士 昭和七年七年度特別大演習に参加し御教養下賜八年三月伍長勤務に昇進精勤章二回善行證書下士適任證書附與十年八月伍長に任官す

島村 鈴松 氏

盛岡村の士 昭和八年八月野戰砲兵學校に分遣九年八月原隊復歸精勤章善行證書附與

落合 克之 氏

盛岡村の士 昭和八年四月滿洲に出征各地に轉戰吉林の討伐等に参加奮戦し上等兵に昇進精勤章善行證書下士適任證書附與戦功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章建國功勞章賜金授け賜る

林 峰三郎 氏



盛岡村の士 昭和十二年四月福重兵成績優良の士なり

林 祐夫 氏

盛岡村の士 昭和七年近衛歩兵八年十月上等兵に昇進精勤章善行證書附與九年五月酒肴料下賜九年度特別大演習に廣召參加

林 竹男 氏

盛岡村の士 昭和五年一月青訓檢定に合格同年度各演習に参加し精勤章二回附與上等兵に昇進

上坂 富次 氏

盛岡村の士 歩兵在隊中成績優秀上等兵に昇進



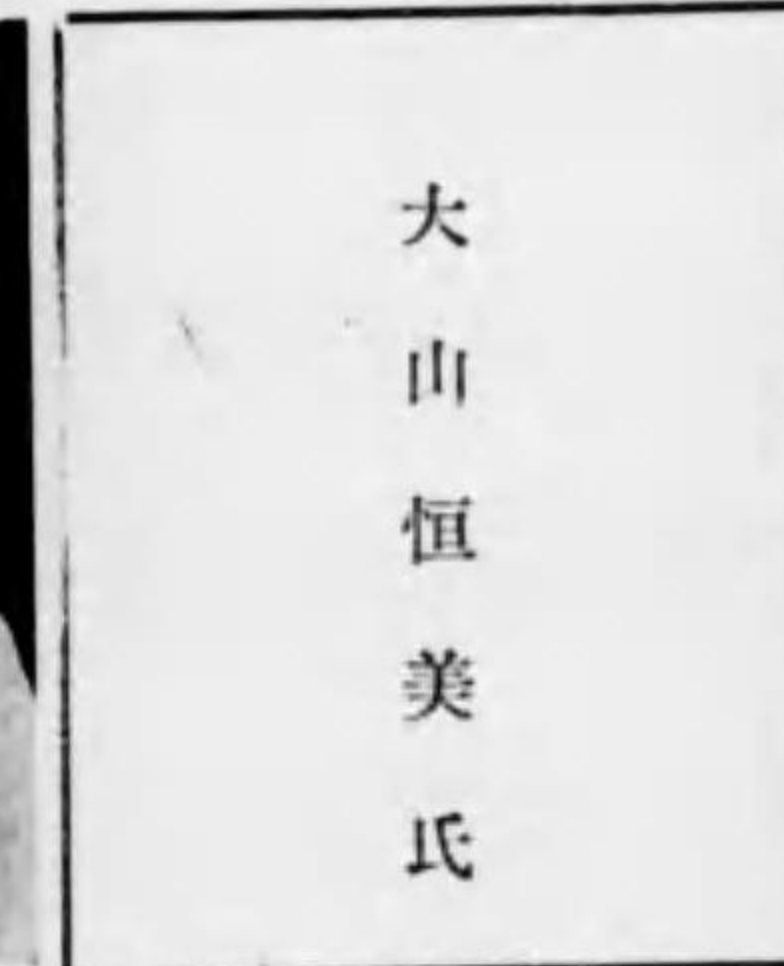
盛岡村の士 昭和六年二月輜重兵にして
名望の士なり

梶 太一氏



盛岡村の士 昭和九年十二月滿洲に出征
し披河、寧北各地に轉戦匪賊討伐に參加
奮戦し十一年三月 天皇皇后陛下より御
下賜品授け賜る

大 山 弘氏



大 山 恒 美 氏

盛岡村の士



盛岡村の士 昭和十年十二月近衛歩兵青
調檢定に合格精勳章善行證書附與十二年
五月酒肴料下賜上等兵に昇進

水 野 禮 一 氏



松 井 尹 氏

盛岡村の士

河 合 三 一 氏

盛岡村の士 昭和九年十二月滿洲に出征
し北境依蘭披河各地に轉戦し討伐に各奮
戦し十一年四月精勳章附與戰功に依り敘
勳八等瑞寶章從軍記章賜金授け賜る



盛岡村の士 昭和六年歩兵青調檢定に合
格精勳章二回善行證書附與昭和九年施行
特別大演習に參加御紋葉下賜

河 合 東 氏



盛岡村の士 昭和七年歩兵入隊十月七年
度施行特別大演習に參加御紋葉下賜精勳
章附與

河 合 秀 明 氏



盛岡村の士 昭和四年秋季演習に參加し
精勳章善行證書附與昭和七年度關西地方
に於ける特別大演習に參加御紋葉下賜

鈴 木 久 作 氏



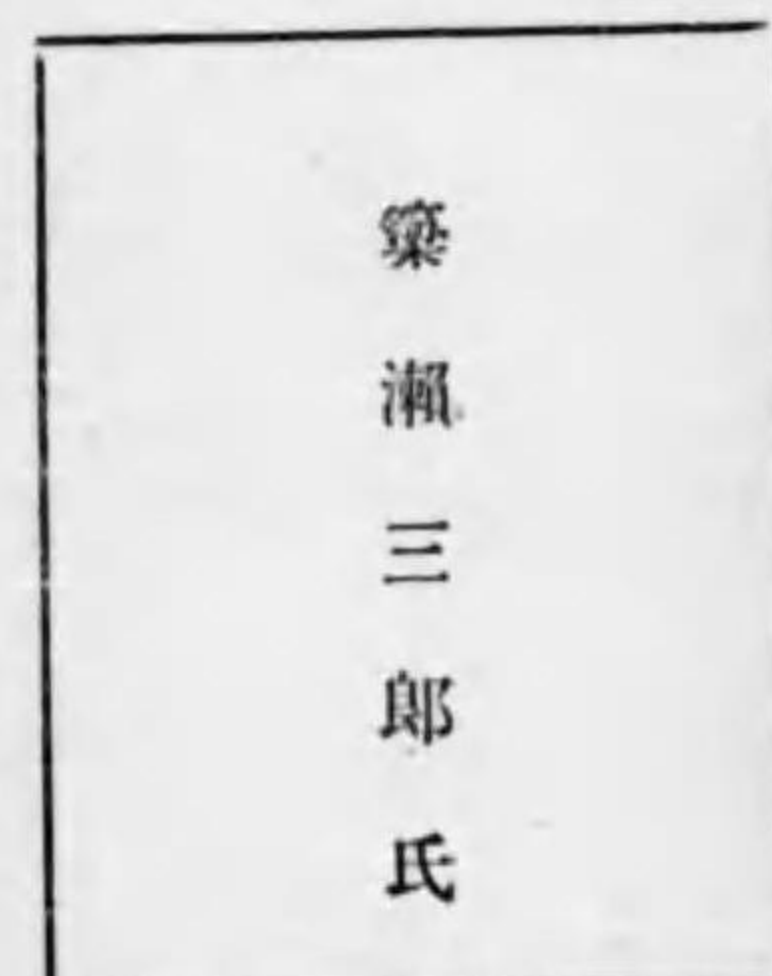
盛岡村の士 昭和四年十月一等兵命五年
八月上等兵命十一月除隊精勳章二回善行
證書附與

松 井 怡 氏



盛岡村の士

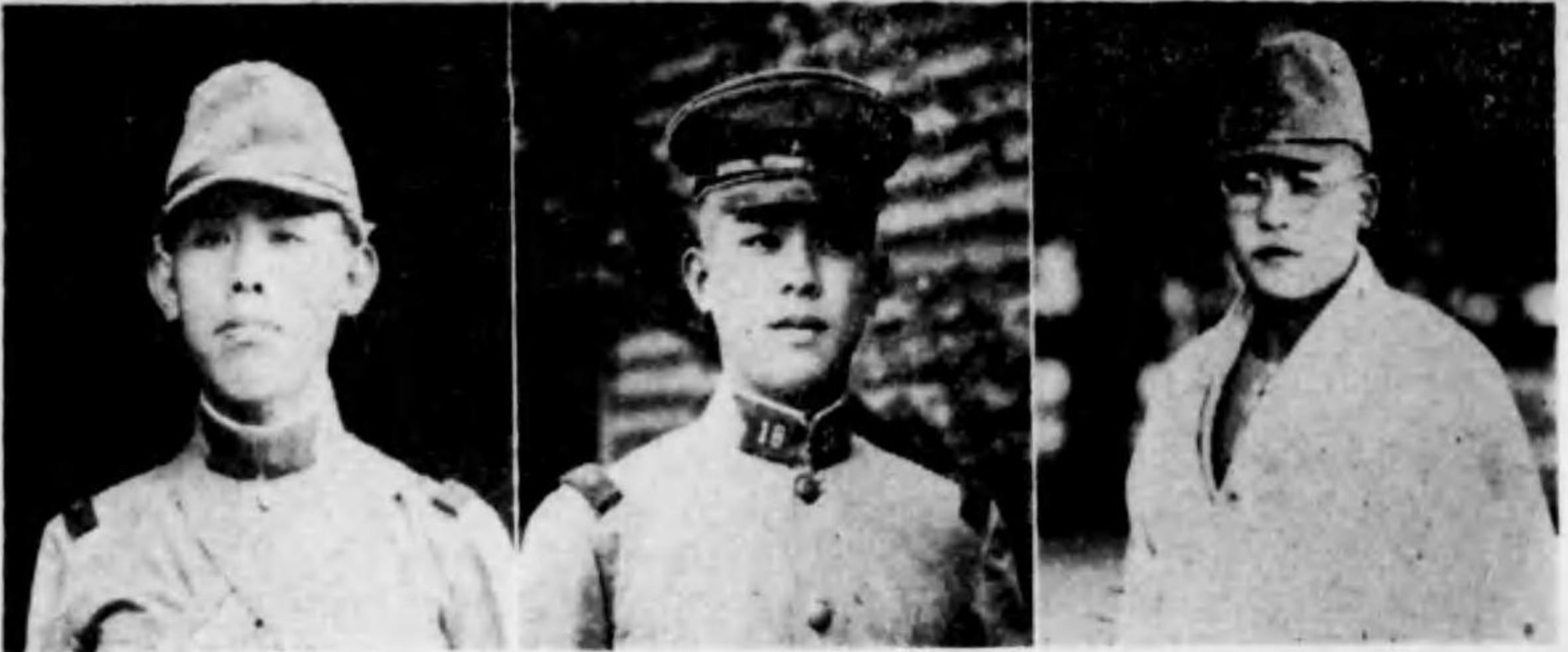
三 木 幸 夫 氏



築 瀨 三 郎 氏

盛岡村の士 昭和七年七月砲兵一等兵命
十一月通信優等徽章授與同月上等兵命十
二月一日砲兵伍長勤務命昭和九年八月任
砲兵伍長現名古屋地方裁判所所屬司法書
記たり

西加茂郡之部



村松宗七氏
 舉母町の士 昭和九年十二月滿洲に派遣
 上等兵命善行證書附與滿洲事變の功に依
 り敘勳八等從軍記章賜金を賜る今次事變
 應召石井部隊に屬し中支に出征顧家屯の
 戦闘に奮戦中名譽の負傷を受け入院加療
 歸郷す

故歩兵上等兵 矢頭昇氏
 舉母町の士 昭和十二年六月一等兵命八
 月石井部隊に屬し中支に出征各地に轉戦
 し奮闘中病魔に犯され十月九日コレラに
 て戦病死せらる同日上等兵命

故歩兵上等兵 島井武夫氏
 舉母町の士 昭和九年滿洲に派遣各地に
 奮戦し勳功を樹て兩陛下より御下賜を賜
 ふ今次事變應召勇躍出征し江蘇省牌橋宅
 附近の激戦に於て戦死戦功に依り敘勳七
 等功七級を授け賜る



故歩兵軍曹 吉田務氏
 舉母町の士 滿洲に派遣各地に奮戦し伍
 長任事變の功に依り敘勳八等白色桐葉章
 を授け賜る今次事變應召石井部隊に屬し
 出征各地に轉戦江蘇省泰安塘附近の激戦
 に名譽の戦死を遂ぐ戦功に依り敘勳七等
 青色桐葉章功六級金鶏勳章を授け賜る

故歩兵伍長 加藤榮一氏
 保見村の士 昭和十年滿洲に派遣上等兵
 命善行證書附與滿洲事變の功に依り敘勳
 八等並びに賜金を賜る今次事變應召石井
 部隊に屬し中支に出征各地に奮戦名譽の
 戦死を遂げらる伍長任戦功に依り敘勳七
 等功七級授け賜る

故輜重兵上等兵 今井靜夫氏
 保見村の士 今次事變應召西丸部隊に屬
 し北支に出征各地に轉戦し奮戦中病に犯
 され入院後遂に十二月戦病死せらる同
 日輜重兵上等兵命



加納 武氏
保見村の士 今次事變石井部隊に屬し南支に出征し各地に轉戰激戦に参加蘇州河の戦間に於て名譽の負傷を受け内地に還途陸病に入院加療中全治十三年十二月歸郷



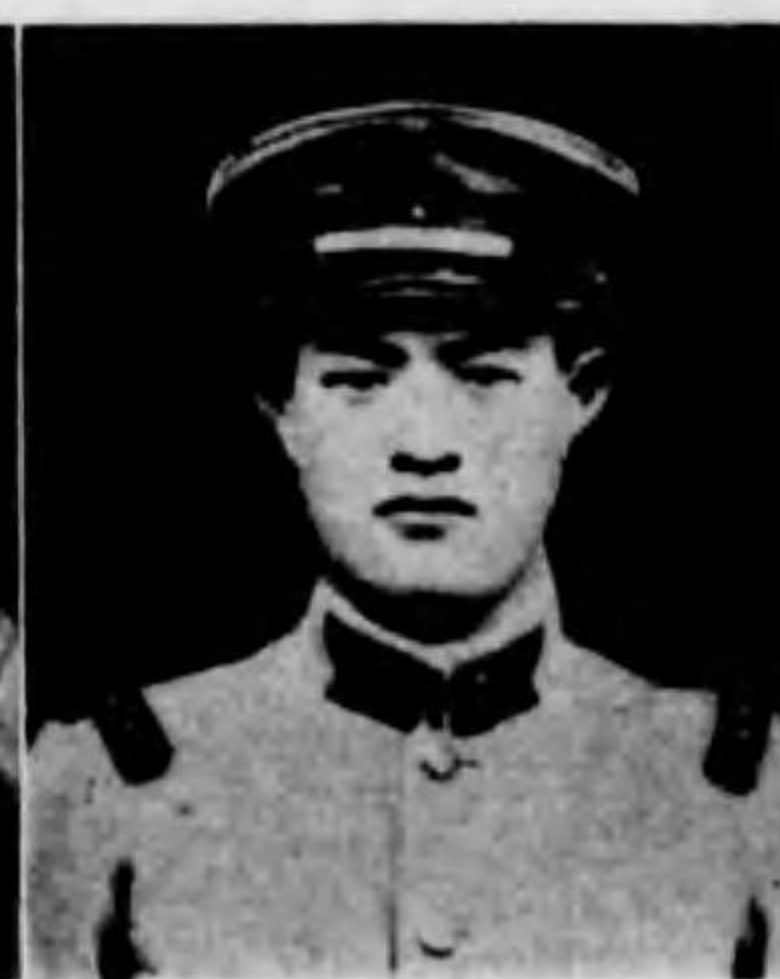
故歩兵伍長 田口 仙次氏
保見村の士 昭和十一年上等兵命善行證書附與今次事變應召出征し石井部隊に屬し中支各地に轉戰し蘇州河の戦間に於て負傷を受け野戰病院に加療中十二月二十六日遂に戦傷死さる同日歩兵伍長に任ぜらる



故海軍兵曹長 加藤 實氏
三好村の士 昭和十一年一等兵曹に累進昭和十年被勳七等今次事變應召中支に出征し各地に轉戰遂に名譽の戦死を遂げらる同日兵曹長に任ぜられ日支事變の戦功に依り被勳六等功六級を授け賜る



梅村 昇治氏
藤岡村の士 昭和四年特別大演習参加の爲め茨城縣下へ出張五年六月近衛歩兵上等兵命特別恩賜金下賜勳章三回善行證書下士適任證書附與分會監事青年學校教練指導官の要職たり



故 田中 豊氏
藤岡村の士 日支事變の爲め出征安徽省臥淮關東方に於て戦間中下腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる砲兵伍長に任ぜられ勳八等白色桐葉章功七級金鶏勳章下賜



鈴木 貞治氏
藤岡村の士 今次事變應召栗谷部隊として出征森本隊に編入大場鎮の戦間後病氣の爲め各地陸軍病院へ入院十二月特務一等兵に進級せらる



戸松 秋男氏
藤岡村の士 滿洲事變に参加十年三月上等兵命今次事變應召出征劉家嶺家宅附近の戦間中左背部に貫通銃創を受け野戰病院に入院後内地陸軍病院に入院十三年十二月任歩兵伍長前滿洲事變の功に依り勳八等白色桐葉章從軍記章下賜再度の出征勳功者なり



故 丹羽 義房氏
藤岡村の士 昭和五年十二月上等兵命歸郷後滿洲航空機株式會社へ入社勤務今次事變應召戦間の際敵弾の爲め遂に戦死を遂げらる



澤田 準太氏
藤岡村の士 今次事變應召され出征各地に轉戰拔群の武勳を樹つ一等兵



澤田 淺次郎氏
藤岡村の士 工兵上等兵成績優秀銃劍術優勝勳章善行證書附與同村在郷軍分會各役員歴任盡力せられ青調指導員嘱託防護團第二分團長消防小頭の要職にあり



高木 告氏
藤岡村の士 輜重兵特務兵一等兵今次事變應召淺井部隊に配屬北支に勇躍出征各地に轉戰奮戦中病魔に犯され天津病院に加療六月退院歸郷す



故 永野 慶治氏
藤岡村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召石井部隊に屬し出征上海附近の戦間に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功七級金鶏勳章下賜



故 市村 金 八氏

藤岡村の士 今次事變應召石井部隊に屬し出征十月上海附近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 高木 良 作氏

藤岡村の士 砲兵上等兵にして今次事變應召出征江蘇省王房宅附近の戦間に於て名譽の戦死を遂げらる砲兵伍長に任ぜられ勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 田 中 保氏

藤岡村の士 今次事變應召日支事件出征の途に就き九月江蘇省王房宅附近の戦間に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級に叙せらる



日 比 野 仙 市 氏

高橋村の士 昭和八年上等兵昇進九年四月伍長勤務に果進滿洲事變に出征各地に轉戦し九年十二月伍長任精勳章附與戰功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章賜金を授け賜る

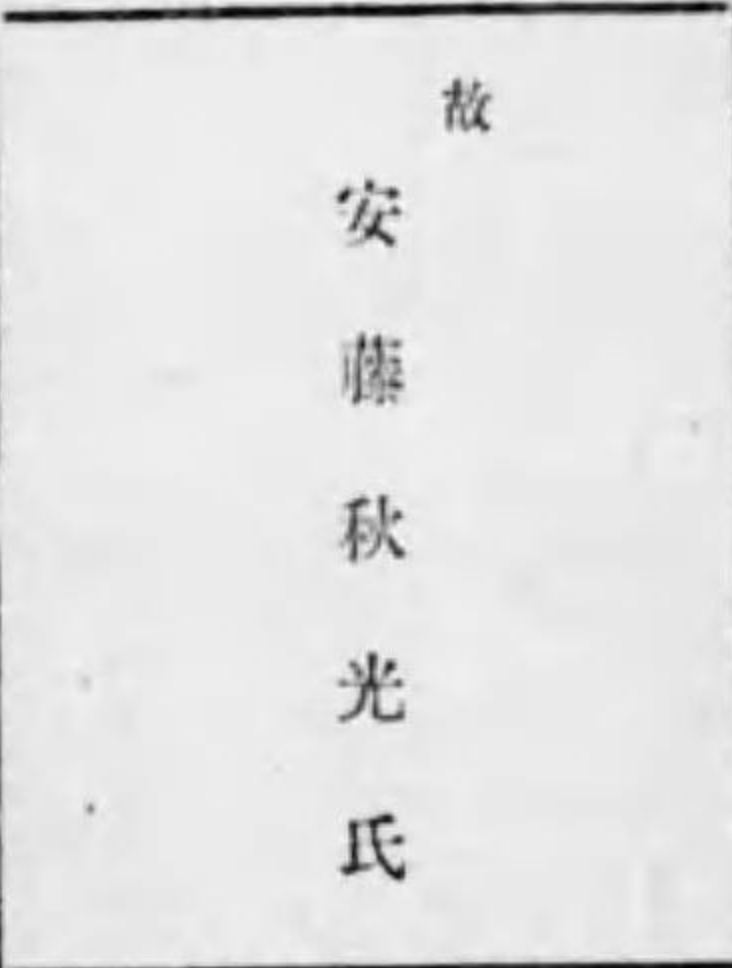


柴 田 良 一 氏

高橋村の士 昭和九年四月上等兵命滿洲に出征八虎力河等地に轉戦討伐に参加し十二月精勳章下士適任證書附與戰功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章賜金を授け賜る

加 藤 金 光 氏

高橋村の士 昭和十一年八月輻重兵入隊



故 安 藤 秋 光 氏

藤岡村の士 今次事變應召日支事變に出征中支各方面の戦間に参加名譽の戦死を遂げらる勳八等功七級下賜せらる



清 水 宗 家 氏

高橋村の士 昭和九年一月滿洲に出動各地に轉戦討伐に参加奮戦し上等兵に昇進精勳章附與戰功に依り敘勳八等瑞寶章從軍記章賜金を授け賜る



川 合 一 夫 氏

高橋村の士 昭和九年四月滿洲事變に出動し各地に於ける匪賊討伐に参加奮闘し御下賜を授け賜り戰功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章賜金を授け賜る



土 井 保 氏

高橋村の士 昭和九年十二月滿洲出征御下賜品授け賜り各地轉戦討伐に備に各奮戦し上等兵に昇進精勳章二回善行證書附與戰功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章賜金を授け賜る



土 井 清 氏

高橋村の士 昭和十一年十二月滿洲事變に關する勤務に従事し十二年五月滿期戦功に依り賜金從軍記章授け賜る



鈴 木 覺 治 氏

高橋村の士 昭和六年十二月上等兵命七年九月滿洲に出動大興安嶺遼西西南熱河の各地に轉戦し精勳章善行證書下士適任證書附與戰功に依り敘勳八等白色桐葉章從軍記章建國功勞章賜金を授け賜る同村分會班長に推され盡力さる



倉地 針五郎氏
高橋村の士 昭和九年十二月滿洲に出征
御下賜品を受け賜り十年十二月上等兵に
昇進各地の匪賊討伐警備に参加し精勤章
二回善行證書附與戦功に依り鼓動八等白
色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



狩野 信之氏
高橋村の士 昭和九年十二月滿洲に出征
天皇皇后皇太后陛下より御下賜品を賜り
湖南警備に各地の討伐戦闘に参加し上等
兵に命盡兵候補者戦功に依り鼓動八等瑞
寶章従軍記章建國功勞章賜金授け賜る青
年學校訓練指導員拜命す

丹羽 榮氏
高橋村の士 騎兵上等兵にして滿洲事變
に参加各所の討伐に参加功に依り勳八等
白色桐葉章従軍記章建國功勞章授與せら
る



正木 正一氏
高橋村の士 騎兵上等兵にして滿洲事變
に参加各所に討伐功に依り勳八等白色桐
葉章従軍記章滿洲建國功勞章授與せら
る



平松 正樹氏
高橋村の士 滿洲派遣戦功に依り勳八等
白色桐葉章従軍記章下賜上等兵命善行證
書附與分會役員青年訓練指導員たり



高木 米廣氏
高橋村の士 昭和六年六月福重兵入隊



加藤 峰司氏
石野村の士 昭和八年十二月滿洲事變に
出征し滿洲陸下より御下賜品を賜る十一
月上等兵に昇進精勤章二回馬術徽章善行
證書附與戦功に依り鼓動八等瑞寶章従軍
記章建國功勞章賜金授け賜る



藤村 榮氏
石野村の士 昭和九年十二月滿洲事變に
出征各地に轉戦討伐に参加し御下賜品を
授け賜り除隊戦功に依り鼓動八等白色桐
葉章従軍記章賜金授け賜る



三宅 金一氏
石野村の士 昭和九年三月滿洲に派遣各
地の警備討伐に奮闘し戦役の功に依り鼓
動八等瑞寶章従軍記章賜金授け賜る



森 鎰一氏
石野村の士 昭和九年十二月滿洲事變に
出征各地に轉戦し十二年三月上等兵に昇
進戦功に依り鼓動八等白色桐葉章従軍記
章賜金を賜り滿洲國陸下より御下賜品賜
る



藤村 鈴市氏
石野村の士 昭和九年十二月滿洲に派遣
各地に於ける討伐警備に参加奮戦し十一
年二月伍長勤務昇進精勤章善行證書並に
下士適任證書附與戦功に依り鼓動八等瑞
寶章従軍記章賜金下賜



月山 濱一氏
石野村の士 昭和九年十二月滿洲に出動
依爾地方警備に各地の討伐に奮戦し御下
賜品を賜り戦功に依り鼓動八等白色桐葉
章従軍記章賜金下賜



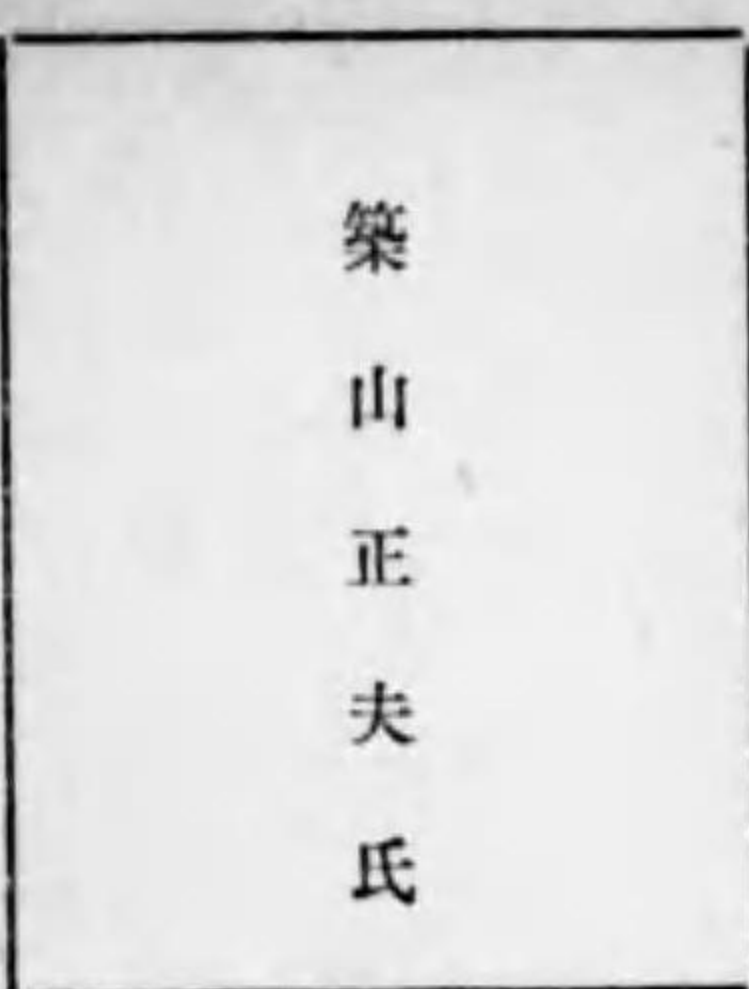
藤村 鏡吉氏

石野村の士 昭和九年十二月滿洲事變に出征各地に於ける討伐並に戦闘に参加奮戦し戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



浦野 洪氏

石野村の士 昭和九年十二月滿洲事變に御下賜品賜る各地轉戦十一月三月迄二十有餘回奮戦精勳章附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



築山 正夫氏

石野村の士



澤田 義男氏

猿投村の士 昭和九年十二月滿洲事變に出征各地の討伐に参加し精勳章附與戦功の功に依り鼓勳八等瑞寶章従軍記章賜金授け賜る



森 政雄氏

猿投村の士 昭和九年十二月滿洲に出征各地の戦闘に参加奮戦し御下賜品を賜り精勳章善行證書附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



菅沼 豊氏

猿投村の士 昭和九年十二月滿洲に出征轉山子、老山屯各地の戦闘討伐に参加奮戦御下賜を賜り精勳章附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



宮川 喜一氏

猿投村の士 昭和八年十二月北支滿洲事變勤務に従事精勳章善行證書附與戦功に依り鼓勳八等瑞寶章従軍記章賜金滿洲國陛下より建國功勞章賜金授け賜る



赤川 鎌一氏

猿投村の士 昭和九年十二月滿洲に出征北境地區討伐通河各地討伐に参加し御下賜品を賜り精勳章附與戦功に依り鼓勳八等瑞寶章従軍記章賜金授け賜る



那須 謙朗氏

猿投村の士 昭和九年滿洲に出征十年三月北境地方の討伐を始め各地の討伐戦闘に参加奮戦し精勳章二回善行證書附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



藤原 四郎氏

猿投村の士 昭和八年一月滿洲事變に出征大平道關山嶺駝驢子湖南各地の戦闘及討伐に参加奮戦し九年十二月善行證書附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



兒島 茂雄氏

猿投村の士 昭和九年一月滿洲事變に出征各地に於ける戦闘に参加し武勳赫々上等兵に昇進精勳章附與戦功に依り鼓勳八等白色桐葉章従軍記章賜金授け賜る



大岩 清一氏

猿投村の士 昭和九年滿洲事變に参加各所の戦闘に参加天皇陛下より御煙草下賜皇后陛下より御眞綿下賜十年六月一等兵命十一年五月内地歸還歩兵上等兵命十一月善行證書附與事變の功に依り勳八等瑞寶章及一時金下賜せらる

寶
飯
郡
之
部



故歩兵上等兵 鈴木幸一氏
 蒲郡町の士 今次事變に出征し各地に轉
 戦九月劉家宅南方クリク附近の戦闘に
 於て頭部貫通銃創を負ひ名譽の戦死を遂
 ぐ同日上等兵命日支事變の戦功に依り勳
 八等功七級を授け賜る

故歩兵上等兵 小田市助氏
 蒲郡町の士 射撃銃劍術各優等賞狀授與
 今次事變出征吳淞附近の戦闘に於て左側
 上腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げ
 る同日上等兵命戰功に依り敍勳八等功
 七級を授け賜る

故歩兵上等兵 石川芳夫氏
 蒲郡町の士 今次事變應召出征陽行鎮、
 新樓宅等各地に轉戦頭部に貫通銃創を受
 け名譽の戦死を遂げらる同日上等兵命日
 支事變の功に依り勳八等功七級を授け賜
 る

故
 外山啓太郎氏



豊川町の士 今次事變出征の爲め秋元部
 隊に屬し北支へ征途山西省太原附近の戦
 闘に武功を樹て敵に大なる損傷を與へ部
 隊長其勇武を賞詞せられたりしが病の犯
 すところとなり石家莊病院に治療中途に
 十三年九月戦病死歩兵上等兵に追級町葬
 を以て同年十一月營まる武勳なり

故歩兵上等兵 宮内末次氏
 蒲郡町の士 滿洲に派遣一等兵命滿洲事
 變の功に依り敍勳八等功賜金賜る今次事變
 應召劉行鎮附近の戦闘に於て左胸腹部及
 大腿部貫通銃創を受け戦死同日上等兵命
 日支の戦功に依り敍勳七等功七級を授け
 賜る

故歩兵上等兵 長崎惣市氏
 蒲郡町の士 昭和十年十二月滿洲に派遣
 各地の討伐に従事し善行證書附與今次事
 變應召各戦に参加奮戦し蘇州渡河陳家渡
 附近の戦闘にて胸部貫通銃創を負ひ名譽
 の戦死を遂げらる同日上等兵命戰功に依
 り敍勳七等功七級を授け賜る

故
中山勝次氏

豊川町の士 歩兵准尉にして今次事變應
召征途に就き吳淞西南方韓家宅に於て腹
部貫銃創を受け名譽の戦死を遂げらる
任陸軍歩兵少尉正八位に敘せられ勳六等
單光章功五級金鷄勳章下賜

故 杉浦貞雄氏
豊川町の士 今次事變の爲め出征九月上
海附近の戦間に右胸部乳下貫銃創を受
け野戦病院へ入院中途に戦傷死す歩兵上
等兵に進級勳八等功七級に敘せらる

故 松下伊助氏
豊川町の士 今次事變應召日支事件に出
征大場鎮の激戦に砲弾破片を全身に受け
名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任勳八
等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 藤岡昇氏
豊川町の士 滿洲事變參加勳八等白色桐
葉章從軍記章授與今次事變應召各所戦よ
り顧家宅戦に於て砲弾破片にて頭部負傷
全治の上十月十七日蕪藻濱クリーク附近
の戦間に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等
兵に進級勳七級青色桐葉章功七級金鷄
勳章下賜



故 高橋辰江氏
豊川町の士 海軍兵にして今次事變の爲
め出征上海陸戦隊として激戦に參加胸部
貫銃創を受け名譽の戦死を遂げらる海
軍二等水兵に進級勳八等白色桐葉章功七
級金鷄勳章下賜



故 中村忠次郎氏
豊川町の士 今次事變應召日支事變の爲
め出征上海大王宅附近の激戦に於て臀部
貫銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩
兵伍長に任勳八等白色桐葉章功七級金鷄
勳章下賜



中山 實氏
豊川町の士 今次事變應召出征十月大場
鎮蘇州河の激戦に參加砲弾破片創を受け
野戦病院入院十三年内地病院へ還送十一
月三十日歸郷歩兵上等兵に進級せらる



故 松井敏夫氏
豊川町の士 今次事變應召日支事變に出
征中支大場鎮附近激戦に名譽の戦死を遂
げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七
級金鷄勳章下賜



故 林 亥之彌氏
一ノ宮村の士 滿洲事變に參加勳八等白
色桐葉章從軍記章建國功勞章授與今次事
變應召十月上海附近の戦間に名譽の戦死
を遂げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐葉
章功七級金鷄勳章下賜



故 牧野 清氏
一ノ宮村の士 滿洲事變に參加勳八等瑞
寶章從軍記章授與今次事變應召上海附近
の戦間に參加十一月名譽の戦死を遂げら
る歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功級金
鷄勳章下賜



故 近田 武一氏
一ノ宮村の士 今次事變應召石井部隊に
屬し出征各地の戦間より十月葛家神樓の
激戦に於て名譽の戦死を遂げらる陸軍歩
兵中尉に任じ從七位に敘勳六等單光章功
四級金鷄勳章下賜せらる



故 岩田 滿治郎氏
小坂井町の士 今次事變應召中支出征十
月大場鎮蘇州河附近の激戦に參加名譽の
戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳八等
功七級に敘せらる



故 坂川 伸次氏
小坂井町の士 海軍水兵にして今次事變
應召十三年六月揚子江揚子江沿岸各
所の戦間に参加名譽の戦死を遂げらる士
師部隊に屬し部隊長より賞詞せられ勳功
を下賜せらる一等水兵に進級せらる



故 太田 庄平氏
小坂井町の士 滿洲事變に参加勳八等白
色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召中支
征途に就き上海陽家宅附近の激戦に腹部
貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩
兵伍長に任勳七等青色桐葉章功七級金鷄
勳章下賜



故 松井 光治氏
小坂井町の士 今次事變應召中支征途に
就き各地の激戦に参加十月寶山縣城附近
の戦間に右前脚貫通骨盤部貫通直腸損傷
の重傷を受け兵站病院へ入院同月二十九
日遂に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等
兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳
章下賜



故 今泉 國市氏
國府町の士 今次事變應召十一月江蘇省
金家塔附近の戦間に決死隊として奮戦左
胸部貫通名譽の戦死を遂げらる、工兵上
等兵に進級勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 鈴木 十一氏
國府町の士 今次事變應召中支出征上海
吳淞附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる
勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜工
兵上等兵に進級賞見清七氏騎兵准尉とし
て出征中なり



故 宮口 廣次氏
前芝村の士 滿洲事變に参加勳八等白色
桐葉章從軍記章授與今次事變應召出征十
月上海附近の戦間に於て腰部貫通銃創を
受け野戦病院へ入院遂に名譽の戦死を
遂げらる歩兵上等兵勳七等青色桐葉章功
七級金鷄勳章下賜



故砲兵伍長 牧原 林平氏
形原町の士 滿洲事變に参加し上等兵命
從軍記章賜金賜る次で今次事變出征し各
地に轉戦し江蘇省寶山縣場行鎮西南方附
近の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる同
日砲兵伍長任職功に依り勳八等功七級
を授け賜る



故輜重兵上等兵 尾崎 菅夫氏
形原町の士 今次事變應召出征各地の戦
間に参加各激戦に奮戦し十三年四月日正
附近の戦間に於て右脚部貫通頭部貫通銃
創を受け名譽の戦死を遂げらる即日上等
兵命戰功に依り勳八等功七級を授け賜
る



故歩兵上等兵 尾崎 立二氏
形原町の士 滿洲に派遣善行證書附與事
變の功に依り勳八等を授け賜る今次事
變應召各地に轉戦負傷し十七日葛家新樓
宅の戦間に於て名譽の戦死を遂げらる同
日伍長任日支事變戰功に依り勳八等功
七級を授け賜る



故歩兵伍長 市川 權平氏
形原町の士 滿洲事變に参加し十二年三
月上等兵命同年八月應召出征江蘇省各地
に轉戦し九月碩家東方附近の戦間に於
て名譽の戦死を遂げらる同日伍長任職功
に依り勳八等功七級を授け賜る



故歩兵上等兵 久野 春水氏
三谷町の士 今次事變應召各地の激戦に
奮戦し五月金家村附近の激戦に凶弾を受
け頭部貫通銃創を受け戦死を遂げらる同
日歩兵上等兵命日支事變の戦功に依り勳
八等功七級を授け賜る



故歩兵伍長 平野 治助氏
三谷町の士 滿洲に派遣上等兵命事變の
功に依り勳八等今次事變應召森原隊に
屬し出征各地に轉戦し遠家宅、海宅等の
激戦に参加胸部穿透性貫通銃創肩部貫通
銃創を受け戦死同日歩兵伍長任勳七等
功七級授け賜る



故歩兵伍長 水野安治氏
 三谷町の士 滿洲に派遣歩兵上等兵命被
 勳八等今次事變應召出征張家附近に於け
 る戦闘に胸部貫通銃創を受け戦死同日歩
 兵伍長に任ぜられ日支事變の戦功に依り
 被勳七等功七級を授け賜る



故歩兵曹長 鋤柄理喜男氏
 鹽津村の士 伍長任十一年滿洲に派遣軍
 曹任滿洲事變の功に依り被勳七等瑞寶章
 授け賜る今次事變應召各地に轉戦し瀋
 瀋タリク戦闘に於て腹部貫通銃創を負
 ひ名譽の戦死を遂ぐ同日歩兵曹長任職功
 に依り被勳七等功六級を授け賜る



故歩兵伍長 鋤柄志喜男氏
 鹽津村の士 昭和五年十月上等兵命今次
 事變應召此江碼頭葛家神樓宅附近の戦闘
 に於て腹部貫通銃創を受け戦死同日歩兵
 伍長任日支事變の戦功に依り被勳八等功
 七級を授け賜る



故歩兵伍長 石川吉氏
 鹽津村の士 昭和六年三月滿洲に派遣上
 等兵命今次事變應召各地に轉戦し全家頭
 附近の戦闘に於て右肩軟部砲彈破片創を
 受け三日第二野戦病院に於て戦傷死せら
 る同日歩兵伍長に任ぜらる



小久江信二氏
 鹽津村の士 今次事變應召揚行鎮附近の
 激戦に参加し敵砲彈破片の爲め右頸部右
 上膊左手頸等に負傷假設野戦病院に收容
 各地に轉戦し十三年一月全治退院し歸郷
 さる



故歩兵伍長 水野太助氏
 西浦村の士 滿洲に派遣上等兵命事變の
 功に依り被勳八等白色桐葉章を授け賜る
 今次事變應召各地の戦闘に参加し日黄宅
 の戦闘に於て頭部貫通銃創を受け戦死同
 日伍長日支事變の戦功に依り被勳七等功
 七級を授け賜る



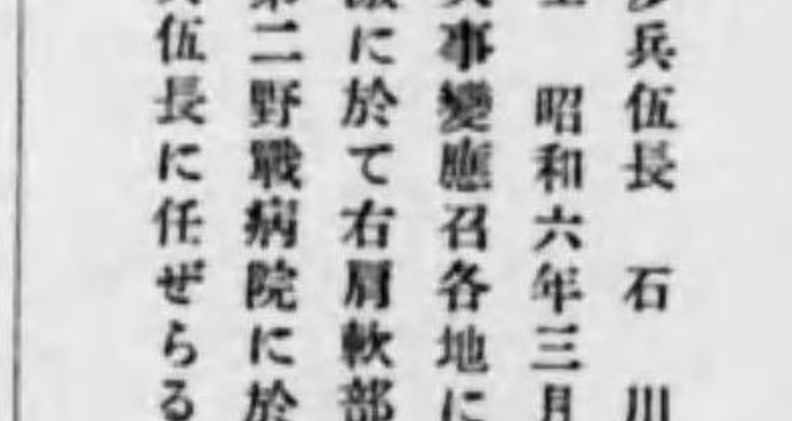
故歩兵上等兵 三浦勝二氏
 西浦村の士 今次事變應召勇躍出征大場
 鎮西南側附近の激戦に敵陣地猛射中頭部
 貫通銃創を負ひ戦死同日上等兵命戦功に
 依り被勳八等功七級を授け賜る



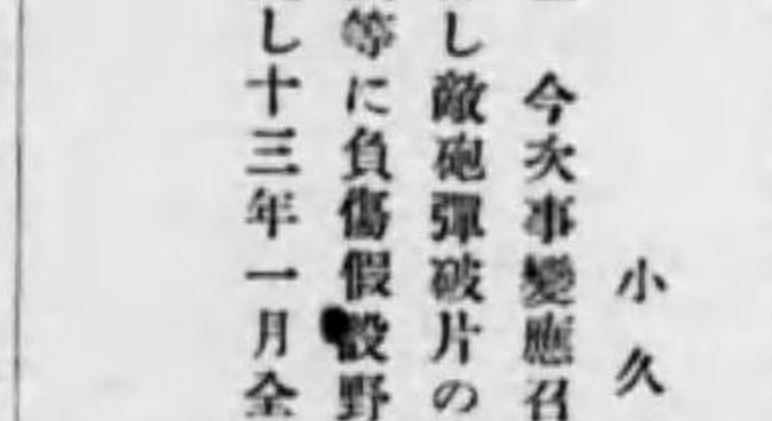
故歩兵上等兵 吉見代助氏
 滿洲事變の功に依り被勳八等今次事變應
 召石井部隊に屬し各地に轉戦し王宅附近
 の戦闘に於て名譽の戦死を遂ぐ同日上等
 兵命日支事變の戦功に依り被勳七等功七
 級を授け賜る



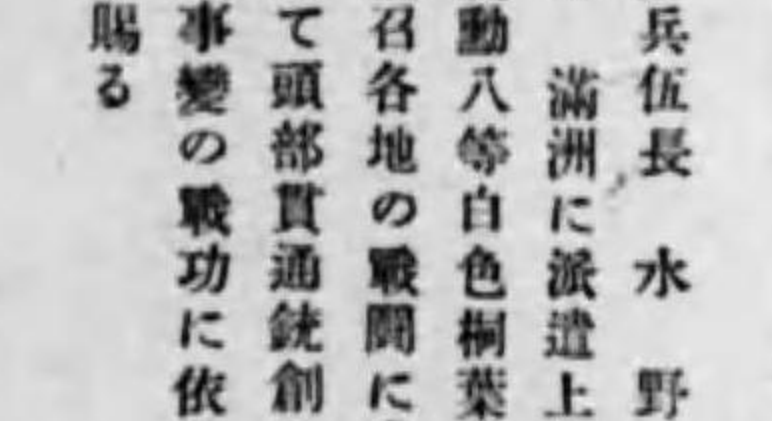
牧野好次氏
 八幡村の士 今次事變應召石井部隊に屬
 し出征十月瀋瀋タリク敵前渡河戦に
 於て敵手榴彈の爲め左右兩手を負傷陸軍
 歩兵伍長に任ぜらる



故 柴田保次氏
 八幡村の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶
 章從軍記章授與今次事變應召中支出征江
 蘇省寶山縣の激戦に於て名譽の戦死を遂
 げらる砲兵伍長に任ぜられ勳七等青色桐
 葉章功七級金鷄勳章下賜



故 大場竹雄氏
 八幡村の士 滿洲事變に参加勳八等白色
 桐葉章從軍記章授與今次事變應召日支事
 變の爲め出征十月大場鎮附近の激戦に頭
 部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる
 歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功六級金
 鷄勳章下賜



牧野勝次氏
 八幡村の士 今次事變應召中支に出征各
 所の戦闘より徐州大戦に参加十三年二月
 の戦闘に左手に敵弾を受け負傷野戦病院
 へ入院十三年七月内地陸軍病院へ還送十
 四年一月歸郷兩降下より慰勞金及酒肴料
 金一封を下賜せらる



故 柴田保次氏
 八幡村の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶
 章從軍記章授與今次事變應召中支出征江
 蘇省寶山縣の激戦に於て名譽の戦死を遂
 げらる砲兵伍長に任ぜられ勳七等青色桐
 葉章功七級金鷄勳章下賜



故 大場竹雄氏
 八幡村の士 滿洲事變に参加勳八等白色
 桐葉章從軍記章授與今次事變應召日支事
 變の爲め出征十月大場鎮附近の激戦に頭
 部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる
 歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功六級金
 鷄勳章下賜



牧野勝次氏
 八幡村の士 今次事變應召中支に出征各
 所の戦闘より徐州大戦に参加十三年二月
 の戦闘に左手に敵弾を受け負傷野戦病院
 へ入院十三年七月内地陸軍病院へ還送十
 四年一月歸郷兩降下より慰勞金及酒肴料
 金一封を下賜せらる



故 辻 田 喜 作氏
八幡村の士 今次事變應召日支事件出征
江蘇省孟灣附近の戦間に於て胸部貫通銃
創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等
兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳
章下賜



故 小 林 傳氏
大塚村の士 今次事變應召中支出征十月
寶山縣八方宅附近の戦間に頭部及腰部砲
弾破片創を受け遂に名譽の戦死を遂げら
る砲兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功
七級金鷄勳章下賜



故 鋤 柄 吉 雄氏
大塚村の士 滿洲事變參加勳八等白色桐
葉章從軍記章下賜今次事變應召十月傳家
鎮附近の戦間に腹部貫通銃創を受け名譽
の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七
級金鷄勳章下賜歩兵伍長に任ぜらる



故 松 田 利 一氏
萩村の士 今次事變應召中支出征十一月
都家宅附近の戦間に胸部銃創を受け名譽
の戦死を遂げらる歩兵伍長に任勳八等白
色桐葉章功七級金鷄勳章下賜十三年四月
二十八日村葬を以て營まる



故 山 口 壽 市氏
御津町の士 今次事變應召中支出征十月
虬江碼頭附近の戦間に名譽の戦死を遂げ
らる陸軍輜重兵にして勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章下賜



故 羽 田 野 治 一氏
御津町の士 今次事變石井部隊に屬し出
征上海吳淞の激戦に左腹部左下脚部右足
首貫銃創を受け十一月兵站病院に於て名
譽の戦傷死を遂げらる歩兵伍長に任滿洲
事變に勳八等白色桐葉章從軍記章下賜日
支事變の功に依り勳七等青色桐葉章功七
級金鷄勳章下賜



故 竹 本 三 佐 雄氏
御津町の士 今次事變應召北支出征各地
の戦間より九月保定の激戦に敵砲弾破片
右胸下腹部等に受け野戦病院へ入院同日
名譽の戦死を遂げ砲兵上等兵に進級勳八
等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 小 原 寛氏
御津町の士 今次事變に出征十三年七月
山西省西陽村附近の激戦に於て右大脚部
貫通銃創を受け壯烈名譽の戦死を遂げら
る歩兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功
七級金鷄勳章下賜



故 渡 邊 光 治氏
御津町の士 今次事變應召中支出征大場
嶺各戦間に參加敵砲弾破片を全身に受け名
譽の戦死を遂げらる砲兵上等兵に進級勳
八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 宇 井 猛 男氏
御津町の士 今次事變應召中支出征十月
滋瀨濱クリーク附近の激戦に左腹部脚部
貫通銃創を受け壯烈なる戦死を遂げらる
歩兵伍長任滿洲事變に勳八等瑞寶章從軍
記章下賜日支事變の功に依り勳七等青色
桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 市 川 脩 二氏
牛久保村の士 滿洲事變に參加勳八等白
色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召九月
蕨瀨房クリーク附近の戦間に頭部貫通銃
創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長
任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜
親父は日露役從軍勳八等兄弟共一家三名
の軍人を出征の名譽の家なり



故 鳥 居 一 男氏
牛久保村の士 今次事變應召日支事變に
出征九月上海方面の激戦に召譽の戦死を
遂げらる歩兵伍長勳七等青色桐葉章功七
級金鷄勳章下賜

八名郡之部
南設樂郡



故 石黒 静雄氏
牛久保村の士 今次事變應召日支事變の爲め出征大場鎮の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鶏章下賜



故 柴田 秀夫氏
牛久保村の士 今次事變應召日支事變の爲め出征北支派遣各所の戦闘より河南省波縣梨源屯に於て激戦右肩左右腰部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる工兵上等兵に進級勳八等白色桐葉章功七級金鶏勳章下賜弟豊氏は中支へ出征一家二名の軍人を出す名譽の家なり



故 近藤 正美氏
上郷村の士 今次事變應召日支事變の爲め出征九月揚家屯方面の激戦に名譽の負傷を受け野戦病院へ入院十月遂に戦病死せらる歩兵一等兵なり



故歩兵伍長 小林 徳次氏
六ツ美村の士 満洲に派遣勳八等従軍記章授與今次事變應召九月十六日除宅附近の戦闘に於て壯烈なる戦死を遂げらる戦功に依り敍勳七等功七級授け賜る



故福重兵上等兵 鈴木 新太郎氏
六ツ美村の士 今次事變應召各地に轉戦し九月偵察の爲め安慶西方五軒の地點に於て敵襲を受け飛來せる一弾は頭部を貫通し遂に壯烈なる戦死をさる勳八等功七級に敍せらる

(八名郡之部)



故 稻垣 功氏
石巻村の士 昭和三年豊橋商業学校卒業
今次事變少尉にて應召石井部隊に屬し出
征十二年九月大場鎮附近の戦闘に参加名
譽の戦死を遂げらるる陸軍歩兵中尉に任ぜ
られ従七位に叙せられ勳六等功五級金鷄
勳章を下賜せらる



故 小柳津 忠氏
石巻村の士 今次事變應召大田部隊に屬
し出征山四省嶗縣劉庄附近の激戦に於て
胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げら
る勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜
歩兵上等兵に進級せられ村葬を以て營ま
る



故 外山 登久治氏
石巻村の士 今次事變應召中支方面へ出
征各方面の戦闘に参加名譽の戦死を遂げ
らる勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 大岡 榮氏
石巻村の士 今次事變應召支那征途に就
き江蘇省大場鎮の激戦に左頸部貫通銃創
を受け名譽の戦死を遂げらるる轉八等白色
桐葉章功七級金鷄勳章下賜歩兵上等兵に
進級



故 中西 正男氏
石巻村の士 滿洲事變に参加勳八等従軍
記章授與今次事變應召日支事變に出征十
二年九月上海大學附近戦闘に於て頸部貫
通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳七
等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜歩兵上
等兵に進級一家より二名の出征者たる名
譽の家なり



故 山本 金作氏
石巻村の士 滿洲事變参加勳八等従軍記
章授與今次事變應召支那征途に就き上海
附近の激戦に於て頭部貫通銃創を受け名
譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級勳
七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



松田 主計氏
石巻村の士 砲兵上等兵にして今次事變
應召日支事變に淺田部隊平野隊として出
征九江安慶の激戦に左關節部下脚打撲
傷を受け野戦病院より内地各陸軍病院へ
還送十三年十二月歸郷各所に武勳を輝か
す



故 野口 一 吉氏
石巻村の士 滿洲事變參加勳八等白色桐
葉章授與今次事變應召九月上海附近の激
戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂
げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功
七級金鷄勳章下賜



故 久米 廣氏
石巻村の士 滿洲事變參加勳八等白色桐
葉章從軍記章授與今次事變應召歩兵上等
兵にて出征上海附近の戦闘にて名譽の戦
死を遂げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐
葉章功七級金鷄勳章下賜



故 佐藤 忠氏
三上村の士 今次事變の爲め堤部隊戸田
隊に屬し出征北支山西省邵家莊附近に於
て敵の集團と激戦遂に名譽の戦死を遂げ
らる部隊長より賞父に宛て勇敢なる士の
奮闘を通知せらる功に依り勳八等功七級
を下賜せらる



故 夏目 朝 夫氏
八名村の士 滿洲事變に參加從軍記章授
與今次事變應召石井部隊に屬し出征大場
鎮附近の激戦に參加十二年九月名譽の戦
死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金
鷄勳章下賜せらる



故 淺見 福三氏
八名村の士 今次事變應召石井部隊に屬
し大場鎮より中支各地に戦闘十三年五月
名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に進級
勳八等功七級に叙せらる弟豊治氏も出征
一家二名の軍士を出す名譽の家なり



故 野口 登氏
石巻村の士 歩兵軍曹にして滿洲事變に
參加勳七等從軍記章授與今次事變應召九
月上海附近の戦闘に於て頭部貫通銃創を
受け壯烈なる戦死を遂げらる歩兵曹長に
任勳六等功六級金鷄勳章下賜嚴父益次郎
氏日露役に從軍勳八等功七級金鷄勳章を
下賜一家二名の金鷄勳章を下賜せられた
る名譽の家なり



故 杉浦 肇氏
石巻村の士 今次事變に出征九月上海附
近の激戦に名譽の戦死を遂げらる勳八等
白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



山本 直 助氏
三上村の士 大正十年滿洲へ派遣御敵章
御煙草下賜今次事變應召中支各地に戦闘
南京攻略戦に參加武勳を顯し十三年三月
内地歸還上等兵命武勳者なり



故 近田 文 治氏
八名村の士 滿洲事變に參加各地に戦闘
勳八等從軍記章下賜今次事變應召石井部
隊に屬し出征十三年八月中支に於て激戦
名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵にして
勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜せ
らる



原 寅 男氏
八名村の士 滿洲事變參加從軍記章授與
今次事變應召出征九月蕪藻濱クリーク附
近張家宅の戦闘に於て左膝部骨折貫通銃
創を受け野戦病院へ入院十一月内地陸軍
病院各温泉に療養十三年十月歸郷せらる
在營中精勤章善行證書下士適任證書附與
せらる



故 中西 秋 男氏
八名村の士 滿洲事變參加勳八等瑞寶章
從軍記章建國功勞章授與今次事變應召大
場鎮等の激戦に參加十月十七日腹部貫通
銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍
長任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下
賜實兄も軍曹として目下出征中であり



故 森田 正 夫氏
八名村の士 濟南事件に出征歩兵伍長昭和九年六月歩兵曹長に任今次事變准尉として應召大場鎮等激戦に参加十二月頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる陸軍歩兵少尉に任正八位に敘勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜一家三人を軍人として出征せらる名譽の家なり



故 橋本 英 平氏
大野町の士 滿洲事變参加勳八等白色桐葉章從軍記章授歩兵上等兵今次事變應召九月揚行鎮クリークの激戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜

故
田 正 中 氏

山吉田村の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶章從軍記章授歩兵上等兵今次事變應召上海方面の戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 生田 行 夫氏
山吉田村の士 滿洲事變参加勳八等瑞寶章從軍記章授今次事變應召中支へ出征上海各方面の戦闘に参加胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 大 中 海 藏氏
舟着村の士 今次事變應召支那事變に出征十月江蘇省南翔嘉定に於て戦闘赤痢病に犯され野戦病院へ入院歩兵上等兵に進級遂に名譽の戦病死を遂げらる



故 松 井 政 守氏
舟着村の士 昭和十年五月善行證書附與十年十一月任海軍三等航空兵曹今次事變出征同月二等航空兵曹任敵航空機と爆撃猛烈なる空中戦を演じ敵機を撃墜せしに遂に敵弾の爲め左肢肩に銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



故 内 藤 義 次氏
大和村の士 砲兵上等兵にして今次事變應召日支事變に出征北支各地の激戦に参加黄河渡河開封の戦闘に於て武勳を擧げ十四年一月歸還在營中精勤章善行證書各表彰状を授與せらる



故 坂 田 英 一氏
加茂村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章授與今次事變應召大場鎮等の戦闘に参加十月二十六日名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 水 野 光 次氏
金澤村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召上海附近の激戦に名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜歩兵上等兵に進級せらる



(南設樂郡之部)
故 松 下 守氏
海老町の士 工兵上等兵精勤章善行證書附與今次事變應召日支事變に出征九月揚行鎮劉家行の戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる工兵伍長に任勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 門 林 政 夫氏
海老町の士 今次事變應召十月出征各地に戦闘十三年四月名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 原 新一氏
鳳來寺村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章授與砲兵曹長今次事變應召十一月蘇州河の激戦に名譽の戦死を遂げらる砲兵准尉に任ぜられ勳七等青色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



故 森 千 助氏
 風來寺村の士 今次事變應召日支事變に出征十三年三月内蒙各地の戦闘に参加十一月病に犯され内地に歸還十二月二日遂に病院に於て戦病死せらる



故 大 辻 彌 一氏
 長篠村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章授與今次事變應召九月揚家宅附近の戦闘に名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 夏 目 猛 三 郎 氏
 東郷村の士 今次事變應召九月十九日四家宅附近の激戦に於て頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる輻重兵一等兵に追勳勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 清 水 豊 氏
 東郷村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召出征陽家宅附近の激戦に腰部貫通銃創を受け兵站病院へ入院加療中途に名譽の戦病死を遂げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 林 恒 治 氏
 東郷村の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶章從軍記章授與今次事變應召飯田部隊に屬し出征吳淞家宅方面の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜歩兵上等兵に追級せらる



故 鈴 木 正 雄 氏
 東郷村の士 滿洲事變に参加勳八等瑞寶章從軍記章授與今次事變應召出征の途に就き蘇州河の激戦に参加頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章を下賜せらる



故 今 泉 竹 太 郎 氏
 東郷村の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記章下賜今次事變應召日支事變の爲め出征蘇州河の激戦に左胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長に勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 内 藤 元 一 氏
 東郷村の士 滿洲事變に参加北滿各地に勤務十年十一月憲兵伍長任十一年四月勳七等青色桐葉章從軍記章下賜十二月憲兵軍曹に任十二年七月病氣の爲め安東分院へ入院十月内地病院へ歸還十三年二月憲兵曹長に任ぜられ二月十二日惜しくも病死せらる



故 高 橋 勝 氏
 東郷村の士 今次事變應召日支事變の爲め出征中支各地の戦闘に参加名譽の戦死を遂げらる武勳者にして敍勳あらせらる



故 藤 田 福 市 氏
 千郷町の士 今次事變應召熊谷部隊に屬し十三年五月山西省天鎮縣下營打堡附近の戦闘に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵に追勳勳八等功七級に敍せらる



故 小 倉 福 三 郎 氏
 千郷村の士 今次事變應召日支事變出征の爲め九月鎮定附近の激戦に前額部左眉貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 小 林 正 三 郎 氏
 千郷村の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變應召中支に出征吳淞クリク附近に於て激戦大脚部切斷銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜

中島郡之部



故 今村 正氏
千郷村の士 満洲事變に参加勳八等白色
桐葉章従軍記章下賜今次事變應召石井部
隊に屬し出征大場鎮の激戦に胸部貫通銃
創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長
に任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下
賜



故 白井 梅富氏
千郷村の士 今次事變應召日支事變に出
征九月寶家宅附近の戦間に頭部顔面腹部
砲彈破片創を受け名譽の戦死を遂げらる
歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄
勳章下賜



故 春田 智氏
千郷村の士 今次事變應召日支事變に出
征北支方面各所に戦間十二月雙房子附近
の戦間に腹部貫通銃創を受け名譽の戦死
を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章下賜



故 坂 川 明氏
一宮市一色町の士 昭和九年滿洲事變出征十年一月病寃に犯され同年三月野戰病院に於て戰病死をせらる歩兵一等兵に進級模範兵として賞せらる



故 柴 田 勝 之氏
一宮市の士 滿洲事變に参加勳八等白色桐葉章從軍記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し出征十二年十一月張家宅北方小折河左岸附近の激戰に頭部貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げらる歩兵伍長に任勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 佐 藤 茂氏
中島郡祖父江町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征中支各地に戰闘十月劉家行南方田堵宅の激戰に頭部貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 岡 田 正 義氏
祖父江町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍記章下賜今次事變に應召中島部隊に屬し出征中支各地に戰闘十月蘇州河の激戰に胸部貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げらる歩兵上等兵勳七等青色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 諏 訪 輝 一氏
祖父江町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し出征各地に戰闘十月劉家行東趙角の激戰に頭部貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げらる歩兵上等兵勳八等白色桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 搦 斐 徳 一氏
今伊勢村の士 滿洲事變に参加今次事變に倉永部隊に屬し出征上海吳淞各地の戰闘より鐵道倉庫附近の激戰に頭部貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げらる勳八等功七級金鷄勳章下賜歩兵伍長に任ぜらる實兄も出征滿洲事變に参加一家二名の出征者として名譽の家なり



故 野村喜代嗣氏
今伊勢村の士 在隊中精勤章四下士通任
證書善行證書附與滿洲事變に参加勳八等
白色桐葉章從軍記章下賜今次事變に應召
倉永部隊に屬し出征任伍長十二年十月張
家宅附近の戦闘に腹部貫通銃創を受け名
譽の戦死を遂げらる歩兵軍曹任勳七等青
色桐葉章功六級金鷄勳章下賜



故 野田米治氏
今伊勢村の士 滿洲事變に参加勳八等白
色桐葉章從軍記章下賜今次事變に應召鈴
木部隊に屬し出征各地に戦闘上海附近の
クリーク戦に於て名譽の戦死を遂げらる
勳七等功七級金鷄勳章下賜工兵上等兵に
進級す



故 長崎宗一氏
今伊勢村の士 今次事變に川並部隊に屬
し出征漢口徐州の激戦より各所に戦闘無
名村落に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵
上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



二
故 久保武氏
今伊勢村の士 滿洲事變に参加勳八等從
軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征上海吳淞鐵道附近の激戦に名譽の
戦死を遂げらる歩兵軍曹に任勳七等青色
桐葉章功七級金鷄勳章下賜



故 堀田丈松氏
朝日村の士 今次事變に應召倉永部隊に
屬し出征鐘家宅の激戦に於て頭部貫通銃
創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長
任せせられ勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 吉川春吉氏
朝日村の士 今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征中支各地に戦闘十月劉家行南趙家
角の激戦に於て左胸部頭部貫通銃創を受
け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八
等功七級金鷄勳章下賜



故 吉田榮一氏
朝日村の士 今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征各地に轉戦十月大場鎮西北方成宅
の激戦に於て頭部貫通銃創を受け名譽の
戦死を遂げらる輻重兵上等兵勳八等功七
級金鷄勳章下賜嚴父は日露出征第一夫氏
は出征中一家三名の軍人名譽の家たり



故 中島秋三郎氏
朝日村の士 今次事變に應召川並部隊に
屬し出征各地に戦闘十月池溝宅附近攻撃
の際頭部腹部貫通銃創を受け名譽の戦死
を遂げらる勳七等功七級金鷄勳章下賜



故 川出武藏氏
朝日村の士 今次事變に應召中島部隊に
屬し出征中支各地に戦闘十月江蘇省領宅
附近の戦闘に頭部貫通銃創を受け名譽の
戦死を遂げらる上等兵勳八等白色桐葉章
功七級金鷄勳章下賜



故 後藤福松氏
朝日村の士 今次事變に應召倉永部隊に
屬し出征各地に戦闘湖北省浙河市附近の
激戦に頭部左胸部貫通銃創を受け遂ひに
名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳八等
功七級金鷄勳章下賜



近 藤 稔氏
千代田村の士 滿洲事變参加の勇士悦、
弘、進氏等の末弟にして今次事變に出征
活躍中なり



近 藤 弘氏
千代田村の士 悦氏の實兄にして歩兵上
等兵滿洲事變に参加勳八等從軍記章下賜
建國功勞章授與せらる



近藤 悦氏
千代田村の士 今次事變に應召片桐部隊に
屬し出征吳淞大場鎮各地の戦闘に参加
傷爲し野戦病院より内地陸軍病院へ轉送
十四年四月歸郷せらる一家四名の現役者
を出し賞勳局より賞状を賜ふ



故 野村 光一氏
千代田村の士 今次事變に應召出征興安
嶺石道河子附近の戦闘に於て頭部に貫通
銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上
等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 服部 儀久氏
千代田村の士 滿洲事變に参加勳八等從
軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征吳淞附近の戦闘に名譽の戦死を遂
げらる歩兵上等兵勳七等功七級金鷄勳章
下賜



四
故 林 定晴氏
千代田村の士 滿洲事變に参加勳八等從
軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征吳淞附近の戦闘に頭部貫通銃創を
受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳
七等功七級金鷄勳章下賜實兄勝治氏も出
征中の勇士なり



故 三輪 繁氏
千代田村の士 今次事變に應召加納部隊
に屬し各地に戦闘山西省に於て戦病死せ
らる砲兵上等兵に昇進實弟幸一氏出征奮
闘中なり



故 田中 一郎氏
千代田村の士 今次事變に應召川並部隊
に屬し出征十二年十月張家樓附近の戦闘
に負傷全治して再奮闘十三年六月安徽省
壽縣二子山南方の激戦に右胸部貫通銃創
を受け名譽の戦死を遂ぐ歩兵伍長に任せ
らる武勳者たり



故 家田 綱二氏
千代田村の士 滿洲事變に参加勳八等從
軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬
し出征上海附近の激戦に名譽の戦死を遂
げらる歩兵軍曹に任勳七等青色桐葉章功
六級金鷄勳章下賜



故 伊藤 善一氏
大里村の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬し
出征十二年九月上海附近の激戦に名譽の
戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七等功七級
金鷄勳章下賜實弟才一氏目下出征中



故 木村 友政氏
大里村の士 今次事變に出征十三年八月
國境警備中張鼓峰の激戦に名譽の戦死を
遂げらる砲兵伍長に任せらる



故 稻垣 榮治氏
大里村の士 滿洲事變参加從軍記章授與
今次事變に應召倉永部隊に屬し出征歩兵
上等兵十二年九月上海吳淞附近の激戦に
奮闘中腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を
遂げらる歩兵伍長任勳八等功七級金鷄勳
章下賜せらる



故 山田 秀治氏
大里村の士 今次事變に倉永部隊に屬し
出征十二年十月上海吳淞の激戦に奮闘中
腹部貫通銃創を受け野戦病院入院後内地
陸軍病院へ轉送十月十日遂に名譽の戦傷
死せらる歩兵上等兵に昇進滿洲事變参加
從軍記章授與



故 村木 三郎氏
大里村の士 今次事變に出征工兵として
中支北支の各戦闘に参加十三年十月名譽
の負傷を受け野戦病院入院遂に戦傷死せ
らる工兵上等兵に昇進武勳者なり



故 愛葉金 一氏
大里村の士 今次事變に川並部隊に屬し
出征十二年十月張家樓宅附近の戦闘に名
譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功
七級金鷄勳章下賜實弟行雄氏出征北支に
奮闘中一家二名の出征者名譽の家たり



故 加賀茂 信氏
大里村の士 今次事變に應召川並部隊に
屬し出征十二年十月大場嶺方面の激戦に
名譽の負傷を受け内地陸軍病院へ轉送十
四年二月全治歸郷す歩兵上等兵滿洲事變
に参加勳八等從軍記章下賜



故 加賀茂 一氏
大里村の士 今次事變に應召川並部隊に
屬し出征各地の戦より十三年十一月南京
攻略戦に名譽の戦死を遂げらる歩兵一等
兵一家二名の出征者名譽の家なり



故 酒井善 一氏
大里村の士 今次事變に倉永部隊に應召
出征上海戦より吳淞の激戦に於て名譽の
戦死を遂げらる滿洲事變に参加勳八等從
軍記章下賜今次事變の功に依り勳七等功
七級金鷄勳章下賜嚴父は日露役に出征の
勇士なり



故 氏田國 正氏
大里村の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜今次事變に應召藤田部隊に屬し
出征十二年十月大場嶺張家樓宅附近の戦
闘に名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳
七等功七級金鷄勳章下賜



故 小澤 歳明氏
稻澤町の士 輜重兵准尉にして今次事變
に出征栗谷部隊として各地に戦闘吳淞附
近の激戦に腹部貫銃創を受け遂に名譽
の戦死を遂げらる輜重兵少尉に任正八位
勳七等青色桐葉勳章功六級金鷄勳章下賜せ
らる



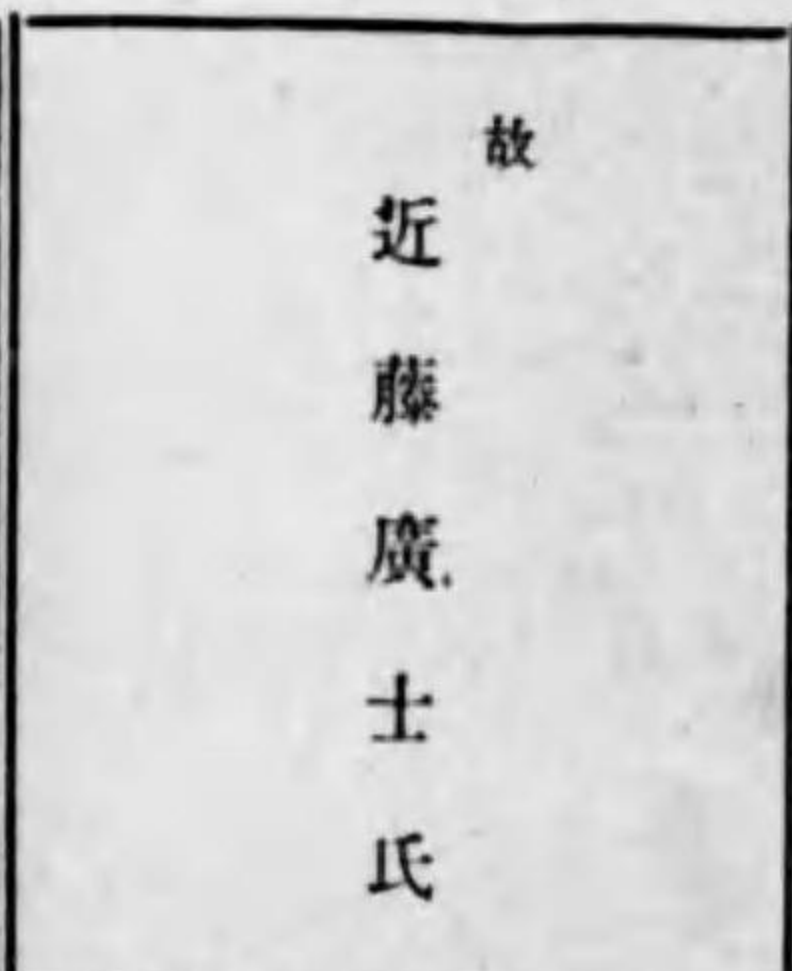
故 櫻井光雄氏
稻澤町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し
出征十月張家樓宅附近の激戦に名譽の戦
死を遂げらる歩兵上等兵勳七等青色桐葉
勳章功七級金鷄勳章下賜實兄伍長にして濟
南出征の勇士なり



故 小崎 數一氏
稻澤町の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し
出征十二年十月劉家行附近の激戦に腹部
貫銃創を受け名譽の戦死を遂げらる勳
七等青色桐葉勳章功七級金鷄勳章下賜歩兵
上等兵命



故 木村 真市氏
平和村の士 今次事變に應召倉永部隊に
屬し中支に出征各地に戦闘名譽の戦死を
遂げらる歩兵伍長任勳八等功七級下賜一
家二名の軍士名譽の家なり



故 近藤 廣士 氏

平和村の士 今次事變に應召倉永部隊に
屬し出征上海附近の戦闘に胸部貫銃創
を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵
勳八等功七級金鷄勳章下賜嚴父日露役出
征實弟砲兵として出征せらる



故 平野 重正氏
平和村の士 今次事變に應召倉永部隊に
屬し中支へ出征各地に戦闘上密附近の激
戦に於て左胸部貫銃創を受け名譽の戦
死を遂げらる中隊中の模範兵として賞せ
られ歩兵上等兵に昇進武勳者たり



故 服部 一夫氏
平和村の士 滿洲事變に参加勳八等從軍
記章下賜任歩兵伍長今次事變に應召倉永
部隊に屬し出征中支各地に戦闘十月劉家
行南方田堵宅に於て胸部貫銃創を受け
名譽の戦死を遂げらる任歩兵軍曹勳七等
青色桐葉勳章功六級金鷄勳章下賜



故 日比 範明氏
長岡村の士 滿洲事變に應召勳八等從軍記章下賜今次事變に應召川並部隊に屬し中支出征十三年十一月湖北省隨縣浙河鎮附近の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵伍長任勳七等功七級金鷄勳章下賜



故 吉川 新吉氏
長岡村の士 滿洲事變參加勳八等從軍記章下賜今次事變に應召倉永部隊に屬し中支へ出征九月李家宅附近の激戦に左腹部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳七等功七級金鷄勳章下賜



故 日比 繁成氏
長岡村の士 滿洲事變に參加今次事變に應召倉永部隊に屬し出征吳淞各地の戦闘十月張家樓宅の激戦に於て名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 南谷 政春氏
長岡村の士 今次事變應召鷹森部隊に屬し中支に出征各地に轉戦十月西橋橋攻撃の際砲彈破片創を受け名譽の戦死を遂げらる任歩兵伍長勳七等功七級金鷄勳章下賜



故 平松 大一郎氏
荻原村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し中支出征各地に戦闘十月上海西六房の激戦に胸部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



故 林 昇一氏
荻原村の士 今次事變に出征海軍一等水兵として各海路陸路に奮戦を續け南京攻略に際し感状を賜ふ十二月揚子江岸の激戦に名譽の戦死を遂げらる海軍三等兵費に任せられ勳八等功七級金鷄勳章下賜



中島 徳一氏
起村の士 司馬一耶氏實兄にして滿洲事變に參加熱河省赤峰附近の激戦に胸部貫通及兩脚失却の名譽の負傷を受けたる勇士にして勳八等功七級金鷄勳章下賜せられ又恩賜の四輪車拜授傷疾軍人として優待せられ居る



故 中島 司馬一耶氏
起町の士 今次事變に應召倉永部隊に屬し中支へ出征各地の戦闘に參加十月大場鎮附近の張家樓宅の激戦に頭部貫通銃創を受け名譽の戦死を遂げらる歩兵上等兵勳八等功七級金鷄勳章下賜



淺井 貞治郎氏
大和村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征上海各地に戦闘十月十二日張家樓宅附近の戦闘に左足貫通銃創を受け野戦病院に入院後内地陸軍病院轉送十二年十二月歸郷せらる實弟は砲兵として出征せらる



永井 文夫 氏

明治村の士 今次事變に應召川並部隊に屬し出征大場鎮の戦闘に右大腿部貫通銃創を受け野戦病院入院後内地陸軍病院へ轉送各温泉へ轉地療養せられ十四年四月歸郷す武勳の勇七たり



平野 圓十氏
平和村の士 重正氏の實兄にして今次事變に應召中支出征各地に戦闘活躍せられ居る海軍三等兵費なり



野田 忠治氏
荻原村の士 昇一氏の實弟にして陸軍航空兵曹長として今次事變に出征活躍せられ居る

北設樂郡之部